病 院 年 報

平成25年

名古屋第一赤十字病院

日本赤十字社

理　　念

皆さまとの出会いを一期のことと心得、その痛みを分かちあい、苦しみを共にしつつ、一日も早く健康の幸せを喜びあえるよう努めます。

基　本　方　針

1．皆さまが安心できる癒しの森といたします。
2．高度・良質で安全な医療をいたします。
3．災害救護活動を積極的に行います。
4．周産期・小児及び救急医療を充実します。
5．医療連携を密にして地域完結型の医療を目指します。
6．職員の教育・研修を推進します。
7．健全経営を維持するように努めます。

ミッションステートメント

リーダーシップを発揮しよう	Leadership
チームワークを大切にしよう	Teamwork
互いにリスペクトする心を持とう	Respect
最高の医療レベルを目指そう	Best Quality
安全第一に心がけよう	Safety

患者さんの権利と責務

当院は、患者さんやご家族のご意向を尊重し、医療者と患者さんとのより良いパートナーシップ（対等な協力関係）を築くため、「患者さんの権利と責務」を明示し、患者さん中心の医療を行うことに最大の努力をいたします。

患者さんの権利

1．人としての尊厳が保たれた最善の医療を受けることができます。
2．病気の内容、治療方法、今後の見通しなどについて十分な説明を受け、自らの意思に基づいて医療を受け、あるいは拒否することができます。
3．患者さんが受けたい診療内容を病院や医師に伝えることができます。また、何らかの理由でご自分の意思を表示できない場合には、ご家族の方や適切な代理人を指定して判断を依頼することができます。なお、依頼した人の方針を拒否することもできます。
4．ご自身の病気の診断や治療について、他の医師や病院を自由に選択し意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。

５．所定の手続きを経て、ご自分の診療記録の開示を求めることができます。
６．当院は、患者さんに関する情報を承諾なしに第三者に知らせることはありません。
７．臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、その研究に参加するかどうか、自らの意思に基づき決めることができます。
８．診療内容や入院中の生活において問題や不満がある場合には、医療者にそのことを伝えることができます。このことにより、患者さんの診療に関してなんら不利益を被ることはありません。

医療は、患者さんと医療者が信頼関係を築き協同することが肝要です。
この精神にのっとり患者さんに以下の点を望みます。

患者さんの責務

１．患者さんご自身の病気について、病状、経過、服用している薬など、正確にお伝えください。
２．検査や治療の内容を十分理解し、合意のうえでお受けください。
３．すべての患者さんが適切な医療を受けられるよう、他の方々の治療や病院職員による医療提供に支障が生ずる行為をしないでください。
４．医療者に対して、暴力的な振る舞いや言動はしないでください。
５．入院中は、病院の規則を守ってください。
６．適切な医療を維持するために、医療費をお支払いいただくことが必要です。支払い請求を受けたら、速やかにお支払いください。
７．当院は臨床研修指定病院（基幹型）で、研修医が直接医療に従事します。また、医学生、看護学生などの教育研修病院でもありますので、臨床教育にご理解とご協力をお願いします。

巻　頭　言

平成 25 年 4 月からバースセンター棟と新緩和ケアセンターの稼働が開始になった。バースセンターは助産師主導の施設であり、センター内での助産の完結を目指しているが、西病棟と直結し不意の事態にも対処できる安心、安全な構造になっている。初めての出産はオープン当日であり、母子ともに健やかで満足の意を伝えて退院された。その後も徐々に出産件数は増えており、地域の助産所として支持されつつあると感じている。

緩和ケアセンターは、既存の建物からは少し離れた静寂な施設である。広い庭を有し、瞑想室にある祈りをテーマとしたステンドグラスは 6 月 6 日に最終完成となり、作者の三浦先生ご自身が、気に入りました、と仰った程の出来である。職員も瞑想室に入室できるため、一度ゆっくりとスピリチュアルな空間を感じ、自身の内面と向かい合う機会を持つのも良い体験と思われる。

建設はこの緩和ケアセンターの西側で続いており、今年度中には事務部の拡張が完了し、放射線治療器の増設部分も来年度前半には完成見込みである。

25 年 5 月 7 日をもって当院は院外処方に転換した。薬剤師が病棟に常駐し、医師、看護師等とチームを組んで治療に参加し、より質の高い医療を実践するためである。薬剤師の活躍は目覚ましく、回診の同行、医局カンファランスへの参加等、それ以前には考えられないような業務の向上である。

この病院年報には職員の膨大な業績が記載されている。医師、看護師、薬剤師、検査技師、ME 等ほぼ全ての職員の足跡が掲載されている。職員の奮闘が思われ頭が下がる。昨年は事務部の業績が目に見えにくいことを嘆いたが、一年経ち事務部も若手、中堅職員を始めとした勉強会が開かれ、更に課長職による講義もはじまり、今後の事務部の発展に大いに期待が持てるところである。

今年も全ての職員の叡智、努力を結集して、スローガンとしている“期待以上の対応ができる病院”になることを願っている。

平成 26 年 7 月　　院長　宮田完志

目　　次

Ⅰ. 業務概要

1. 医事業務課
(1)病院年度別患者数 ・・・

8. 検査部
(1)平成25年度検査種別稼動集計 23
(2)平成25年度判断料 25
(3)平成25年度検査加算・管理料 26

9. 看護部
(1)看護部の理念 27
(2)基本方針 27
(3)看護部目標 27
(4)専門分野と人数 27
(5)平成25年度　看護部教育研修一覧 28
(6)育児休業復帰プログラムの実施 30
(7)看護専門外来月別患者数 30
(8)「こころの相談室」利用者状況 31
(9)看護師研修・学生実習受け入れ延べ人数 31

10. リハビリテーション科部
(1)リハビリ依頼件数 32
(2)平成25年度診療科別依頼件数 32
(3)PT/OT/ST 別　処方件数 32
(4)平成25年度リハビリ延べ実施件数 32
(5)平成25年度 ADL の改善状況 33

Ⅱ. 業績
1. 平成25年診療科別業績 35

2. 学術講演等記録 37

Ⅲ. 医療社会事業部

1. 地域医療連携室
(1)当院と外部委嘱委員との運営委員会及び協議会履歴と議事概要 40
(2)地域医療支援病院 【紹介・逆紹介件数と率】（年度別推移） 53
(3)地域医療支援病院【紹介率・逆紹介率】年度月別推移 53
(4)【診療科別】初診（紹介）件数（過去6年度比較） 54
(5)【診療科別】逆紹介件数（過去6年度比較） 54
(6)【地域、医療圏別】2 次医療圏別紹介元動向（過去5年度比較） 55
(7)【地域、医療圏別】2 次医療圏別紹介先動向（過去5年度比較） 55
(8)平成25年度医療機器等の共同利用の実績 56
(9)病診連携システム登録医数 57
(10)病診連携システム学術セミナー開催状況 58
(11)平成25年度地域医療研修プログラム実績 60
(12)平成25年度科別救急患者数 67
(13)平成25年度曜日別救急患者数 67
(14)平成25年度月別救急患者数 68
(15)平成25年度地域別救急患者数 68

2. 医療社会事業課

(1) 平成25年度年間援助件数 ・・・

Ⅰ. 業　務　概　要

1. 医事業務課

（1）病院年度別患者数

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
外来	新患者数	39,043	43,341	44,724	44,899	44,449	43,740
	患者延数	363,011	360,625	394,664	397,381	402,015	407,408
	1日平均	1,500.0	1,496.4	1,624.1	1,628.6	1,647.6	1,676.6
入院	入院患者数	17,528	18,729	19,355	19,830	20,238	20,374
	退院患者数	17,529	18,670	19,353	19,894	20,236	20,329
	在院患者延数	236,048	248,555	255,128	256,188	254,484	255,955
	入院患者延数	253,577	267,225	274,481	276,082	274,720	276,284
	1日平均	694.7	732.1	752.0	754.3	752.7	756.9

※平成20年4月1日以降　許可病床数852床（一般病床）

（2）平成25年度診療科別・月別患者数（患者延数）

	各　科	4月	5月	6月	7月	8月	9月
外来	内科	117	148	121	129	142	121
	腎臓内科	637	616	620	729	686	633
	内分泌科	1,665	1,588	1,606	1,644	1,714	1,549
	血液内科	1,212	1,179	1,079	1,272	1,247	1,162
	化学療法内科	24	31	19	34	32	18
	総合診療科	183	173	184	211	168	192
	精神科	44	40	40	48	40	45
	神経内科	2,397	2,339	2,134	2,558	2,184	2,162
	呼吸器内科	1,896	1,998	1,864	2,092	1,896	1,936
	消化器内科	3,361	3,123	3,213	3,624	3,286	3,150
	循環器内科	2,614	2,452	2,467	2,658	2,614	2,324
	小児科	2,171	2,042	1,966	2,277	2,467	1,988
	一般・消化器外科	1,623	1,637	1,521	1,535	1,507	1,493
	乳腺・内分泌外科	492	487	441	552	482	452
	整形外科	2,684	2,675	2,546	2,923	2,853	2,546
	形成外科	320	277	281	308	313	265
	脳神経外科	855	840	822	846	753	847
	呼吸器外科	364	343	385	337	344	373
	心臓血管外科	467	425	410	478	382	385
	血管外科	235	224	244	268	225	208
	小児外科	49	73	72	78	61	76
	皮膚科	1,372	1,318	1,350	1,548	1,623	1,432
	泌尿器科	1,338	1,357	1,345	1,405	1,575	1,355
	女性泌尿器科	583	539	538	626	451	507
	産婦人科	1,727	1,791	1,727	1,854	1,757	1,547
	眼科	820	796	774	789	755	761
	耳鼻咽喉科	2,248	2,126	2,077	2,209	2,240	2,123
	放射線科	628	484	542	630	553	535
	リハビリ	476	516	498	656	626	501
	歯科口腔外科	2,103	2,132	2,246	2,459	2,348	2,093
	合計	34,705	33,769	33,132	36,777	35,324	32,779

	各　科	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入院	内科	0	0	2	0	0	0
	腎臓内科	384	455	408	547	687	512
	内分泌科	239	201	158	179	192	208
	血液内科	1,949	2,088	2,231	2,211	2,147	2,085
	化学療法内科	46	105	97	92	58	91
	総合診療科	83	27	0	19	6	11
	精神科						
	神経内科	1,385	1,813	1,999	2,060	1,924	1,709
	呼吸器内科	2,195	2,216	2,087	1,982	1,995	1,910
	消化器内科	1,784	2,064	1,930	1,969	1,683	2,022
	循環器内科	1,341	1,359	976	1,079	1,287	871
	小児科	2,458	2,738	2,614	2,513	2,488	2,652
	一般・消化器外科	2,189	2,105	2,302	2,224	2,234	1,965
	乳腺・内分泌外科	164	166	195	292	278	222
	整形外科	1,527	1,430	1,419	1,561	1,508	1,482
	形成外科	152	216	137	117	189	247
	脳神経外科	662	709	556	648	730	678
	呼吸器外科	485	500	441	597	499	461
	心臓血管外科	754	612	694	583	761	641
	血管外科	108	143	108	96	161	169
	小児外科	35	40	54	41	33	34
	皮膚科	56	30	46	45	70	79
	泌尿器科	686	531	592	710	750	539
	女性泌尿器科	201	200	210	219	234	201
	産婦人科	2,365	2,480	2,441	2,418	2,423	2,394
	眼科	43	34	33	28	38	23
	耳鼻咽喉科	731	691	814	843	789	931
	放射線科						
	リハビリ						
	歯科口腔外科	239	246	294	232	293	165
	合計	22,261	23,199	22,838	23,305	23,457	22,302

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各　科
101	119	88	144	130	111	1,471	内科
719	666	702	654	643	682	7,987	腎臓内科
1,806	1,568	1,663	1,629	1,643	1,725	19,800	内分泌科
1,332	1,170	1,175	1,270	1,147	1,105	14,350	血液内科
19	32	17	22	24	17	289	化学療法内科
214	172	177	193	181	204	2,252	総合診療科
45	48	42	42	30	41	505	精神科
2,330	2,167	2,179	2,201	2,043	2,247	26,941	神経内科
2,085	1,949	1,940	2,075	1,892	1,982	23,605	呼吸器内科
3,562	3,292	3,181	3,293	2,942	3,092	39,119	消化器内科
2,629	2,341	2,378	2,382	2,083	2,362	29,304	循環器内科
2,009	1,958	2,148	2,010	2,004	2,311	25,351	小児科
1,609	1,484	1,479	1,386	1,368	1,434	18,076	一般・消化器外科
608	523	538	522	471	492	6,060	乳腺・内分泌外科
2,708	2,607	2,570	2,502	2,149	2,468	31,231	整形外科
296	276	239	264	238	289	3,366	形成外科
881	759	763	710	628	795	9,499	脳神経外科
363	309	360	315	294	328	4,115	呼吸器外科
432	409	415	416	411	471	5,101	心臓血管外科
337	209	226	236	221	251	2,884	血管外科
77	65	90	89	109	155	994	小児外科
1,596	1,366	1,556	1,465	1,353	1,327	17,306	皮膚科
1,541	1,343	1,428	1,388	1,341	1,352	16,768	泌尿器科
649	506	555	535	509	560	6,558	女性泌尿器科
1,819	1,727	1,736	1,709	1,654	1,780	20,828	産婦人科
804	726	614	669	616	769	8,893	眼科
2,144	2,024	2,120	2,301	2,201	2,271	26,084	耳鼻咽喉科
712	450	397	494	579	578	6,582	放射線科
543	511	539	454	485	554	6,359	リハビリ
2,242	2,045	1,991	1,944	1,962	2,165	25,730	歯科口腔外科
36,212	32,821	33,306	33,314	31,351	33,918	407,408	合計

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各　科
0	0	0	0	0	0	2	内科
768	605	601	688	655	927	7,237	腎臓内科
153	167	108	151	253	264	2,273	内分泌科
2,257	2,231	2,174	2,157	1,880	1,905	25,315	血液内科
15	17	33	23	37	23	637	化学療法内科
0	0	1	31	4	0	182	総合診療科
							精神科
1,640	1,514	1,731	1,990	1,593	1,936	21,294	神経内科
2,191	2,050	2,319	2,269	2,164	2,130	25,508	呼吸器内科
2,285	2,137	2,053	2,080	2,092	2,256	24,355	消化器内科
1,252	1,580	1,472	1,372	1,194	1,156	14,939	循環器内科
2,605	2,428	2,635	2,404	2,577	2,691	30,803	小児科
1,906	1,947	2,044	1,952	1,803	1,900	24,571	一般・消化器外科
212	248	199	237	310	268	2,791	乳腺・内分泌外科
1,506	1,398	1,422	1,415	1,303	1,448	17,419	整形外科
227	42	62	47	33	135	1,604	形成外科
841	718	729	780	633	834	8,518	脳神経外科
495	548	402	298	405	574	5,705	呼吸器外科
670	650	627	569	557	669	7,787	心臓血管外科
130	149	184	145	134	196	1,723	血管外科
39	38	25	53	49	43	484	小児外科
77	139	202	159	87	132	1,122	皮膚科
760	786	658	571	626	638	7,847	泌尿器科
289	266	222	210	229	238	2,719	女性泌尿器科
2,300	2,296	2,357	2,257	2,201	2,462	28,394	産婦人科
21	3	14	25	9	14	285	眼科
857	806	908	905	794	777	9,846	耳鼻咽喉科
							放射線科
							リハビリ
195	287	245	204	216	308	2,924	歯科口腔外科
23,691	23,050	23,427	22,992	21,838	23,924	276,284	合計

2. 栄養課

（1）平成25年度栄養指導集計表

【 個人指導 】　　［ 単位＝件 ］

		糖尿病食	心臓病食	脂質異常症	腎臓病食	胃切術後食	潰瘍食	低残渣食	痛風食	肝臓食	その他	合計
入 院	24年度	325	270	10	58	161	1	15	2	13	60	915
	25年度	253	307	7	75	105	3	5	0	4	98	857
外 来	24年度	483	23	90	91	3	0	0	7	18	53	768
	25年度	361	19	90	102	3	1	6	2	7	164	755
合 計	24年度	808	293	100	149	164	1	15	9	31	113	1,683
	25年度	614	326	97	177	108	4	11	2	11	262	1,612

【 集団指導 】　　［ 単位＝人 ］

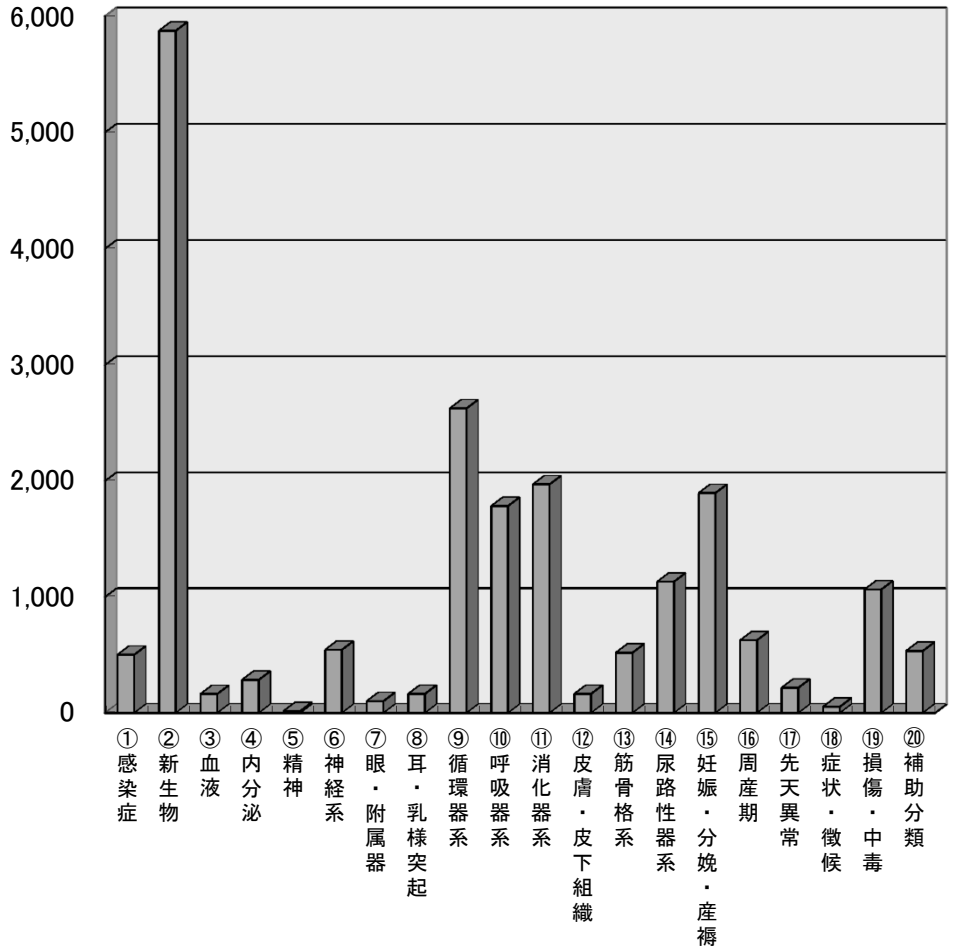
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
糖尿病	24年度	7	10	23	13	21	13	9	9	15	10	19	11	160
	25年度	16	15	24	9	27	12	21	10	7	17	18	11	187

3. 医療情報課

平成25年退院患者に関する諸統計

（1）大分類別退院患者数

＜基準＞
・2013/1/1～2013/12/31　退院
・患者数 ⇒ 延人数
・退院時診療科



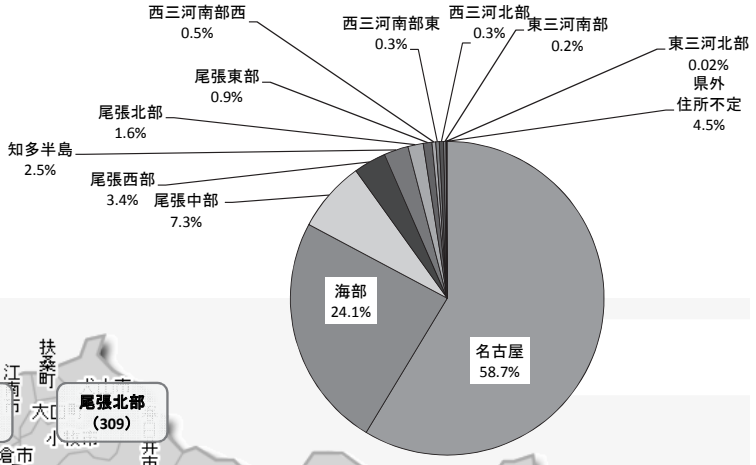
国際大分類	患者数	国際大分類	患者数
①感染症	501	⑪消化器系	1,970
②新生物	5,874	⑫皮膚・皮下組織	164
③血液	163	⑬筋骨格系	519
④内分泌	285	⑭尿路性器系	1,131
⑤精神	16	⑮妊娠・分娩・産褥	1,896
⑥神経系	544	⑯周産期	626
⑦眼・附属器	101	⑰先天異常	217
⑧耳・乳様突起	164	⑱症状・徴候	53
⑨循環器系	2,625	⑲損傷・中毒	1,064
⑩呼吸器系	1,784	⑳補助分類	534
合計		20,231	

（2）大分類別退院患者数の推移（2001年～2013年）

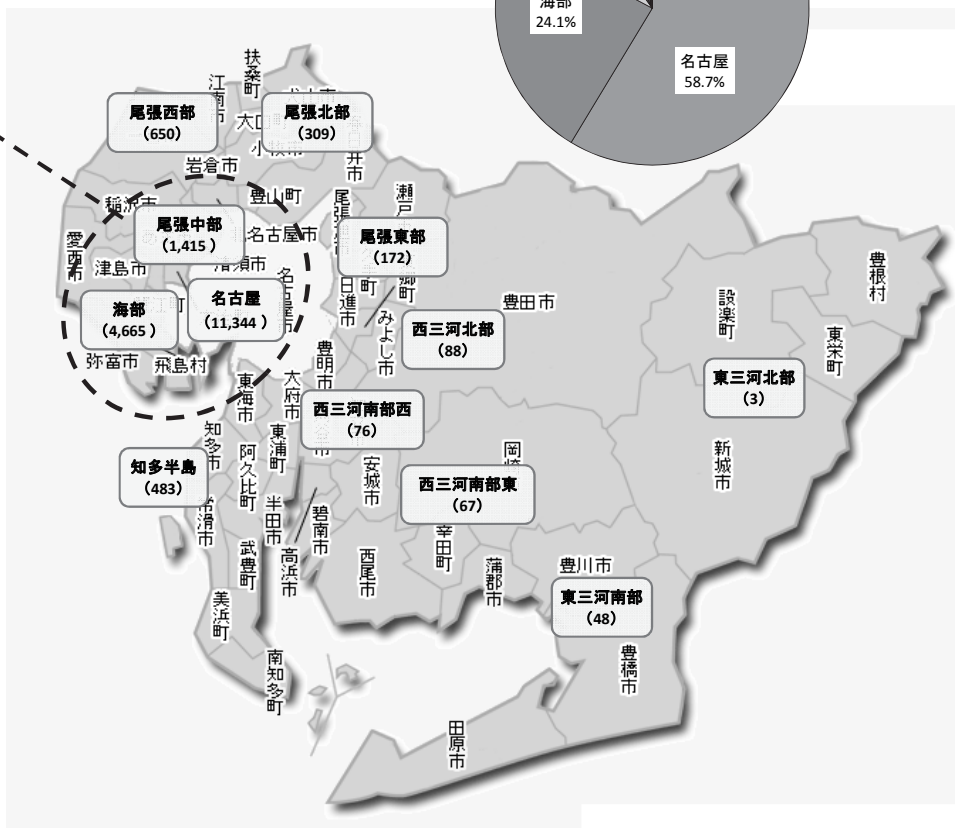
大 分 類 / 年	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
①感染症	421	351	376	448	453	457	352	351	379	398	436	473	501
②新生物	2,935	3,404	3,657	3,752	3,823	3,910	4,380	4,557	4,805	5,443	5,711	5,861	5,874
③血液	115	116	120	104	123	126	136	126	127	140	149	163	163
④内分泌	418	557	504	448	420	390	289	276	230	314	248	298	285
⑤精神	62	55	45	46	33	34	17	18	17	9	15	10	16
⑥神経系	346	411	411	468	479	491	479	467	387	448	471	502	544
⑦眼および附属器	323	316	307	309	370	403	446	428	460	380	243	107	101
⑧耳・乳様突起	160	171	183	167	190	215	215	194	154	124	148	127	164
⑨循環器系	2,234	2,332	2,424	2,480	2,623	2,487	2,491	2,493	2,465	2,592	2,486	2,565	2,625
⑩呼吸器系	1,179	1,301	1,440	1,335	1,578	1,415	1,421	1,343	1,295	1,586	1,603	1,662	1,784
⑪消化器系	1,448	1,580	1,505	1,407	1,526	1,598	1,647	1,698	1,617	1,854	1,909	2,041	1,970
⑫皮膚・皮下組織	129	115	164	148	170	140	142	158	134	125	182	151	164
⑬筋骨格系	342	409	425	423	406	492	506	516	476	545	474	450	519
⑭尿路性器系	663	670	666	665	733	712	937	1,011	983	1,012	1,126	1,152	1,131
⑮妊娠・分娩・産褥	1,309	1,203	1,349	1,354	1,409	1,533	1,632	1,524	1,734	1,890	1,898	1,988	1,896
⑯周産期	524	539	539	573	567	603	672	625	589	602	572	582	626
⑰先天異常	236	255	281	273	229	266	322	307	241	220	222	249	217
⑱症状・診断不明確	292	335	299	363	343	271	224	143	101	56	91	65	53
⑲損傷・中毒	896	1,013	999	932	865	853	962	914	860	972	1,175	1,110	1,064
⑳補助分類	247	436	605	590	633	626	516	430	384	458	517	567	534
合　計	14,279	15,569	16,299	16,285	16,973	17,022	17,786	17,579	17,438	19,168	19,676	20,123	20,231

(3)住所別退院患者数

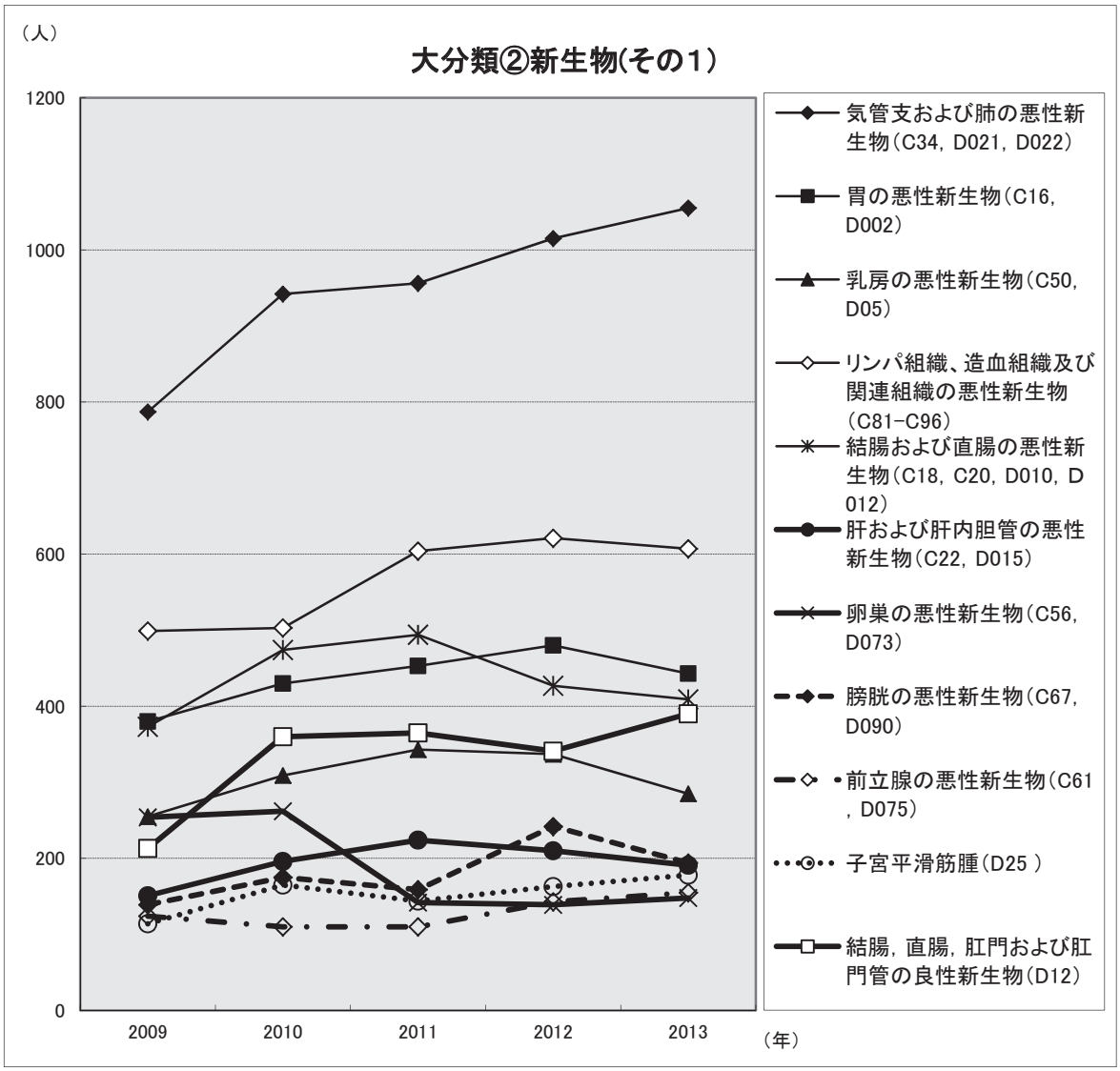
県内・外	2次医療圏	合計	①感染症	②新生物	③血液	④内分泌	⑤精神	⑥神経系	⑦眼および附属器	⑧耳・乳様突起	⑨循環器系	⑩呼吸器系	⑪消化器系	⑫皮膚・皮下組織	⑬筋骨格系	⑭尿路性器系	⑮妊娠・分娩・産褥	⑯周産期	⑰先天異常	⑱症状・診断不明確	⑲損傷・中毒	⑳補助分類
愛知県	名古屋	11,344	306	3,075	102	173	14	317	63	92	1,509	1,114	1,155	105	283	665	963	299	109	31	674	295
	海部	4,665	115	1,584	32	61		133	27	28	636	430	519	33	141	179	279	85	32	12	222	117
	尾張中部	1,415	39	425	11	25	1	50	3	8	217	114	129	9	28	67	144	39	11	5	67	23
	尾張東部	172	3	41		1		4	1		13	5	11	1	4	24	28	16	5	1	9	5
	尾張西部	650	5	266	4	5		9	2	14	46	39	34	5	19	39	76	34	10	2	16	25
	尾張北部	309	2	72	5	4		5	1	7	25	19	19	2	8	31	59	20	8		10	12
	知多半島	483	9	74	1	4	1	5	3	1	92	14	26	1	15	25	116	49	10		21	16
	西三河北部	88	1	30	3			3		1	5	3	3	1	1	5	14	7	2		3	6
	西三河南部東	67	3	6		3		2			6	1	5	1	1	11	12	6	4		1	5
	西三河南部西	76	1	17				5		1	2	3	3		1	8	22	8	2		3	
	東三河北部	3									1					1		1				
	東三河南部	48	3	13		2					5	2			1	4	9	2	2		2	3
	小計	19,320	487	5,603	158	278	16	533	100	152	2,557	1,744	1,904	158	502	1,059	1,722	566	195	51	1,028	507
県外	岐阜	269	2	98	2	3		4			11	11	19	2	5	34	29	13	11		15	10
	三重県	343	2	127	1	1		5		11	31	20	27	4	8	30	34	15	6	1	12	8
	静岡	43	1	8							2					2	19	6	1		2	2
	その他	237	9	36	2	1		2	1	1	18	9	15		1	6	92	26	4	1	6	7
	住所不定	19		2		2					6		5		3						1	
	小計	911	14	271	5	7	0	11	1	12	68	40	66	6	17	72	174	60	22	2	36	27
	総計	20,231	501	5,874	163	285	16	544	101	164	2,625	1,784	1,970	164	519	1,131	1,896	626	217	53	1,064	534

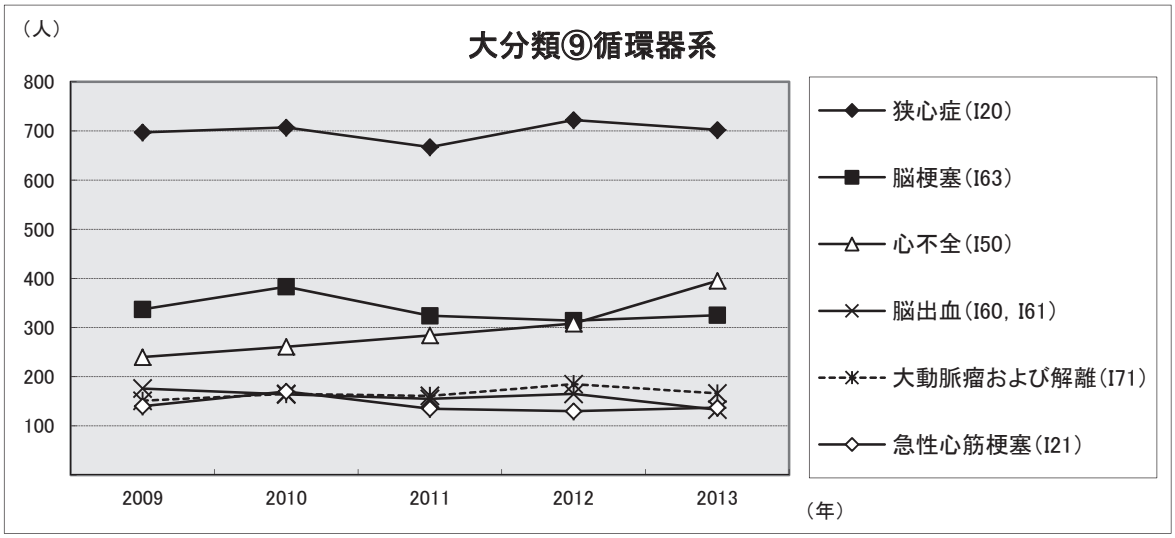


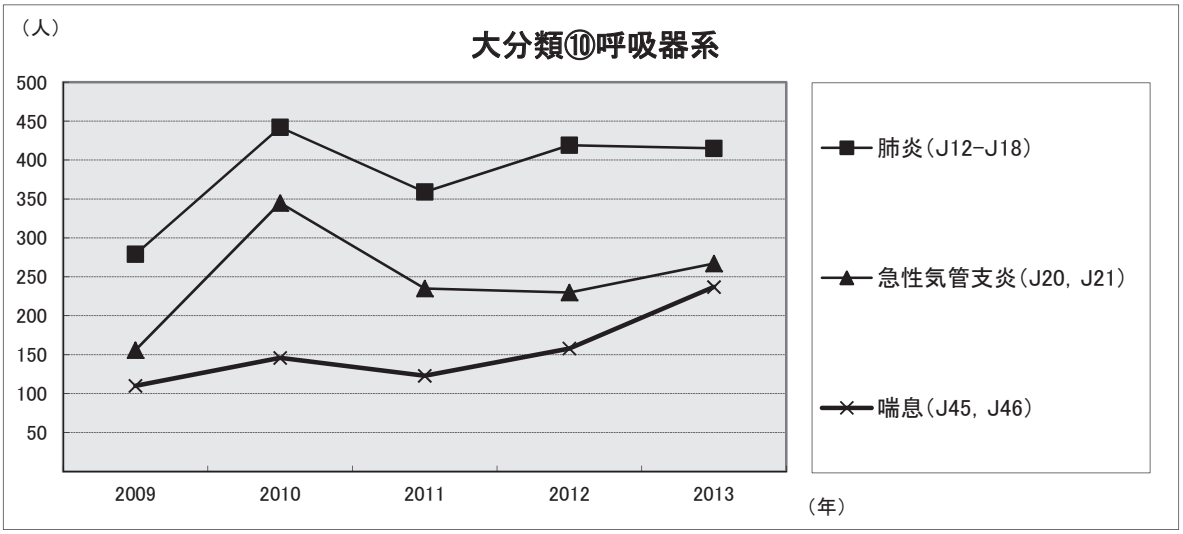
2次医療圏	地区	延人数
名古屋	千種区	163
	東区	112
	北区	267
	西区	1,245
	中村区	5,329
	中区	298
	昭和区	68
	瑞穂区	77
	熱田区	142
	中川区	2,721
	港区	314
	南区	120
	守山区	122
	緑区	172
	名東区	121
	天白区	73
海部	あま市	2,510
	愛西市	257
	蟹江町	203
	大治町	1,184
	津島市	453
	飛島村	7
	弥富市	51
尾張中部	清須市	1,120
	豊山町	20
	北名古屋市	275

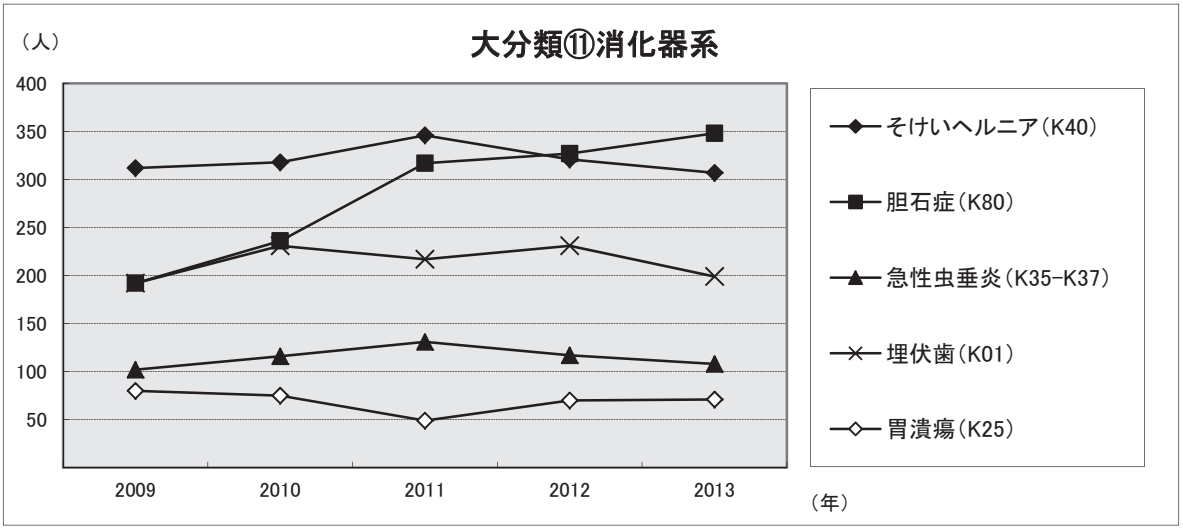


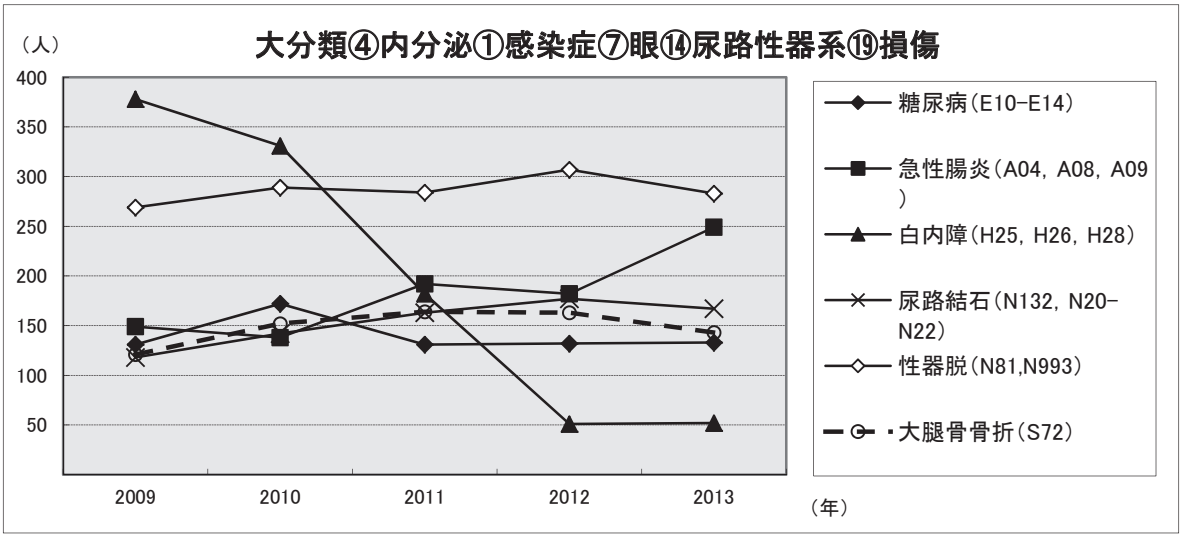
（４）主要疾患別退院患者数の推移（2009年～2013年）






大分類⑩呼吸器系
（人）
500
450
400
350
300
250
200
150
100
50
2009
2010
2011
2012
2013
（年）
肺炎（J12-J18）
急性気管支炎（J20, J21）
喘息（J45, J46）


大分類⑪消化器系
（人）
400
350
300
250
200
150
100
50
2009
2010
2011
2012
2013
（年）
そけいヘルニア（K40）
胆石症（K80）
急性虫垂炎（K35-K37）
埋伏歯（K01）
胃潰瘍（K25）


大分類④内分泌①感染症⑦眼⑭尿路性器系⑲損傷
（人）
400
350
300
250
200
150
100
50
2009
2010
2011
2012
2013
（年）
糖尿病（E10-E14）
急性腸炎（A04, A08, A09）
白内障（H25, H26, H28）
尿路結石（N132, N20-N22）
性器脱（N81,N993）
・大腿骨骨折（S72）

（5）診療科別上位疾患別科別退院患者数及び平均在院日数

（上段：患者数、下段：平均在院日数）

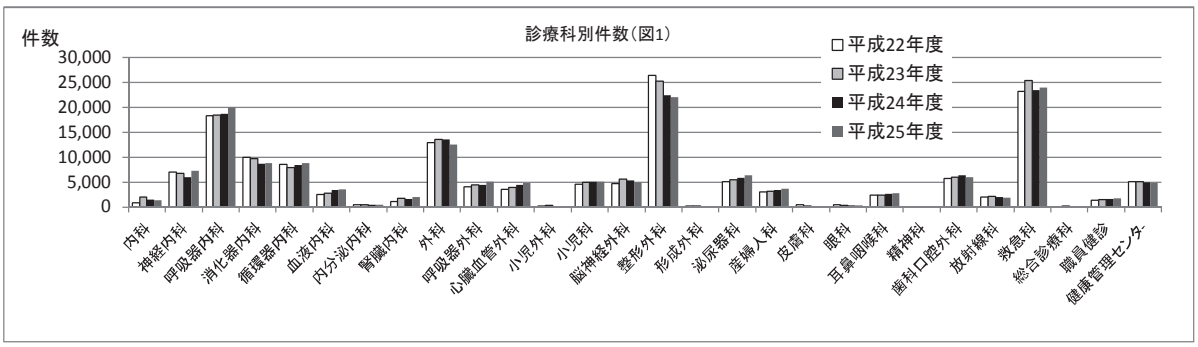
診療科	1病名		2 病名		3 病名		4 病名		5 病名	
総合診療科	A49 部位不明の細菌感染症	2 30.5	D86 サルコイドーシス	1 54.0	N10 急性尿細管間質性腎炎	1 32.0	I71 大動脈瘤および解離	1 22.0	A09 感染症と推定される下痢および胃腸炎	1 18.0
内 科	I46 心停止	1 7.0	S82 下腿の骨折、足首を含む	1 2.0						
化学療法内科	C03 歯肉の悪性新生物	7 9.3	C16 胃の悪性新生物	7 8.7	C80 部位の明示されない悪性新生物	6 56.7	C18 結腸の悪性新生物	6 11.8	C15 食道の悪性新生物	4 13.3
呼吸器内科	C34 気管支および肺の悪性新生物	739 18.4	J18 肺炎、病原体不詳	81 13.2	J69 固形物および液状物による肺臓炎	69 23.9	J46 喘息発作重積状態	64 8.6	J84 その他の間質性肺疾患	52 20.6
循環器内科	I20 狭心症	593 3.6	I50 心不全	308 19.7	I21 急性心筋梗塞	117 14.8	I25 慢性虚血性心疾患	78 3.5	I48 心房細動および粗動	43 5.0
消化器内科	D12 結腸、直腸、肛門および肛門管の良性新生物	385 2.3	C16 胃の悪性新生物	248 12.4	K80 胆石症	173 10.2	C22 肝および肝内胆管の悪性新生物	157 12.3	C25 膵の悪性新生物	99 16.6
神経内科	I63 脳梗塞	315 21.4	I61 脳内出血	76 24.7	J69 固形物および液状物による肺臓炎	56 32.4	G40 てんかん	53 17.0	G45 一過性脳虚血発作および関連症候群	41 7.0
血液内科	C92 骨髄性白血病	144 46.7	C83 びまん性非ホジキン＜non－Hodgkin＞リンパ腫	126 25.9	C91 リンパ性白血病	74 49.0	C90 多発性骨髄腫および悪性形質細胞腫瘍	62 28.8	D46 骨髄異形成症候群	53 49.5
内分泌内科	E11 インスリン非依存性糖尿病＜NIDDM＞	93 15.2	E87 その他の体液、電解質および酸塩基平衡障害	8 21.6	E10 インスリン依存性糖尿病＜IDDM＞	8 11.5	E22 下垂体機能亢進症	5 6.8	E23 下垂体機能低下症およびその他の下垂体障害	4 6.5
腎臓内科	N18 慢性腎不全	63 13.6	I50 心不全	44 25.1	N10 急性尿細管間質性腎炎	29 14.2	N04 ネフローゼ症候群	20 21.9	N02 反復性および持続性血尿	18 5.8
一般消化器外科	C18 結腸の悪性新生物	205 17.6	K40 そけい＜鼡径＞ヘルニア	200 2.8	C16 胃の悪性新生物	186 20.4	K80 胆石症	174 9.4	K91 消化器系の処置後障害、他に分類されないもの	112 15.8
血管外科	I83 下肢の静脈瘤	66 2.4	I71 大動脈瘤および解離	60 12.0	I70 アテローム＜じゅく＜粥＞状＞硬化（症）	25 10.2	I72 その他の動脈瘤	18 9.8	I80 静脈炎および血栓（性）静脈炎	6 9.2
乳腺・内分泌外科	C50 乳房の悪性新生物	204 9.0	C73 甲状腺の悪性新生物	23 18.2	E04 その他の非中毒性甲状腺腫	16 7.3	D05 乳房の上皮内癌	10 6.1	E05 甲状腺中毒症［甲状腺機能亢進症］	7 7.3
呼吸器外科	C34 気管支および肺の悪性新生物	300 13.6	J93 気胸	52 8.2	C78 呼吸器および消化器の続発性悪性新生物	21 11.8	C37 胸腺の悪性新生物	10 11.8	S27 その他および詳細不明の胸腔内臓器の損傷	8 9.4
小児外科	K40 そけい＜鼡径＞ヘルニア	107 2.2	K42 臍ヘルニア	13 2.8	Q53 停留精巣＜睾丸＞	12 2.8	K35 急性虫垂炎	9 5.4	Q40 上部消化管のその他の先天奇形	6 5.7
心臓血管外科	I20 狭心症	108 13.6	I71 大動脈瘤および解離	73 23.4	I35 非リウマチ性大動脈弁障害	64 15.7	I08 連合弁膜症	51 18.6	I34 非リウマチ性僧帽弁障害	42 16.3
産婦人科	O70 分娩における会陰裂傷＜laceration＞	790 7.3	D25 子宮平滑筋腫	172 8.5	O34 既知の母体骨盤臓器の異常またはその疑いのための母体ケア	151 9.8	C56 卵巣の悪性新生物	147 13.6	Z31 妊娠促進管理	121 1.0
小児科	P07 妊娠期間短縮および低出産体重に関連する障害、他に分類されないもの	382 32.7	J20 急性気管支炎	187 5.0	A08 ウイルス性およびその他の明示された腸管感染症	166 4.1	J46 喘息発作重積状態	134 5.5	J18 肺炎、病原体不詳	100 5.9
整形外科	Z47 その他の整形外科的経過観察＜フォローアップ＞ケア	154 3.1	S72 大腿骨骨折	142 20.8	S52 前腕の骨折	112 4.9	M48 その他の脊椎障害	89 14.5	S82 下腿の骨折、足首を含む	77 17.8
脳神経外科	S06 頭蓋内損傷	110 22.0	I60 くも膜下出血	37 32.9	I67 その他の脳血管疾患	31 11.3	C71 脳の悪性新生物	19 39.9	I61 脳内出血	19 30.4
泌尿器科	C61 前立腺の悪性新生物	153 7.0	N20 腎結石および尿管結石	117 3.9	C67 膀胱の悪性新生物	106 13.9	Z03 疾病および病態の疑いに対する医学的観察および評価	92 2.3	D09 その他および部位不明の上皮内癌	82 8.3
女性泌尿器科	N81 女性性器脱	238 6.6	N39 尿路系のその他の障害	78 4.4	N99 尿路性器系の処置後障害、他に分類されないもの	40 6.4	D25 子宮平滑筋腫	6 7.8	N20 腎結石および尿管結石	4 2.3
耳鼻咽喉科	J35 扁桃およびアデノイドの慢性疾患	92 7.6	G47 睡眠障害	67 2.2	J32 慢性副鼻腔炎	45 8.4	C32 喉頭の悪性新生物	38 32.5	H71 中耳真珠腫（症）	37 15.8
眼科	H25 老人性白内障	51 2.6	H40 緑内障	13 4.7	H43 硝子体の障害	6 7.3	H50 その他の斜視	4 3.0	H36 他に分類される疾患における網膜の障害	3 7.0
皮膚科	L03 蜂巣炎	7 9.6	D04 皮膚の上皮内癌	7 4.1	L51 多形紅斑	6 15.8	L12 類天疱瘡	5 49.2	C44 皮膚のその他の悪性新生物	5 3.6
形成外科	D17 良性脂肪腫性新生物（脂肪腫を含む）	16 5.4	L72 皮膚および皮下組織の毛包のう＜嚢＞胞	12 4.3	H02 眼瞼のその他の障害	11 4.5	L91 皮膚の肥厚性障害	10 9.0	L89 じょく＜褥＞瘡性潰瘍	9 41.0
歯科口腔外科	K01 埋伏歯	199 2.1	K04 歯髄および根尖歯周組織の疾患	54 3.5	C02 その他および部位不明の舌の悪性新生物	28 26.9	K05 歯肉炎および歯周疾患	19 2.5	S02 頭蓋骨および顔面骨の骨折	17 6.9

診療科	6 病名		7 病名		8 病名		9 病名		10 病名	
総合診療科	B34 部位不明のウイルス感染症	1 17.0	T88 外科的および内科的ケアのその他の合併症、他に分類されないもの	1 10.0	G47 睡眠障害	1 9.0	T78 有害作用、他に分類されないもの	1 3.0		
内 科										
化学療法内科	C50 乳房の悪性新生物	4 2.5	C02 その他および部位不明の舌の悪性新生物	3 6.0	C34 気管支および肺の悪性新生物	3 4.7	C20 直腸の悪性新生物	3 2.7	C62 精巣＜睾丸＞の悪性新生物	2 7.5
呼吸器内科	J15 細菌性肺炎、他に分類されないもの	41 14.4	J13 肺炎レンサ球菌による肺炎	38 23.2	J44 その他の慢性閉塞性肺疾患	29 19.6	C45 中皮腫	28 16.5	J86 膿胸(症)	25 27.8
循環器内科	I47 発作性頻拍(症)	39 7.6	T82 心臓および血管のプロステーシス、挿入物および移植片の合併症	36 6.9	I44 房室ブロックおよび左脚ブロック	35 12.0	I71 大動脈瘤および解離	32 12.8	I49 その他の不整脈	27 14.9
消化器内科	C15 食道の悪性新生物	64 18.6	K25 胃潰瘍	62 9.6	D01 その他および部位不明の消化器の上皮内癌	46 3.2	C18 結腸の悪性新生物	42 10.5	K63 腸のその他の疾患	41 3.5
神経内科	G20 パーキンソン＜Parkinson＞病	38 29.5	G12 脊髄性筋萎縮症および関連症候群	28 24.5	G23 基底核のその他の変性疾患	19 20.7	G35 多発性硬化症	18 17.6	G61 炎症性多発(性)ニューロパチ＜シ＞ー	12 19.4
血液内科	C85 非ホジキン＜non－Hodgkin＞リンパ腫のその他および詳細不明の型	28 23.8	C82 ろ＜濾＞胞性[結節性]非ホジキン＜non－Hodgkin＞リンパ腫	23 21.7	Z52 臓器および組織の提供者＜ドナー＞	21 4.3	C81 ホジキン＜Hodgkin＞病	19 21.0	C84 末梢性および皮膚T細胞リンパ腫	17 26.8
内分泌内科	E05 甲状腺中毒症[甲状腺機能亢進症]	3 16.3	A41 その他の敗血症	2 35.5	T43 向精神薬による中毒、他に分類されないもの	2 6.0	T50 利尿薬、その他および詳細不明の薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒	2 1.5	A40 レンサ球菌性敗血症	1 78.0
腎臓内科	N17 急性腎不全	15 25.1	E87 その他の体液、電解質および酸塩基平衡障害	14 12.3	N39 尿路系のその他の障害	13 22.8	A41 その他の敗血症	9 104.4	N01 急速進行性腎炎症候群	8 37.1
一般消化器外科	C15 食道の悪性新生物	99 14.3	K35 急性虫垂炎	95 7.5	C20 直腸の悪性新生物	85 19.3	C50 乳房の悪性新生物	66 7.2	C19 直腸S状結腸移行部の悪性新生物	32 14.3
血管外科	I74 動脈塞栓症および血栓症	5 4.4	T82 心臓および血管のプロステーシス、挿入物および移植片の合併症	3 25.3	E11 インスリン非依存性糖尿病＜NIDDM＞	2 16.5	I73 その他の末梢血管疾患	1 40.0	I82 その他の静脈の塞栓症および血栓症	1 24.0
乳腺・内分泌外科	E21 副甲状腺＜上皮小体＞機能亢進症およびその他の副甲状腺＜上皮小体＞障害	5 6.4	C77 リンパ節の続発性および部位不明の悪性新生物	4 11.3	D34 甲状腺の良性新生物	4 8.3	D24 乳房の良性新生物	3 2.0	D35 その他および部位不明の内分泌腺の良性新生物	2 5.0
呼吸器外科	J85 肺および縦隔の膿瘍	5 15.8	D15 その他および部位不明の胸腔内臓器の良性新生物	4 11.0	D02 中耳および呼吸器系の上皮内癌	4 10.3	J18 肺炎、病原体不詳	4 9.5	D70 無顆粒球症	4 9.3
小児外科	Q64 尿路系のその他の先天奇形	4 3.0	N43 精巣＜睾丸＞水瘤および精液瘤	4 2.0	K91 消化器系の処置後障害、他に分類されないもの	2 4.5	C49 その他の結合組織および軟部組織の悪性新生物	1 8.0	K56 麻痺性イレウスおよび腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの	1 7.0
心臓血管外科	I50 心不全	20 19.9	I21 急性心筋梗塞	19 14.9	I25 慢性虚血性心疾患	9 24.8	I48 心房細動および粗動	7 12.4	T82 心臓および血管のプロステーシス、挿入物および移植片の合併症	6 41.8
産婦人科	O47 偽陣痛	119 18.6	C53 子宮頚(部)の悪性新生物	110 26.6	O60 早産	102 20.4	C54 子宮体部の悪性新生物	101 12.1	D27 卵巣の良性新生物	97 8.0
小児科	J21 急性細気管支炎	73 6.2	P59 その他および詳細不明の原因による新生児黄疸	65 3.3	C91 リンパ性白血病	57 40.7	J06 多部位および部位不明の急性上気道感染症	51 4.7	P22 新生児の呼吸窮＜促＞迫	48 8.4
整形外科	G56 上肢の単ニューロパチ＜シ＞ー	67 2.3	M51 その他の椎間板障害	51 11.0	S42 肩および上腕の骨折	50 9.0	S32 腰椎および骨盤の骨折	41 20.8	M47 脊椎症	40 16.5
脳神経外科	G91 水頭症	11 21.3	I63 脳梗塞	9 30.4	D32 髄膜の良性新生物	8 36.1	G40 てんかん	8 13.5	C79 その他の部位の続発性悪性新生物	7 23.3
泌尿器科	N13 閉塞性尿路疾患および逆流性尿路疾患	49 7.8	C64 腎盂を除く腎の悪性新生物	38 17.8	N10 急性尿細管間質性腎炎	37 9.7	N40 前立腺肥大(症)	27 8.4	C66 尿管の悪性新生物	23 11.3
女性泌尿器科	A41 その他の敗血症	3 22.7	N10 急性尿細管間質性腎炎	3 18.3	N36 尿道のその他の障害	3 10.3	C67 膀胱の悪性新生物	3 8.3	D09 その他および部位不明の上皮内癌	3 7.3
耳鼻咽喉科	H65 非化膿性中耳炎	32 3.5	C12 梨状陥凹＜洞＞の悪性新生物	30 21.8	D11 大唾液腺の良性新生物	29 8.2	J36 扁桃周囲膿瘍	27 7.3	J38 声帯および喉頭の疾患、他に分類されないもの	27 6.9
眼科	E11 インスリン非依存性糖尿病＜NIDDM＞	2 11.5	H46 視神経炎	2 9.5	H49 麻痺性斜視	2 3.0	H30 網脈絡膜の炎症	1 29.0	H33 網膜剥離および裂孔	1 15.0
皮膚科	L27 摂取物質による皮膚炎	4 8.8	B02 帯状疱疹[帯状ヘルペス]	4 8.3	L10 天疱瘡	2 115.0	L89 じょく＜褥＞瘡性潰瘍	2 51.5	L50 じんま＜蕁麻＞疹	2 10.5
形成外科	C44 皮膚のその他の悪性新生物	9 6.4	L05 毛巣のう＜嚢＞胞	6 10.0	D23 皮膚のその他の良性新生物	6 5.3	L90 皮膚の萎縮性障害	5 12.8	Q17 耳のその他の先天奇形	5 3.0
歯科口腔外科	K09 口腔部のう＜嚢＞胞、他に分類されないもの	17 4.0	C03 歯肉の悪性新生物	14 22.6	K10 顎骨のその他の疾患	11 6.4	D16 骨および関節軟骨の良性新生物	11 4.8	C06 その他および部位不明の口腔の悪性新生物	9 28.8

4. 放射線科部

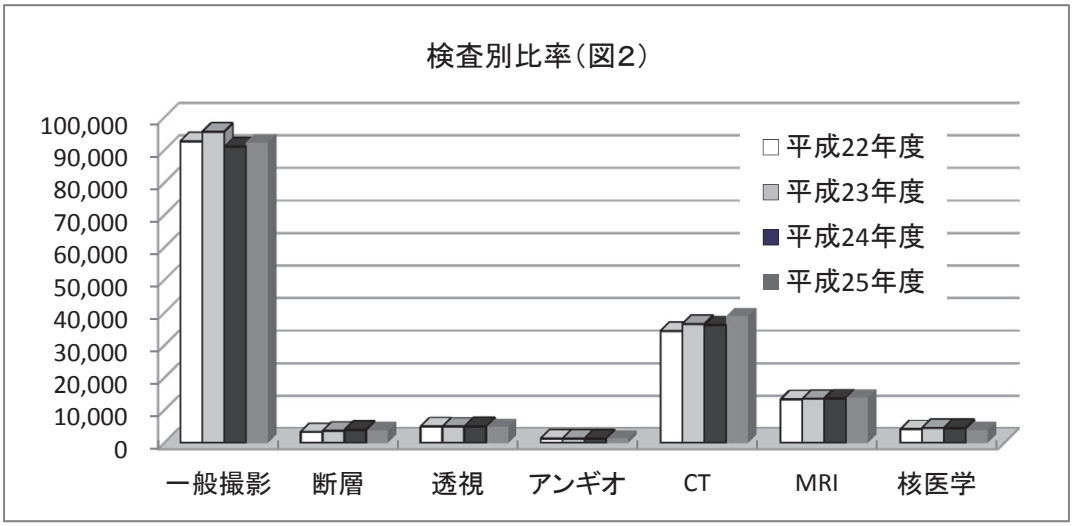
（1）平成25年度診療科別被検者数（外来＋入院）

検査種	一般撮影				透視撮影				オルソ／断層撮影				血管／心カテ				CT			
科名／年度	H22	H23	H24	H25	H22	H23	H24	H25	H22	H23	H24	H25	H22	H23	H24	H25	H22	H23	H24	H25
内科	522	971	701	650	1	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	0	344	904	778	673
神経内科	1,652	1,478	1,098	1,428	8	3	6	4	0	0	0	0	40	33	20	0	2,305	2,269	2,045	2,672
呼吸器内科	12,991	13,330	13,393	14,343	36	27	34	25	0	0	1	0	0	2	1	2	4,245	4,092	4,089	4,373
消化器内科	3,094	2,666	2,442	2,542	998	873	703	595	0	0	0	0	82	107	98	76	4,588	4,885	4,426	4,656
循環器内科	5,464	4,868	5,106	5,195	0	0	0	2	0	0	0	0	1,135	1,049	1,133	1,200	1,455	1,437	1,447	1,739
血液内科	1,131	1,278	1,681	1,622	135	192	195	197	13	21	23	9	0	0	0	0	916	874	1,064	1,154
内分泌内科	207	156	185	188	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	167	214	171	222
腎臓内科	732	1,025	999	1,481	6	8	24	30	0	1	0	0	1	2	1	0	348	638	517	477
外科	8,037	8,681	8,309	7,127	906	898	1,075	998	0	0	0	0	28	15	2	9	2,692	2,639	3,021	3,900
呼吸器外科	2,972	3,297	3,158	3,524	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	668	770	986	1,223
心臓血管外科	2,464	2,831	3,172	3,386	8	0	0	4	0	0	0	0	1	10	16	25	1,005	1,109	1,222	1,428
小児外科	228	285	242	199	3	9	6	9	0	0	0	0	0	0	8	0	5	10	3	1
小児科	3,505	3,865	3,910	3,925	39	48	52	52	6	14	12	7	16	14	44	7	310	346	333	364
脳神経外科	536	663	544	488	1	6	6	0	0	0	0	0	57	60	1	37	2,388	2,905	2,622	2,130
整形外科	22,382	21,630	18,375	17,939	320	353	494	443	0	1	0	0	1	2	0	1	1,439	1,261	1,302	1,509
形成外科	136	159	161	126	0	0	0	1	0	3	1	3	0	0	0	0	61	56	38	52
泌尿器科	3,368	3,673	3,826	3,832	166	212	261	397	0	0	0	0	3	1	2	5	1,344	1,337	1,436	1,693
産婦人科	1,936	1,893	2,051	2,168	42	68	45	52	0	0	0	0	1	2	0	3	538	614	667	783
皮膚科	279	105	90	67	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117	74	44	89
眼科	392	301	265	251	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	12	29	43	33
耳鼻咽喉科	794	738	902	920	59	24	22	19	6	4	13	7	0	0	0	1	944	1,036	1,037	1,157
精神科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
歯科口腔外科	1,477	1,458	1,412	1,380	133	90	75	69	3,306	3,603	3,942	3,825	0	0	0	0	690	708	782	612
放射線科	13	7	8	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1,010	1,055	989	869
救急科	14,667	16,392	15,126	15,591	52	36	31	31	63	103	45	46	71	82	75	36	6,844	7,289	7,050	7,135
総合診療科	42	69	89	64	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63	93	116	82
職員健診	1,416	1,519	1,644	1,745	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康管理センター	2,360	2,356	2,252	2,239	2,175	2,185	2,092	1,980	7	4	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0
合計	92,797	95,695	91,141	92,423	5,089	5,037	5,121	4,916	3,402	3,754	4,040	3,898	1,436	1,379	1,405	1,402	34,499	36,645	36,230	39,026



MRI				核医学(RI)				核医学(PET)				合計				検査種
H22	H23	H24	H25	H22	H23	H24	H25	H22	H23	H24	H25	H22	H23	H24	H25	科名／年度
23	45	31	31	4	27	13	7	11	36	36	19	905	1,983	1,560	1,388	内科
2,668	2,629	2,511	2,708	378	381	311	433	6	6	3	5	7,057	6,799	5,994	7,250	神経内科
618	562	595	638	20	20	7	2	418	461	583	629	18,328	18,494	18,703	20,012	呼吸器内科
962	887	816	763	9	11	7	4	223	307	281	264	9,956	9,736	8,773	8,900	消化器内科
89	114	142	127	476	510	523	502	8	0	38	21	8,627	7,978	8,389	8,786	循環器内科
90	95	72	98	6	4	2	0	294	391	459	500	2,585	2,855	3,496	3,580	血液内科
92	72	83	60	60	53	37	36	2	1	1	5	528	496	477	511	内分泌内科
40	87	48	27	1	7	2	6	0	2	1	5	1,128	1,770	1,592	2,026	腎臓内科
171	312	287	278	88	117	105	103	974	919	771	182	12,896	13,581	13,570	12,597	外科
174	148	149	172	9	4	2	0	196	227	203	131	4,020	4,449	4,498	5,050	呼吸器外科
47	34	43	56	4	8	3	3	0	0	0	0	3,529	3,992	4,456	4,902	心臓血管外科
0	2	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	236	306	261	212	小児外科
629	663	678	684	34	63	49	35	20	12	15	18	4,559	5,025	5,093	5,092	小児科
1,701	1,936	2,165	2,321	39	28	35	25	2	13	17	13	4,724	5,611	5,390	5,014	脳神経外科
2,299	2,067	2,232	2,166	8	10	5	5	9	5	6	13	26,458	25,329	22,414	22,076	整形外科
57	52	56	58	0	0	0	0	0	1	0	0	254	271	256	240	形成外科
139	188	172	215	82	123	192	189	9	18	22	31	5,111	5,552	5,911	6,362	泌尿器科
457	544	622	633	0	7	7	1	19	60	48	15	2,993	3,188	3,440	3,655	産婦人科
46	44	30	17	4	0	0	0	2	3	0	2	448	226	164	175	皮膚科
46	31	31	37	0	0	0	0	0	0	0	1	451	362	339	322	眼科
432	487	523	496	5	2	2	0	151	176	185	185	2,391	2,467	2,684	2,785	耳鼻咽喉科
1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	精神科
44	35	46	26	3	2	1	2	139	140	145	116	5,792	6,036	6,403	6,030	歯科口腔外科
799	781	848	833	4	5	6	7	256	242	193	175	2,082	2,090	2,047	1,887	放射線科
1,481	1,463	1,147	1,130	2	0	0	2	0	0	0	0	23,180	25,365	23,474	23,971	救急科
34	36	38	42	6	2	3	0	4	0	2	3	149	201	248	191	総合診療科
0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	1,416	1,525	1,644	1,745	職員健診
286	302	310	362	0	0	0	0	275	271	299	334	5,104	5,118	4,956	4,916	健康管理センター
13,425	13,617	13,678	13,981	1,242	1,384	1,312	1,362	3,018	3,297	3,308	2,667	154,908	160,808	156,235	159,675	合計

（2）年度別検査項目別件数



	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
一般撮影	92,797	95,695	91,141	92,423
断層	3,402	3,754	4,040	3,898
透視	5,089	5,037	5,121	4,916
アンギオ	1,436	1,379	1,405	1,402
CT	34,499	36,645	36,230	39,026
MRI	13,425	13,617	13,678	13,981
核医学	4,260	4,681	4,620	4,029

（3）年度別放射線治療患者数

	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
放射線治療（患者数）	ライナック治療(RT)	545	532	503	450
	全身照射(TBI)	36	42	45	43
	ラルストロン(RALS)	0	0	0	0
	術中照射(IOR)	0	0	0	0
	全身リンパ節照射(TLI)	1	1	1	0

5. 病理部・細胞診分子病理診断部

（1）診療科別生検検体数

診療科名	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
内科	23	11	4	11
消化器内科	3,909	3,842	3,457	3,200
血液内科	1,683	1,714	1,763	1,876
呼吸器内科	386	418	494	516
循環器内科	11	9	11	10
内分泌内科	1	0	0	1
神経内科	2	1	0	0
腎臓内科	2	5	28	44
小児科	687	778	725	781
一般消化器外科	953	907	866	941
小児外科	20	45	26	28
心臓血管外科	58	42	20	54
呼吸器外科	444	435	439	481
乳腺内分泌外科	261	355	328	352
産婦人科	1,406	1,465	1,613	1,611
泌尿器科	269	285	467	463
女性泌尿器科	87	87	94	94
脳神経外科	108	138	135	127
整形外科	124	117	141	117
皮膚科	1,153	778	658	653
形成外科	240	284	253	259
耳鼻咽喉科	436	471	505	562
歯科口腔外科	549	620	664	576
血管外科	48	35	35	30
眼科	8	3	7	2
救急科	6	8	8	7
総合診療科	2	4	3	3
健診部		0	0	21
化学療法内科		10	4	4
合計	12,876	12,867	12,748	12,824

（2）病理特殊検査検体数

特殊検査	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
免疫染色	3, 170	3, 471	3, 836	4, 192
コンサルテーション症例数	414	463	502	518

（3）院外受託検査

受託検査	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
骨髄病理検査	1,090	1,169	1,108	1,211
テレパソロジー検査	13	14	11	13

（4）剖検検体数（科別検体数、月別検体数）

科別検体数

診療科名	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度
一般消化器外科	0	0	1	0
血液内科	2	3	3	4
呼吸器内科	8	16	8	5
循環器内科	2	3	9	3
小児科	2	2	1	0
消化器内科	3	1	3	1
神経内科	6	6	2	6
呼吸器外科	2	0	0	0
内分泌内科	1	0	0	0
産婦人科	1	0	0	1
心臓血管外科	0	0	1	0
脳神経外科	1	1	0	1
腎臓内科	4	3	0	1
整形外科	0	0	0	0
耳鼻科	1	0	1	0
救急科	1	2	0	0
泌尿器科			1	0
合計	34	37	30	22

月別検体数

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度
4 月	1	8	2	2
5 月	2	3	1	2
6 月	4	1	3	2
7 月	5	2	2	0
8 月	5	3	3	1
9 月	2	2	5	2
10 月	1	5	2	4
11 月	4	2	2	1
12 月	3	2	5	1
1 月	1	2	1	3
2 月	5	2	2	3
3 月	1	5	2	1
合計	34	37	30	22

（5）細胞診件数（検体種別検体数）

細胞診件数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
一般細胞診	4,692 件	4,533 件	4,829 件	4,807 件
婦人科細胞診	4,442 件	4,377 件	4,280 件	4,129 件
ドック細胞診	783 件	721 件	713 件	683 件
合計	9,917 件	9,631 件	9,822 件	9,619 件

（6）遺伝子件数

特殊検査	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
FISH・遺伝子検査	4,585 件	5,139 件	5,199 件	5,317 件
受託遺伝子検査	2 件	22 件	60 件	46 件

6. 輸血部

(1) 平成25年度検査年報集計

		件 数			点 数		
		当年度	前年度	比(%)	当年度	前年度	比(%)
輸血管理	入院	16,414	15,565	5.5	356,181	344,042	3.5
	外来	17,347	17,544	-1.1	396,576	386,449	2.6
	他	40	46	-13.0	-	-	-
	小計	33,801	33,155	1.9	752,757	730,491	3.0
分子細胞検査	入院	928	948	-2.1	895,100	910,120	-1.7
	外来	601	591	1.7	447,790	383,380	16.8
	小計	1,529	1,539	-0.6	1,342,890	1,293,500	3.8
合 計	入院	17,342	16,513	5.0	1,251,281	1,254,162	-0.2
	外来	17,948	18,135	-1.0	844,366	769,829	9.7
	他	40	46	-13.0	-	-	-
総 合 計		35,330	34,694	1.8	2,095,647	2,023,991	3.5

上の表に含まれる輸血管理時間外検査(入院、外来)

件数	点数
5,125	62,886

加算・管理料

	件 数			点 数		
	入院	外来	件数合計	当年度	前年度	比(%)
輸血管理料Ⅰ	2,053	628	2,681	911,540	876,860	4.0
不規則抗体検査加算	1,824	551	2,375	475,000	467,200	1.7
輸血に伴う血液型加算	793	43	836	40,128	46,848	-14.3
総 合 計	4,670	1,222	5,892	1,426,668	1,390,908	2.6

(2) 平成25年度院内廃棄血集計(輸血管理室)

血液製剤総購入額	551,551,095円の	0.07%
血液製剤総使用数	13,269バックの	0.12%

品 名	略 号	廃棄数(本)	薬 価	合 計(円)	処理日	廃棄理由
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	2	17,234	34,468	4月3日	有効期限切れの為
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	1	17,234	17,234	4月4日	出庫後、患者死亡の為
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	1	17,234	17,234	4月17日	有効期限切れの為
新鮮凍結血漿「日赤」	FFP-LR-Ap	1	22,961	22,961	5月13日	病棟で落下し破損
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	1	17,234	17,234	5月26日	血液バックへロケット針挿入時に破損
新鮮凍結血漿「日赤」	FFP-LR-Ap	1	22,961	22,961	7月16日	バックが融解中に破損
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	1	17,234	17,234	9月19日	出庫後、未使用
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	1	17,234	17,234	10月21日	有効期限切れの為
照射濃厚血小板-LR「日赤」	IrPC-LR－10	1	77,270	77,270	11月6日	病棟で誤って静置・冷蔵保管3時間した為
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	2	17,234	34,468	11月21日	有効期限切れの為
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	1	17,234	17,234	12月27日	使用中止の連絡ミス
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	1	17,234	17,234	1月4日	血液バックへロケット針挿入時に破損
照射濃厚血小板-LR「日赤」	IrPC-LR－10	1	77,270	77,270	1月4日	OPE出庫後に未使用
照射赤血球濃厚液-LR「日赤」	IrRCC-LR－2	1	17,234	17,234	2月16日	OPE中にシリンジに分注後、使用中止
総 計		16		407,270		

（3）平成25年度造血幹細胞移植症例数（分子細胞検査室）

造血幹細胞移植関連

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
細胞保存	57	45	37	48	53	52	65	54	48	58	54	61	632
PBSC保存	2	0	0	0	5	1	2	2	1	1	2	6	22
ABMT保存	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
DLI保存	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	1	0	5
CD34測定	8	9	5	7	15	9	12	8	3	9	15	18	118
PBSC輸注	1	1	0	0	0	1	1	2	1	0	2	1	10
ABMT輸注	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CBSC輸注	0	0	1	1	3	1	1	2	1	1	2	1	14
DLI輸注	0	0	1	0	2	2	1	0	0	1	1	1	9
合　計	68	55	45	56	80	66	82	68	54	71	77	89	811

	移植症例数				保険点数小計
	内科	小児科	合計	保険点数	
血縁者間骨髄移植	3	2	5	65,600	328,000
非血縁者間骨髄移植	26	5	31	65,600	2,033,600
同種末梢血幹細胞移植	4	0	4	65,600	262,400
自家末梢血幹細胞移植	7	0	7	30,000	210,000
非血縁間末梢血幹細胞移植	3	0	3	65,600	196,800
臍帯血	8	6	14	44,300	620,200
自家骨髄移植	0	0	0	25,000	0
骨髄採取術	17	4	21	21,640	454,440
合　計	68	17	85		4,105,440

	症例数		保険点数	保険点数小計
ドナーリンパ球輸注	1回目	5	750	3,750
	2回目以降	4	650	2,600
合　計				6,350

	血縁	非血縁	合計	保険点数	保険点数小計
ドナーリンパ球採取	0	0	0	9,850	0

（4）平成25年度成分採血室稼動状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
自己血採取	4	2	5	4	4	3	2	1	3	4	4	1	37
末梢血幹細胞採取	1				6	2	3	2	1	1	3	6	25
骨髄濃縮	2	3	1				1	1			1		9
リンパ球採取	1		1	1						1		1	5
顆粒球採取													0
バンク確認検査	1	5	1	8	4	3	5	4	3	4	2	6	46
最終同意		1	2		2	1	2	2	1	1	2		14
術前検査	4	2	3	1	6	1	4	4	6	2	5	5	43
術後検診	2	4		2	2	2	3	1	2	2	2	6	28
骨髄引き渡し	2	1	2	2	1	2		1	2	1	2	2	18
HLA検査		2											2
合　計	17	20	15	18	25	14	20	16	18	16	21	27	227

7. 薬剤部

（1） 入院･外来処方せん枚数

	入院		外来		合計総枚数	
	24 年度	25 年度	24 年度	25 年度	24 年度	25 年度
月平均枚数	13,631	14,012	18,682	18,954	32,313	32,966
年間合計枚数	163,567	168,141	224,187	227,448	387,754	395,589
院外処方せん発行率			2.7%	74.8%		

（2） 入院薬剤管理指導料算定数

	薬剤管理指導料算定数	
	24 年度	25 年度
月平均人数(名)	857.4	1,264.8
月平均件数(件)	1,293.6	1,847.4
年間合計人数(名)	10,289	15,178
年間合計件数(件)	15,523	22,169

（3） 妊娠と薬外来の相談件数

	相談件数(件)	
	24 年度	25 年度
妊娠前	14	8
妊娠後	14	7

（4） 薬学生実務実習受け入れ人数

	受け入れ人数(人)	
	24 年度	25 年度
第一期	5	5
第二期	5	5
第三期	5	4

（5） 抗がん剤調製延患者数

	延調製患者数(人)	
	24 年度	25 年度
外来	6,139	8,437
入院	7,720	7,610

（6） 新規の治験・製造販売後調査受託件数

	新規の受託件数(件)	
	24 年度	25 年度
治　験	6	8
製造販売後調査	23	18
臨床試験	3	0

（7） 専門薬剤師資格取得薬剤師数

	取得薬剤師数(人)
	25 年度
日本薬剤師研修センター　認定薬剤師	20
日本薬剤師研修センター　認定実務実習指導薬剤師	7
日本医療薬学会　がん専門・指導薬剤師	専門:6　指導:2
日本医療薬学会　薬物療法専門薬剤師	2
日本医療薬学会　認定・指導薬剤師	認定:4　指導:2
日本病院薬剤師会　感染制御専門薬剤師	1
日本病院薬剤師会　がん薬物療法認定薬剤師	1
日本病院薬剤師会　妊婦授乳婦認定薬剤師	2
日本緩和医療薬学会　緩和薬物療法認定薬剤師	1
糖尿病療養指導士	5
日本静脈経腸栄養学会 NST 専門療養士	5
介護支援専門員	1

8. 検査部

（1）平成25年度検査種別稼動集計

臨床検査		件数			点数		
		当年度	前年度	比(%)	当年度	前年度	比(%)
血液	入院	168,230	143,423	17.3	5,209,261	4,509,121	15.5
	外来	277,455	374,984	-26.0	6,037,283	7,496,791	-19.5
	その他	6,363	6,117	4.0	0	0	-
	時間外入院	63,085	67,939	-7.1	1,616,512	1,697,490	-4.8
	時間外外来	33,556	31,523	6.4	940,085	829,632	13.3
	小計	548,689	623,986	-12.1	13,803,141	14,533,034	-5.0
一般	入院	21,224	20,281	4.6	675,192	646,762	4.4
	外来	78,653	78,775	-0.2	2,657,371	2,709,827	-1.9
	その他	10,996	10,596	3.8	0	0	-
	時間外入院	1,711	1,651	3.6	103,487	95,682	8.2
	時間外外来	8,533	8,837	-3.4	764,928	729,190	4.9
	小計	121,117	120,140	0.8	4,200,978	4,181,461	0.5
生化学	入院	843,842	778,897	8.3	14,629,469	13,592,600	7.6
	外来	1,740,781	1,692,695	2.8	17,914,859	16,813,382	6.6
	その他	77,136	74,664	3.3	0	0	-
	時間外入院	401,693	369,358	8.8	3,154,815	2,955,014	6.8
	時間外外来	425,347	350,531	21.3	3,221,459	2,660,479	21.1
	小計	3,488,799	3,266,145	6.8	38,920,602	36,021,475	8.0
薬物血中濃度	入院	4,191	4,121	1.7	特定薬剤治療管理料として算出		
	外来	1,981	2,087	-5.1			
	その他	0	0	-			
	小計	6,172	6,208	-0.6			
免疫血清	入院	34,392	32,256	6.6	4,943,590	4,595,716	7.6
	外来	149,012	143,449	3.9	17,157,046	16,482,313	4.1
	その他	12,141	11,869	2.3	0	0	-
	時間外入院	7,988	5,953	34.2	1,224,080	936,898	30.7
	時間外外来	17,654	14,274	23.7	2,182,638	1,657,160	31.7
	小計	221,187	207,801	6.4	25,507,354	23,672,087	7.8
細菌	入院	38,306	37,549	2.0	5,551,874	5,477,401	1.4
	外来	21,312	18,621	14.5	2,941,656	2,592,486	13.5
	その他	322	318	1.3	0	0	-
	時間外入院	0	0	-	0	0	-
	時間外外来	0	0	-	0	0	-
	小計	59,940	56,488	6.1	8,493,530	8,069,887	5.2

☆細菌検査は、平成24年度から件数の集計方法が変わりました。
☆その他の内訳（心カテ・ECG、聴力、血流検査以外のドック検査・職員健診・当院健診等）

生理検査		件数			点数		
		当年度	前年度	比(%)	当年度	前年度	比(%)
脳波	入院	851	799	6.5	592,500	536,050	10.5
	外来	1,196	1,237	-3.3	1,013,200	1,053,300	-3.8
	小計	2,047	2,036	0.5	1,605,700	1,589,350	1.0
筋電図	入院	545	742	-26.5	602,335	541,610	11.2
	外来	1,378	1,170	17.8	1,106,310	890,240	24.3
	小計	1,923	1,912	0.6	1,708,645	1,431,850	19.3
心電図	入院	8,010	7,202	11.2	1,522,790	1,252,110	21.6
	外来	25,184	24,318	3.6	4,963,120	4,890,920	1.5
	その他	2,121	2,054	3.3	0	0	-
	小計	35,315	33,574	5.2	6,485,910	6,143,030	5.6
心大血管リハビリ	入院	185	278	-33.5	100,725	148,375	-32.1
	外来	2,728	2,969	-8.1	1,719,460	1,892,480	-9.1
	小計	2,913	3,247	-10.3	1,820,185	2,040,855	-10.8
肺機能	入院	1,455	1,134	28.3	152,440	118,910	28.2
	外来	8,575	7,715	11.1	834,885	748,440	11.6
	その他	404	444	-9.0	0	0	-
	小計	10,434	9,293	12.3	987,325	867,350	13.8
超音波	入院	8,022	7,411	8.2	5,834,760	5,986,380	-2.5
	外来	18,905	17,348	9.0	12,005,580	11,167,200	7.5
	その他	2,156	2,085	3.4	0	0	-
	小計	29,083	26,844	8.3	17,840,340	17,153,580	4.0
ドック(ECG・聴力)検査	その他	4,742	4,662	1.7	0	0	-

		件数			点数		
		当年度	前年度	比%	当年度	前年度	比%
総合計	入院	1,129,253	1,034,093	9.2	39,814,936	37,405,035	6.4
	外来	2,327,160	2,365,368	-1.6	68,350,770	66,737,379	2.4
	その他	116,381	112,809	3.2	0	0	-
	時間外入院	474,477	444,901	6.6	6,098,894	5,685,084	7.3
	時間外外来	485,090	405,165	19.7	7,109,110	5,876,461	21.0
	合計	4,532,361	4,362,336	3.9	121,373,710	115,703,959	4.9

（2）平成25年度判断料

1. 包括前後

保険点数	項目	件数		点数		
		包括前	包括後	包括前	包括後	比(%)
34	尿・糞便検査判断料	20,202	17,402	686,868	591,668	-13.9
125	血液学的判断料	107,743	94,188	13,467,875	11,773,500	-12.6
144	生化学的判断料　Ⅰ	107,409	93,469	15,466,896	13,459,536	-13.0
144	生化学的判断料Ⅱ(RI)	26,827	23,336	3,863,088	3,360,384	-13.0
144	免疫血清学的判断料	73,060	60,371	10,520,640	8,693,424	-17.4
150	微生物学的判断料	13,920	8,889	2,088,000	1,333,350	-36.1
150	病理学的判断料	5,609	5,609	841,350	841,350	0.0
140	呼吸機能学的判断料	4,187	3,729	586,180	522,060	-10.9
180	脳波検査判断料	1,715	1,346	308,700	242,280	-21.5
180	神経・筋検査判断料	400	322	72,000	57,960	-19.5
	合計	361,072	308,661	47,901,597	40,875,512	-14.7

2. 包括後前年比

保険点数	項目	件数		点数		
		当年度	前年度	当年度	前年度	比(%)
34	尿・糞便検査判断料	17,402	16,392	591,668	557,328	6.2
125	血液学的判断料	94,188	91,489	11,773,500	11,436,125	3.0
144	生化学的判断料　Ⅰ	93,469	90,288	13,459,536	13,001,472	3.5
144	生化学的判断料Ⅱ(RI)	23,336	22,398	3,360,384	3,225,312	4.2
144	免疫血清学的判断料	60,371	67,161	8,693,424	9,671,184	-10.1
150	微生物学的判断料	8,889	8,543	1,333,350	1,281,450	4.1
150	病理学的判断料	5,609	5,532	841,350	829,800	1.4
140	呼吸機能学的判断料	3,729	3,412	522,060	477,680	9.3
180	脳波検査判断料	1,346	1,333	242,280	239,940	1.0
180	神経・筋検査判断料	322	207	57,960	37,260	55.6
	合計	308,661	306,755	40,875,512	40,757,551	0.3

（3）平成25年度検査加算・管理料(検査部)

1. 包括前

加算・管理料点数	加算項目	件数		合計	点数		合計
		入院	外来		入院	外来	
470・740	特定薬剤治療管理料	3,427	1,550	4,977	1,613,380	716,920	2,330,300
280	薬剤初回算定月加算	271	76	347	75,880	21,280	97,160
2740	臓器移植後免疫抑制剤加算	123	0	123	337,020	0	337,020
20	血液化学入院初回加算	11,479		11,479	229,580		229,580
10	外来迅速検体検査加算	9,813	414,963	424,776	98,130	4,149,630	4,247,760
110	時間外緊急院内検査加算	1,230	5,163	6,393	135,300	567,930	703,230
240	骨髄像診断加算	846	340	1,186	203,040	81,600	284,640
500	検体検査管理加算Ⅳ	18,183		18,183	9,091,500		9,091,500
40	検体検査管理加算Ⅰ		106,040	106,040		4,241,600	4,241,600
	総合計	45,372	528,132	573,504	11,783,830	9,778,960	21,562,790

2. 包括後

加算・管理料点数	加算項目	件数		合計	点数		合計
		入院	外来		入院	外来	
470・740	特定薬剤治療管理料	784	1,479	2,263	369,290	696,210	1,065,500
280	薬剤初回算定月加算	0	0	0	0	0	0
2740	臓器移植後免疫抑制剤加算	0	0	0	0	0	0
20	血液化学入院初回加算	910		910	18,200		18,200
10	外来迅速検体検査加算	1,166	414,964	416,130	11,660	4,149,640	4,161,300
110	時間外緊急院内検査加算	154	5,020	5,174	16,940	552,200	569,140
240	骨髄像診断加算	210	217	427	50,400	52,080	102,480
500	検体検査管理加算Ⅳ	2,837		2,837	1,418,500		1,418,500
40	検体検査管理加算Ⅰ		106,040	106,040		4,241,600	4,241,600
	総合計	6,061	527,720	533,781	1,884,990	9,691,730	11,576,720

９．看護部

（１）看護部の理念

赤十字の看護師として、おひとりおひとりの患者さんを大切にした看護を目指します。

（２）基本方針

１．安全で安楽な看護技術を提供します
２．継続教育を充実させ看護の専門性を追及します
３．地域のみなさまの健康保持増進を支援します
４．他部門と協動し、病院の健全な運営に取り組みます
５．救護活動や赤十字の講習会の普及に取り組みます

（３）看護部目標

１．与薬に関する薬剤業務の質の向上

（４）専門分野と人数

平成２５年７月現在

専門看護師	
精神看護専門看護師	服部希恵

認定看護師	
皮膚・排泄ケア看護認定看護師	伊藤真粧美　福山直美
集中ケア認定看護師	渡辺美佐子　秋江百合子
がん化学療法看護認定看護師	濱嶋なぎさ　天野真由美　大路小千代
新生児集中ケア認定看護師	平岩美緒　渡辺綾子
緩和ケア認定看護師	北原陽子
救急看護認定看護師	安藤俊子　柚木さよ　高田恵理
摂食・嚥下障害看護認定看護師	山本利恵子　坂口真那美
感染管理認定看護師	高坂久美子　小澤賀子
手術看護認定看護師	加納朋子
がん性疼痛看護認定看護師	前田みゆき
認知症看護認定看護師	岡田朋子　石川美佐子

その他	
認定看護管理者	坂之上ひとみ　園田玲子 真野真紀子　川北洋子
ＥＴ看護師	園田玲子

(5)平成25年度看護部教育研修一覧

開催月	研修会・勉強会・実践委員会等	開催日	参加人数	時間内・外	対象	担当(委員会など)
4月	平成25年度新入看護職員採用時研修会	4(木)～16(火)	111名×23項目	時間内	新入看護職員	看護部 看護研修
	病院理念・病院基本方針、 赤十字の組織、 個人情報保護法	1(月)	111名	時間内	新入看護職員	病院(人事課)
	処務規定、倫理規定、就業規則、福利厚生、給与について					
	ビジネスマナー研修会、防犯対策について、薬剤部について					
	医療倫理と医療安全、 院内感染対策について	2(火)	111名	時間内	新入看護職員	病院(人事課)
	看護部について、医療情報システムの概要、放射線障害防止対策					
	病診連携について、医療社会事業部について					
	労働組合について					
	赤十字のしくみと活動	3(水)	109名	時間内	新入看護職員	愛知県支部
	オリエンテーション、自己紹介、身嗜みとマナー、看護部紹介、	4(木)	111名	時間内	新入看護職員	看護部
	看護職員に望むこと、新入看護職員の教育体制と教育プログラム					
	看護倫理、業務管理	5(金)	111名	時間内	新入看護職員	看護部
	看護基準手順、救命救急処置技術、輸液に関する基礎知識①・②					
	日常生活援助技術(活動･休息援助技術・排泄の援助技術	8(月)	111名	時間内	新入看護職員	看護部
	清潔･衣生活援助技術、看護技術を提供するということ)					
	臨床での体験見学①、情報管理①、労務管理、	9(火)	111名	時間内	新入看護職員	看護部
	診療の補助業務関連技術① (輸液ポンプ･シリンジポンプ･輸液の管理)					
	先輩看護師からのメッセージ、書類の記入他					
	臨床での体験見学①、情報管理①、労務管理、	10(水)	111名	時間内	新入看護職員	看護部
	静脈注射に関する研修 (採血･翼状針による点滴静脈注射)					
	先輩看護師からのメッセージ、書類の記入他					
	臨床での体験見学②、情報管理②	11(木)	111名	時間内	新入看護職員	看護部
	診療の補助に関する基礎知識② (インシュリン･麻薬･KCL)					
	安全確保の技術①					
	臨床での体験見学②、情報管理②、安全確保の技術②	12(金)	111名	時間内	新入看護職員	看護部
	メンタルヘルス、語り合う会					
	情報管理③ 電子カルテ操作	15(月)･16(火)	111名	時間内	新入看護職員	看護部
	診療の補助業務関連技術③ (筋肉注射)					
5月	静脈注射勉強会(STEP4)	14(火)･24(金)･31(金)	40･51･49名	時間外	未受講者全員	静脈注射の実施に関する研修委員会
	就職説明会/インターンシップ	18(土)	55名/38名		看護学生	看護師確保対策プロジェクト
	褥瘡勉強会「スキンナースの役割他」	27(月)	47名	時間外	レベルⅢ	病院 褥瘡対策チーム
	プリセプターシップ振り返りの会	28(火)･30(木)	39名･37名	時間内	レベルⅡ(プリセプター担当)	レベルⅠ以上教育委員会
	経験者語り合う会 Ⅱ	31(金)	25名	時間内	新入看護職員(経験者)	看護部 看護研修
	看護事務研修会 ①	29(水)	24名	時間内	看護事務	看護部 看護研修
	看護助手･介護士研修会 ①	15(水)･17(金)	56名･54名	時間内	看護助手･介護士	看護部 看護研修
6月	就職説明会/インターンシップ	1(土)･22(土)	19名/39名･36名/19名		看護学生	看護師確保対策プロジェクト
	(看護業務)実践委員会 ①	4(火)		時間内	実践委員(レベルⅡ以上)看護必要度研修会受講者	看護業務委員会
	静脈注射勉強会(STEP4)	4(火)	50名	時間外	未受講者全員	静脈注射の実施に関する研修委員会
	糖尿病勉強会「糖尿病とは、合併症について」講師:医師	6(木)	61名	時間外	全職員	病院 糖尿病対策チーム
	第1回医療安全ワークショップ/第1回リスクマネージャー会	12(水)	75名	時間内	全職員･リスクマネージャー	病院 医療安全推進チーム/看護部 リスクマネジメント委員会
	(新人担当)新人指導者フォロアップ ①	13(木)	23名	時間内	新人指導者(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	(経験者担当)新人指導者フォロアップ ①	17(月)	19名	時間内	新人指導者(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	新入看護職員研修会 Ⅰ	17(月)･18(火)･24(月)･25(火)	26･29･24･30名	時間内	新人	診療の補助業務関連技術委員会/看護研修
	ICM研修会	20(木)	30名	時間内	ICM	診療の補助業務関連技術委員会
	(意識向上)実践委員会 ①	21(金)		時間内	レベルⅡ	意識向上委員会
	「研究のつどい」	21(金)	12名	時間内	全看護職員	看護研究委員会
	システム実践委員会 ①	26(水)		時間内	システム実践委員	看護支援システム管理プロジェクト
	褥瘡勉強会「DESIGNーR/褥瘡ケア選択基準」	27(木)	62名	時間外	レベルⅡ･Ⅲ	病院 褥瘡対策チーム
	日常生活援助技術研修会	27(木)･28(金)	19名･19名	時間内	レベルⅠ･Ⅱ	日常生活援助技術教育委員会
7月	就職説明会/インターンシップ	6(土)･26(金)	9名/7名･15名/6名		看護学生	看護師確保対策プロジェクト
	RST勉強会「酸素療法/人工呼吸器の基本」	1(月)	85名	時間外	全職員	病院 呼吸器･モニター管理チーム
	平成25年度リーダーシップ研修会	4(木)･5(金)	27名･27名	時間内	レベルⅢ	レベルⅠ以上教育委員会
	糖尿病勉強会「インスリンの効果と使い方」講師:薬剤師	4(木)	115名	時間外	全職員	病院 糖尿病対策チーム
	(記録)実践委員会 ①	9(火)		時間内	実践委員(レベルⅡ以上)	看護記録委員会
	「看護研究倫理について」講演会	12(金)	57名	時間外	係長･看護師長	看護研究委員会
	「研究のつどい」	12(金)	6名	時間内	全看護職員	看護研究委員会
	(経験者担当)OJTリーダーフォロアップ ①	16(火)	26名	時間内	OJTリーダー(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	新入看護職員研修会Ⅱ(心電図Ⅰ/モニターの取扱い･語り合う会Ⅱ)	18(木)･22(月)･25(木)	41･31･35名	時間外	新入看護職員	診療の補助業務関連技術委員会/看護研修
	(看護基準手順)実践委員会 ①	18(木)		時間内	実践委員(レベルⅡ以上)	看護基準手順委員会
	オーラルケア勉強会	18(木)･25(木)	51･44名	時間外	新人	病院 癌化学療法委員会
	褥瘡勉強会「体圧管理とポジショニング」	22(月)	98名	時間外	新人･レベルⅡ･Ⅲ	病院 褥瘡対策チーム
	(新人担当)OJTリーダーフォロアップ ①	23(火)	23名	時間内	OJTリーダー(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	化学療法勉強会「がん化学療法とは」	23(火)	43名	時間外	新人	病院 癌化学療法委員会
	日常生活援助技術研修会	29(月)･30(火)	21名･21名	時間内	レベルⅠ･Ⅱ	日常生活援助技術教育委員会
8月	就職説明会/インターンシップ	2(金)･23(金)	8名/3名･4名/5名		看護学生	看護師確保対策プロジェクト
	事例検討会のための勉強会	3(土)	50名･係長8名	時間外	レベルⅡ(レベルⅠ「研修コミュニケーション」修了者)	レベルⅠ以上教育委員会
	医療安全研修会「感染と安全」	5(月)～9(金)		時間内	全看護職員	医療安全推進室
	RST勉強会「人工呼吸器の構造/人工呼吸器のトラブルシューティング」	5(月)	74名	時間外	全職員	病院 呼吸器･モニター管理チーム
	心電図Ⅱー①	13(火)	29名	時間外	レベルⅠ～Ⅱ30名	診療の補助業務関連技術委員会
	リーダーシップ研修会取り組み相談会	15(木)	5名	時間内	リーダーシップ研修会受講者	レベルⅠ以上教育委員会
	感染防止研修会「医療器具関連感染防止策」①② (小澤)	20(火)･27(火)	45名･40名	時間内	レベルⅠ～Ⅱ	診療の補助業務関連技術委員会
	化学療法勉強会「がん化学療法の安全な取り扱い」	27(火)	50名	時間外	新人	病院 癌化学療法委員会
	各看護単位BLS技術指導者講習会	29(木)	29名	時間内	各看護単位の指導者となれる者	BLS、ICLS普及委員会
9月	就職説明会/インターンシップ	6(金)	8名/2名		看護学生	看護師確保対策プロジェクト
	秋採用者採用時研修会	2(月)～4(水)	8名	時間内	秋採用新入看護職員	看護部 看護研修
	RST勉強会「人工呼吸管理中の栄養管理/鎮痛･鎮静剤の薬剤」	2(月)	68名	時間外	全職員	病院 呼吸器･モニター管理チーム
	(看護業務)実践委員会 ②	3(火)		時間内	実践委員(レベルⅡ以上)看護必要度研修会受講者	看護業務委員会
	静脈注射勉強会(STEP1)	3(火)	63名	時間内	未受講者全員	静脈注射の実施に関する研修委員会
	静脈注射勉強会(STEP6)テスト	10･17･24(火)･5･12･19･26(木)	24名	時間内	STEP5を受講した者	静脈注射の実施に関する研修委員会
	感染防止研修会「注意すべき病原体とその予防策」① (高坂)	5(木)	63名	時間内	レベルⅢ以上	診療の補助業務関連技術委員会
	糖尿病勉強会「食事療法」講師:管理栄養士	5(木)	79名	時間外	全職員	病院 糖尿病対策チーム
	手洗い研修会	9(月)～12(木)	944名	時間内	全職員	院内感染防止対策委員会
	RST勉強会「酸素療法」	9(月)	48名	時間外	全看護職員	病院 呼吸器･モニター管理チーム
	事例検討会Ⅰ	10(火)･12(木)	24名･24名	時間内	「事例勉強会のための勉強会」に出席した者	レベルⅠ以上教育委員会
	事例検討会Ⅱ	17(火)･19(木)	24名･24名	時間内	「事例勉強会のための勉強会」に出席した者	レベルⅠ以上教育委員会
	第2回リスクマネージャー会	11(水)	28名	時間内	リスクマネージャー	看護部 リスクマネジメント委員会
	褥瘡勉強会「褥瘡と皮膚疾患/スキンケア」	12(木)	49名	時間外	レベルⅡ･Ⅲ	病院 褥瘡対策チーム
	緩和ケア勉強会「緩和ケア概念」湯浅医師	18(水)	30名	時間外	全職員	病院緩和ケアチーム
	化学療法勉強会「過敏症/血管漏出」	24(火)	47名	時間外	新人	病院 癌化学療法委員会
	経験者担当新人指導者フォローアップ②	27(金)	20名	時間内	新人指導者(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	救護員養成研修「国際人道法」	27(金)	109名	時間外	全職員	防災救護研修委員会
	防災訓練(東5･東6･東7･東8･西2･西3･手術室･NICU)	27(金)	各看護単位	時間内	新人･レベルⅠ･レベルⅡ	防災救護研修委員会
	看護事務研修会 ②	10(火)	27名	時間内	看護事務	看護部 看護研修
	看護助手･介護士研修会 ②ー1	30(月)	40名	時間内	看護助手･介護士	看護部 看護研修

開催月	研修会・勉強会・実践委員会等	開催日	参加人数	時間内・外	対象	担当(委員会など)
10月	就職説明会/インターンシップ	5(土)	19名/9名		看護学生	看護師確保対策プロジェクト
	感染防止研修会「注意すべき病原体とその予防策」① (高坂)	1(火)	33名	時間内	レベルⅢ以上	診療の補助業務関連技術委員会
	RST勉強会「人工呼吸器装着中の看護/VAP予防と口腔ケア」	1(火)	48名	時間外	全職員	病院 呼吸器・モニター管理チーム
	糖尿病勉強会「シックデイ(体調不良時の対処法)」講師:管理栄養士	3(木)	31名	時間外	全職員	病院 糖尿病対策チーム
	静脈注射勉強会(STEP3)危険な薬剤の取扱い	4(金)・15(火)	55名・64名	時間内	未受講者全員	静脈注射の実施に関する研修委員会
	静脈注射勉強会(STEP1)	7(月)	69名	時間内	未受講者全員	静脈注射の実施に関する研修委員会
	心電図 Ⅱ-2	8(火)	24名	時間外	レベルⅠ～Ⅱ	診療の補助業務関連技術委員会
	(記録)実践委員会 ②	8(火)		時間内	実践委員(レベルⅡ以上)	看護記録委員会
	感染防止講演会「感染管理ベストプラクティス」	9(水)		時間外	全医療職員・看護職員	院内感染防止対策委員会
	経験者語り合う会 Ⅲ	8(火)	24名	時間内	新入看護職員(経験者)	看護部 看護研修看護部
	(新人担当)新人指導者フォロアップ ②	11(金)	23名	時間内	新人指導者(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	「研究のつどい」	11(金)	3名	時間内	全看護職員	看護研究委員会
	褥瘡勉強会「褥瘡と栄養について」	15(火)	50名	時間外	新人・レベルⅡ・Ⅲ	病院 褥瘡対策チーム
	緩和ケア勉強会「がん性疼痛」横山医師	16(水)	25名	時間外	全職員	病院緩和ケアチーム
	(意識向上)実践委員会 ②	18日(金)		時間内	レベルⅡ	意識向上委員会
	(新人担当)OJTリーダーフォロアップ ②	24(木)	23名	時間内	OJTリーダー(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	静脈注射勉強会(STEP6)テスト	1・8・22・29(火)・3・10・17・31(木)	32名	時間内	STEP5を受講した者	静脈注射の実施に関する研修委員会
	アサーティブネス研修会	19(土)	25名	時間外	レベルⅡ～Ⅲ(事例検討会の終了している者)	レベルⅠ以上教育委員会
	防災訓練(西7・西8A・西8B・西9A・西9B・緩和センター)	25(金)	各看護単位	時間内	新人・レベルⅠ・レベルⅡ	防災救護研修委員会
	看護助手・介護士研修会 ②－2	21(月)・28(月)	36名・40名	時間内	看護助手・介護士	看護部看護研修/日常生活援助技術教育委員会
11月	平成25年度臨地実習指導者研修会	1(金)	26名	時間内	学生を指導している者又は指導予定者・新人指導者の経験のある者でレベルⅢ相当	レベルⅠ以上教育委員会
	静脈注射勉強会(STEP6)テスト	5・12・19・26(火)・7・14・21・28(木)	38名	時間内	STEP5を受講した者	静脈注射の実施に関する研修委員会
	(経験者担当)OJTリーダーフォロアップ ②	5日(火)	28名	時間内	OJTリーダー(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	RST勉強会「呼吸リハビリ」	5(火)	54名	時間外	全職員	病院 呼吸器・モニター管理チーム
	第2回医療安全ワークショップ	6(水)	88名	時間内	全職員	病院 医療安全推進チーム
	糖尿病勉強会「経口血糖降下剤について」講師:薬剤師	7(木)	46名	時間外	全職員	病院 糖尿病対策チーム
	新人語り合う会 Ⅲ	7(木)・8(金)・11(月)・12(火)	20・16・18・21名	時間内	新入看護職員	看護部 看護研修
	心電図 Ⅱ-3	12(火)	23名	時間外	レベルⅠ～Ⅱ	診療の補助業務関連技術委員会
	秋採用経験者語り合う会Ⅱ	14(木)	10名	時間内	秋採用経験者	看護部 看護研修
	褥瘡勉強会「褥瘡処置・デブリートマン・洗浄・治療に用いる材料について」	18(月)	64名	時間外	レベルⅡ・Ⅲ	病院 褥瘡対策チーム
	気管切開チューブと関連機器の取り扱い(講義と演習)	19(火)	55名	時間外	全看護職員	病院 呼吸器・モニター管理チーム
	緩和ケア勉強会「消化器症状緩和(病態・看護)」竹内医師・山田認定看護師	20(水)	30名	時間外	全職員	病院緩和ケアチーム
	(看護基準手順)実践委員会 ②	21(木)		時間内	実践委員(レベルⅡ以上)	看護基準手順委員会
	防災訓練(西10A・西10B・西11A・西11B・西12A・西12B)	22(金)	各看護単位	時間内	新人・レベルⅠ・レベルⅡ	防災救護研修委員会
	看護事務研修会 ③	28(木)	26名	時間内	看護事務	看護部 看護研修
	看護助手・介護士研修会 ③	18(月)・21(木)	62名・54名	時間内	看護助手・介護士	看護部 看護研修
12月	医療安全研修会	2(月)～6(金)	1426名	時間内	全職員	病院 医療安全推進室
	RST勉強会「NPPVとV60」	2(月)	38名	時間外	全職員	病院 呼吸器・モニター管理チーム
	(看護業務)実践委員会 ③	3(火)		時間内	実践委員(レベルⅡ以上)看護必要度研修会受講者	看護業務委員会
	静脈注射勉強会(STEP4)	3(火)	72名	時間外	未受講者全員	静脈注射の実施に関する研修委員会
	褥瘡勉強会「使用する薬剤について」	5(木)	36名	時間外	レベルⅡ	病院 褥瘡対策チーム
	糖尿病勉強会「検査」講師:臨床検査技師	5(木)	27名	時間外	全職員	病院 糖尿病対策チーム
	心電図 Ⅱ-4	10(火)	22名	時間外	レベルⅠ～Ⅱ	診療の補助業務関連技術委員会
	緩和ケア勉強会「呼吸器症状(病態・看護)」野村医師・山田認定看護師	18(水)	34名	時間外	全職員	病院緩和ケアチーム
	静脈注射勉強会(STEP6)テスト	10・17・24(火)・5・12・19・26(木)	44名	時間内	STEP5を受講した者	静脈注射の実施に関する研修委員会
	実地指導者のための日常生活援助技術研修会	19(木)	23名	時間内	レベルⅡ・Ⅲ	日常生活援助技術教育委員会
	システム実践委員会②	25(水)		時間内	システム実践委員	看護支援システム管理プロジェクト
	「研究のつどい」	6(金)	5名	時間内	全看護職員	看護研究委員会
1月	家族看護研修会	21(火)	20名・係長9名	時間内	レベルⅢ	レベルⅠ以上教育委員会
	静脈注射勉強会(STEP6)テスト	7・14・21・28(火)・9・16・23・30(木)	47名	時間内	STEP5を受講した者	静脈注射の実施に関する研修委員会
	糖尿病勉強会「運動療法」講師:理学療法士	9(木)	23名	時間外	全職員	病院 糖尿病対策チーム
	静脈注射勉強会(STEP4)	14(火)	79名	時間外	未受講者全員	静脈注射の実施に関する研修委員会
	リスクマネージャー取り組み報告会	15(水)	28名	時間内	リスクマネージャー	看護部 リスクマネジメント委員会
	褥瘡勉強会「在宅に向けての社会的資源」	20(月)	40名	時間外	レベルⅡ・Ⅲ	病院 褥瘡対策チーム
	緩和ケア勉強会「精神症状緩和(病態)」太田医師	18(水)	69名	時間外	全職員	病院緩和ケアチーム
	防災訓練(西5A・救命A・救命B・ICU・MFICU・西6・バースセンター・西1・初療室	24(金)	各看護単位	時間内	新人・レベルⅠ・レベルⅡ	防災救護研修委員会
	平成25年度リーダーシップフォロアップ研修会(発表会)	31(金)	27名	時間内	平成25年度リーダーシップ研修会受講者	レベルⅠ以上教育委員会
2月	静脈注射勉強会(STEP6)テスト	4・18・25(火)6・13・20・27(木)	49名	時間内	STEP5を受講した者	静脈注射の実施に関する教育委員会
	空気感染防止研修会「N95マスク装着」	4(木)～7(金)		時間外	全職員	院内感染防止対策委員会
	(経験者担当)OJTリーダーフォロアップ ③	6(木)	23名	時間内	OJTリーダー(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	糖尿病勉強会「検査」講師:臨床検査技師	6(木)	25名	時間外	全職員	病院 糖尿病対策チーム
	看護研究発表会	7(金)	55名	時間外	平成25年度発表者	看護研究委員会
	第3回医療安全ワークショップ	12(水)	85名	時間内	全職員	病院 医療安全推進チーム
	創傷管理勉強会「創傷処置・褥瘡予防の基礎知識」	13(木)	38名	時間外	新人・レベルⅠ	診療の補助業務関連技術委員会
	(新人担当)OJTリーダーフォロアップ ③	14(金)	23名	時間内	OJTリーダー(レベルⅡ以上)	レベルⅠ以上教育委員会
	心電図 Ⅲ (ペーシング編)	18(火)	24名	時間外	レベルⅡ以上	診療の補助業務関連技術委員会
	(意識向上)実践委員会 ③	21日(金)		時間内	レベルⅡ	意識向上委員会
	褥瘡勉強会「病棟ごと活動報告会」	21(金)	92名	時間外	新人・レベルⅠ～Ⅲ	病院 褥瘡対策チーム
	平成26年度OJTリーダー養成研修会	28(金)	22名	時間内	平成26年度OJTリーダー予定者	レベルⅠ以上教育委員会
	救急法救急員養成研修	21(金)・24(月)・25(火)	21名	時間外	未定	防災救護研修委員会
	システム実践委員会③	26(水)		時間内	システム実践委員	看護支援システム管理プロジェクト
3月	平成26年度プリセプターシップ研修会	4(火)・7(金)	40名・46名	時間内	平成26年度プリセプター予定者レベルⅡ	レベルⅠ以上教育委員会
	秋採用者語り合う会 Ⅲ	6(木)	11名	時間内	秋採用経験者	看護部 看護研修
	褥瘡勉強会「褥瘡患者のリハビリテーション」	6(木)	33名	時間外	新人・レベルⅠ・Ⅱ	病院 褥瘡対策チーム
	糖尿病勉強会「口腔ケア」講師:歯科衛生士	6(木)	10名	時間外	全職員	病院 糖尿病対策チーム
	創傷管理勉強会「創傷処置・褥瘡予防の基礎知識」	7(金)	40名	時間外	新人・レベルⅠ	診療の補助業務関連技術委員会
	平成26年度新人指導者研修会	11(火)・14(金)	23名・25名	時間内	平成26年度新人指導者予定者レベルⅡ以上	レベルⅠ以上教育委員会
	(記録)実践委員会 ③	11(火)		時間内	実践委員(レベルⅡ以上)	看護記録委員会
	緩和ケア勉強会「精神症状緩和(看護)」服部専門看護師	19(水)	50名	時間外	全職員	病院緩和ケアチーム
	(看護基準手順)実践委員会 ③	20(木)		時間内	実践委員(レベルⅡ以上)	看護基準手順委員会
	(意識向上)実践委員会 (大掃除)	20(木)		時間内	各看護単位1名	意識向上委員会

実績:総研修数173(時間内113／時間外60 看護部主催132／病院チーム主催41 受講延べ人数 5,330名(新入看護職員採用時研修会・実践委員会・就職説明会／インターンシップを除く))

(6)育児休業復帰プログラムの実施

月/日	曜日	研修内容	対象者	参加者数	開催時間
5月17日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	6月24日育児休業復帰	1名	3時間
5月31日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	7月1日育児休業復帰	2名	3時間
			7月12日育児休業復帰	1名	
			7月26日育児休業復帰	1名	
			7月29日育児休業復帰	1名	
			8月28日育児休業復帰	1名	
8月2日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	10月1日育児休業復帰	2名	3時間
8月16日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	10月17日育児休業復帰	1名	3時間
			10月21日育児休業復帰	1名	
			11月1日育児休業復帰	1名	
			11月15日育児休業復帰	1名	
11月1日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	1月6日育児休業復帰	1名	3時間
11月15日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	1月9日育児休業復帰	1名	3時間
			1月15日育児休業復帰	1名	
			3月3日育児休業復帰	1名	
2月7日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	4月1日育児休業復帰	4名	3時間
2月21日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	4月14日育児休業復帰	2名	3時間
			4月15日育児休業復帰	1名	
			4月16日育児休業復帰	1名	
			4月21日育児休業復帰	2名	
			4月22日育児休業復帰	1名	
			4月23日育児休業復帰	1名	
			4月25日育児休業復帰	1名	
			5月7日育児休業復帰	1名	
			6月1日育児休業復帰	1名	
			6月9日育児休業復帰	1名	

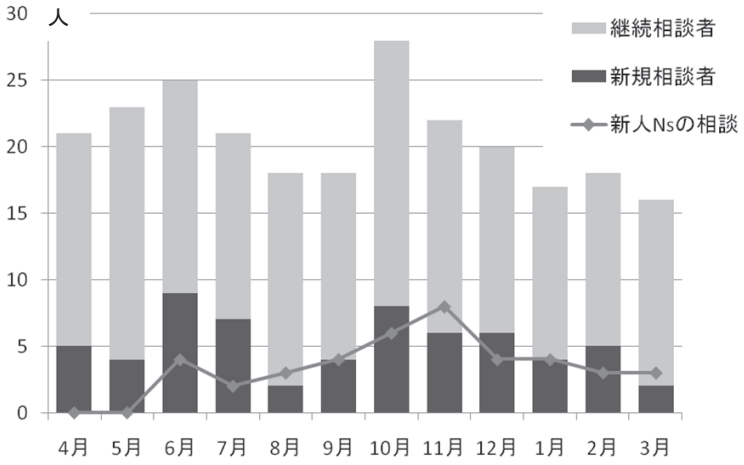
(7)看護専門外来月別患者数

H25年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
フットケア 毎火午後	3	2	2	2	3	2	2	1	1	0	0	0	18
ストーマ 〈外科〉 第1・2・3・4 (木)午後	19	23	22	17	15	22	21	30	23	23	20	24	259
ストーマ 〈泌尿器科〉 第1・3 (水)午後	12	2	11	8	9	1	8	10	7	4	5	8	85
助産師外来 毎水・金	115	186	187	227	218	191	227	239	263	260	254	275	2,642
計	149	213	222	254	245	216	258	280	294	287	279	307	3,004

(8)「こころの相談室」利用者状況

（平成25年4月～平成26年3月末日）

●利用回数　計　311 回/年
●利用者(相談者)　　16 ～28 人/月
●月別相談者（継続/新規、新人Nsの割合）



●利用者87人/年　の内訳

1）勤務年数

1年目	20	23.0%
2年目	14	16.1%
3年目～5年目	17	19.5%
6年目～10年目	5	5.7%
11年以上	31	35.6%
計	87	100.0%

2）職種別

看護師・看護要員	77	88.5%
その他	10	11.4%
計	87	100.0%

3） 利用目的

復帰支援(今年度)	13	14.9%
復帰支援(継続)	19	21.8%
仕事	16	18.4%
職場の人間関係	11	12.6%
家族	6	6.9%
自覚症状チェックリスト要面談面接	18	20.7%
その他	4	4.6%
計	87	100.0%

(9)看護師研修・学生実習受け入れ延べ人数

《看護師》	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定看護師研修	0	0	0	26	50	0	0	0	0	187	98	0	361
専門看護師研修	0	0	0	6	6	3	0	0	0	0	0	0	15
看護管理研修	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
上記以外の研修または見学	0	0	0	2	2	0	2	0	0	8	0	0	14
合計	0	0	15	34	58	3	2	0	0	195	98	0	405

《看護学生・大学院生》	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日本赤十字豊田看護大学	0	194	267	389	5	276	531	323	547	432	144	0	3,108
愛知県立大学	0	30	85	73	0	44	472	208	104	156	171	0	1,343
中部大学	0	0	0	0	0	0	28	24	0	0	0	0	52
名鉄看護専門学校	0	0	0	0	84	0	0	0	0	0	0	0	84
名古屋医専	0	0	0	0	0	0	99	146	72	0	40	35	392
日本赤十字豊田看護大学　大学院	0	0	0	26	24	14	16	0	0	0	11	0	91
愛知県立大学　大学院	0	0	0	28	14	41	0	15	80	55	38	0	271
合計	0	224	352	516	127	375	1,146	716	803	643	404	35	5,341

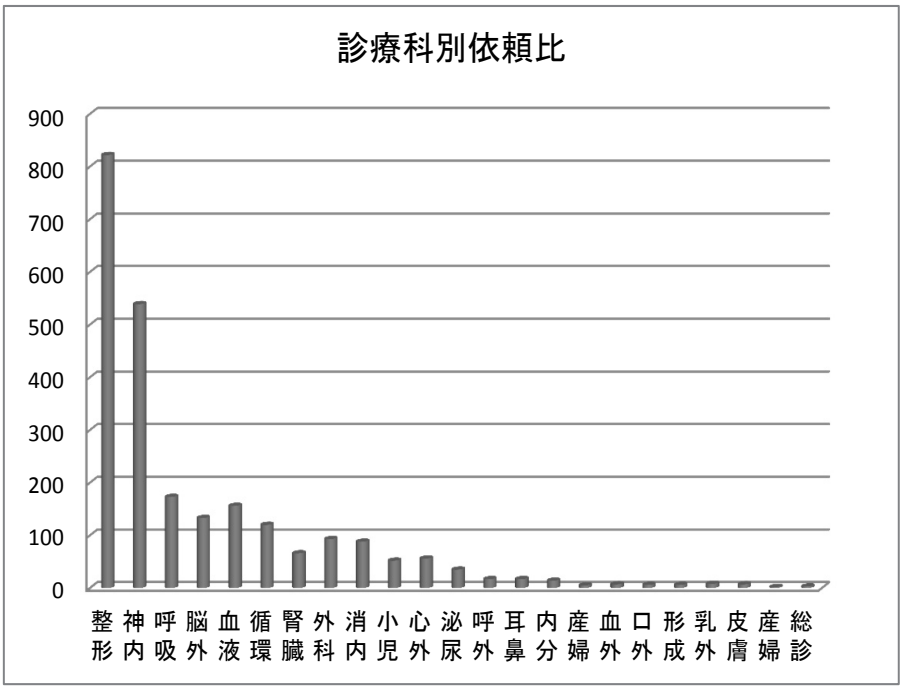
10. リハビリテーション科部

(1) リハビリ依頼件数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入院	1,756	1,884	2,077	2,253
外来	184	178	163	174

(2) 平成25年度診療科別依頼件数

整形	822
神内	539
呼吸	173
脳外	133
血液	156
循環	120
腎臓	66
外科	93
消内	88
小児	52
心外	56
泌尿	35
呼外	17
耳鼻	17
内分	14
産婦	5
血外	7
口外	6
形成	6
乳外	8
皮膚	7
産婦	2
総診	3



(3)PT/OT/ST別 処方件数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
PT	1,655	1,778	1,935	2,104
OT	652	674	686	711
ST	167	161	194	258

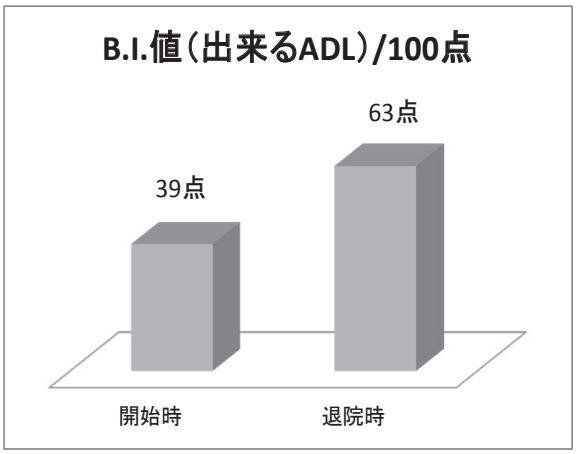
(4)平成25年度リハビリ延べ実施件数

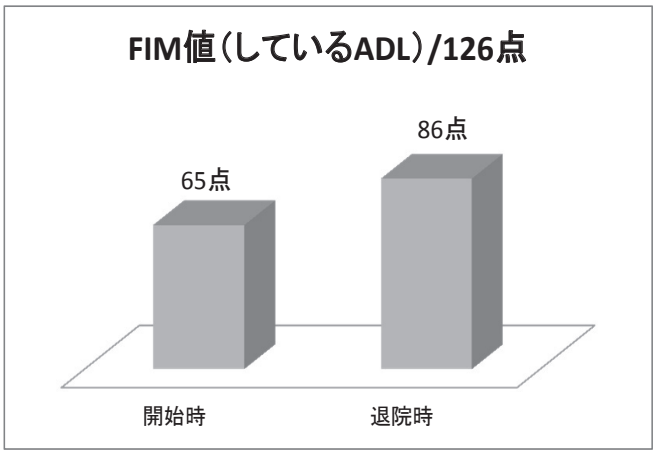
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳血管疾患等リハ	1,645	1,613	1,872	1,933	2,068	1,718	1,915	1,514	1,769	2,044	1,735	1,924	21,750
廃用症候群リハ	639	755	641	590	218	192	222	154	262	461	472	530	5,136
運動器リハ(Ⅰ)	693	662	518	702	1,134	1,154	1,402	1,231	1,254	996	964	1,087	11,797
運動器リハ(Ⅱ)	397	391	359	515	458	331	364	385	378	330	344	420	4,672
呼吸器リハ料	96	81	105	94	68	31	45	6	22	41	88	64	741
がん患者	206	280	275	271	234	190	226	251	198	204	221	218	2,774
緩和ケア	0	0	0	0	0	0	0	0	21	6	5	0	32
基本診療	296	371	413	444	522	379	348	168	200	327	337	404	4,209
緩和(基本診療)	0	1	0	1	0	0	0	0	7	19	14	2	44
早期加算(14日)	1,206	1,125	1,341	1,312	1,388	1,113	1,462	1,239	1,449	1,156	1,260	1,438	15,489
早期加算(30日)	787	820	823	849	830	729	761	649	811	951	725	912	9,647
リハ情報加算(労)	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
退院時リハ指導	81	72	83	95	78	62	78	62	80	73	67	79	910
リハ総合計画評価	203	200	213	243	204	192	233	179	208	230	229	236	2,570

（5）平成25年度 ADLの改善状況　（開始時 ⇒ 退院時）

入院患者 2,253人の平均

B.I.値（出来るADL）	開始時	39 点　/100点
	退院時	63 点　/100点
FIM値（しているADL）	開始時	65 点　/126点
	退院時	86 点　/126点





Ⅱ. 業　　績

1. 平成25年診療科別業績

平成 25 年 1 月～12 月

1.平成25年診療科別業績

診療科	著書	論文	学会
血液内科		21	15
内分泌内科		3	14
腎臓内科			4
消化器内科		2	6
呼吸器内科		1	5
循環器内科		3	12
神経内科		2	6
一般消化器外科・乳腺内分泌外科		7	50
血管外科			1
心臓血管外科		6	7
呼吸器外科			5
小児外科			
小児科		9	26
産婦人科	1	10	19
脳神経外科			3
整形外科・リハビリテーション科		12	23
眼科		3	
耳鼻咽喉科		2	12
歯科口腔外科		1	9
形成外科			3
泌尿器科・女性泌尿器科	1	22	41
麻酔科			8
化学療法内科			5
放射線診断科			4
検査部・輸血部・病理部・ 細胞診分子病理診断部・臨床検査技師	5	9	51
救急部	6	1	2
薬剤部			9
放射線部			
看護部			18
医療技術部	1	1	15

Ⅱ．業　　績

２．学術講演等記録

平成 25 年 1 月～12 月

2. 学術講演等記録

平成25年　講習会・講演会・研修会等

日　付	種　類	テーマ	講　師	主　催
1月24日	感染対策講演会	『敗血症の早期発見と早期治療～World Sepssis Alliance～』	名古屋大学大学院医学系研究科　救急・集中治療医学分野教授　松田直之	感染対策委員会
2月8日	特別講演会	『造血幹細胞移植患者に対するリハビリテーションの実際』	神戸大学附属病院リハビリテーション部　井上順一郎	移植後患者サポート支援委員会
2月19日	クレーム対応研修会		顧問　岡田勝巳	
2月22日	総合医局学術講演会	『カテーテル治療の歴史と進歩』	東海大学医学部循環器内科主任教授　伊苅裕二	総合医局
5月11日	地域医療連携学術講演会	『これからの緩和ケアが目指すもの』	国立がん研究センター中央病院　緩和医療科長　的場元弘	緩和ケア運営委員会
6月5日	感染対策講演会	『新興感染症の現状とそれらへの対応について－鳥インフルエンザA（H7N9）感染症、New　Corona　Virus感染症など－』	東北大学大学院医学系研究科　内科病態学講座感染制御・検査診断学教授　賀来満夫	院内感染防止対策委員会 教育研修推進室
7月13日	名古屋第一赤十字病院・病診連携システム学術セミナー	第15回名古屋第一赤十字病院・病診連携システム学術セミナー 『中村区医師会の認知症疾患への取り組みと地域連携』 『認知症の診断と治療』	名古屋市中村区医師会会長　古山明夫 副院長兼神経内科部長　真野和夫	病診連携システム運営協議会
7月26日	感染対策講演会	『HIV感染症／AIDS診療の現況』	愛知県赤十字血液センター所長　濱口元洋	研修管理委員会 院内感染防止対策委員会
7月31日		『MGB対象の医療廃棄物研修会』		医療廃棄物管理委員会
8月5日 ～9日	医療安全推進週間研修会	平成25年度第1回医療安全推進週間研修会 『患者誤認防止』 『院内感染防御対策の必要性と平成24年度当院の現状』 『医薬品の安全使用について』		医療安全推進室
8月24日・25日	緩和ケア研修会			総務課
9月5日	名古屋第一赤十字病院・地域歯科医師会　病診連携システム学術セミナー	第11回名古屋第一赤十字病院・地域歯科医師会　病診連携システム学術セミナー 『ICUでのオーラルケア』 『NIDCR Dental Provider's Oncology Pocket Guideについて』	名古屋第一赤十字病院　看護師長　秋江百合子 名古屋第一赤十字病院　歯科医長　佐久間英規	地域歯科医師会病診連携システム運営協議会
9月6日	総合医局学術講演会	『価値観の転換　―睡眠軽視社会からの脱皮―』	公益社団法人　地域医療振興協会　東京ベイ・浦安市川医療センター　神山潤	総合医局 （共催：安全衛生委員会）
9月9日 ～12日	手指衛生研修会	『手指衛生』		院内感染防止対策委員会
9月27日	講演会	『赤十字の理念と活動を推進するために求められること』	日本赤十字豊田看護大学　准教授　河合利修	医療社会事業部 （共催：看護部）
10月2日	内科医局学術講演会	『DICの診断と治療』	名古屋大学医学部附属病院　輸血・検査部　松下正	内科医局
10月3日	医療安全管理講演会	『医療コミュニケーション―医療安全と患者トラブル予防のために―』	安城更生病院　院長補佐兼医療安全部長　安藤哲朗	医療安全推進室
10月9日	感染対策講演会	『全職員で取り組む感染対策～あなたの参加が大切なんです～』	日本感染管理支援協会　理事長　土井英史	院内感染防止対策委員会
10月28日	クリティカルパス講演会	『パス運用の基本』	奥野　有	クリティカルパス推進委員会
11月29日	講演会	『バースセンターへご招待』	看護副部長（バースセンター長）　真野真紀子	看護部

12月2日 ～6日	医療安全推進週間研修会	平成25年度第2回医療安全推進週間研修会 『転倒転落』 『BLS』 『冬季の感染予防』		医療安全推進室
12月17日	クリティカルパス講演会	『質向上活動とクリニカルパス―見える化とカイゼン―』	トヨタ記念病院　形成外科　診療情報支援グループ　岡本泰岳	クリティカルパス推進委員会

平成25年　その他

日　付	種　類	テーマ	講　師	主　催
2月13日	医療安全管理ワークショップ	第26回医療安全管理ワークショップ 『外来部門から提出された検体の紛失事故』		医療安全推進チーム
5月13日	NST勉強会	『NSTについて　～NSTの概要と栄養のindex～』	春田純一（栄養サポートチーム委員長）	栄養サポートチーム
5月28日	化学療法センター勉強会	『ESMOガイドライン「血管外漏出」他』	化学療法内科　長瀬通隆	化学療法センター
6月6日	糖尿病勉強会	『糖尿病とは、合併症について』		糖尿病対策チーム
6月7日		『2管球搭載型CT装置の特長およびDual-energy imagingについて』	シーメンスジャパン　CTビジネスマネージメント部　前田路代	研修管理委員会
6月10日	NST勉強会	『栄養評価の実際　～栄養管理計画表作成について～』	春田純一（栄養サポートチーム委員長）	栄養サポートチーム
6月12日	医療安全管理ワークショップ	第27回医療安全管理ワークショップ 『手術待合室に家族が取り残された事例』		医療安全推進チーム
6月17日		『DPC請求について』	医事サービス課　井上千賀子	研修管理委員会
6月25日	化学療法センター勉強会	『がんの救急　発熱性好中球減少症など』	化学療法内科　近藤千紘	化学療法センター
7月1日	RST勉強会			RST
7月4日	糖尿病勉強会	『インスリンの効果と使い方』		糖尿病対策チーム
7月8日	NST勉強会	『経腸栄養管理の手技について』	春田純一（栄養サポートチーム委員長）	栄養サポートチーム
7月20日	ICLSなかむら		花木芳洋　他	救命救急係
8月2日		Up　To　Date講習会	UpToDate日本事務所　有吉浩一	研修管理委員会
8月5日	RST勉強会			RST
9月2日	RST勉強会			RST
9月3日	摂食嚥下障害ケアチーム勉強会		摂食嚥下認定看護師　山本利恵子　他	摂食嚥下障害ケアチーム
9月9日	NST勉強会	『輸液の配合変化と注意点』	春田純一（栄養サポートチーム委員長）	栄養サポートチーム
9月19日・20日		停電時の病棟を再現したモデル病棟見学会		災害対策委員会
9月28日	ICLS指導者講習WorkShop		花木芳洋　他	救命救急係
10月1日	RST勉強会			RST
10月20日	ICLSなかむら		花木芳洋　他	救命救急係
10月21日	NST勉強会	『REF-P1（粘度調整食品）について　他』	春田純一（栄養サポートチーム委員長）	栄養サポートチーム
10月24日	糖尿病勉強会	『食事療法』		糖尿病対策チーム
11月5日	RST勉強会			RST
11月6日	医療安全管理ワークショップ	第28回医療安全管理ワークショップ 『外来診療後、案内票と診察券の紛失事例』		医療安全推進チーム
11月7日	糖尿病勉強会	『内服薬の効果と注意点』		糖尿病対策チーム
11月11日	NST勉強会	『メイバランス1.0パックタイプについて』	春田純一（栄養サポートチーム委員長）	栄養サポートチーム
11月19日	RST勉強会			RST
12月2日	RST勉強会			RST
12月5日	糖尿病勉強会	『糖尿病の検査』		糖尿病対策チーム

Ⅲ. 医 療 社 会 事 業 部

1. 地域医療連携室

「医療連携の現況」

当院が拠点を置く名古屋市は、特定の大規模病院と近隣の診療所が単独で連携するのではなく、名古屋市医師会を窓口に、診療所は登録医、病院は登録病院として申し込み、それぞれの施設が病診連携等に取り組む都市型の連携ネットワークで運営している。 当院は昭和 61 年に名古屋市医師会病診連携システムへ登録病院として加入し、本格的な医療連携事業を開始した。平成 18 年には地域医療支援病院の承認、平成 20 年に地域がん診療連携拠点病院の承認を受けるなど、医療連携事業も年々成果を上げている。

第 5 次医療法改定における医療計画制度の見直しにより、切れ目のない医療を提供することを目的とした地域連携クリティカルパスの普及やそれを通じた医療機能の分化・連携が推進され、診療所と病院が機能を明確化し、連携を強化することによって地域完結型医療を具体的に実現することとなった。急性期から回復期、維持期、在宅医療や介護まで切れ目のない医療を円滑に提供していくためには、医療機能の更なる分化と医療機関間の密な連携の強化が望まれる。

また、当院の責任医療圏は名古屋医療圏西部地域であるが、行政より 2 次医療圏を超えた海部医療圏、尾張中部医療圏についても担うように云われている。そのため、今後はこの医療圏も含めた病診・病病連携ネットワークの構築が必要である。

「課題事項の現況」

当院が地域の基幹病院として急性期医療の責務を果たすため、三次救急患者をいつでも受け入れる体制の強化を図るとともに、急性期病院の病床不足を補う観点から、急性期を脱した患者さんの回復期や亜急性期、療養期の機能を持った病院への円滑な早期転院を図る必要がある。今後も引き続き病病連携の更なる強化と連携施設の拡充が望まれる。

当院は国が推進する機能分化を鑑み、名古屋市やその近隣の計画病院と協力病院とで医療制度上の地域連携パスを活用して補完関係をもった切れ目のない連携を約 6 年続けてきている。当院の平成 25 年度実績は整形外科 85 件、神経内科 146 件、脳神経外科 15 件、協力病院は 19 施設を数える。また、平成 18 年に成立したがん対策基本法によるがん医療の均てん化の促進から、五大がんの地域連携クリティカルパスの運用を推進してきている。平成 25 年度の新規実績は乳がん 3 件、胃がん 2 件、大腸がん 1 件であった。当院は国が認めた地域がん診療連携拠点病院であることから、五大がんの地域連携クリティカルパスの運用拡大が望まれる。今後も当院は患者さんを中心に地域の医療機関と密接な連携を図りつつ、質の高いがん医療、切れ目のない医療の提供に努めていくことが肝要か。

（1） 当院と外部委嘱委員との運営委員会及び協議会履歴と議事概要

平成 25 年度名古屋第一赤十字病院 病診連携システム運営協議会

開催日時　平成 25 年 4 月 25 日（木）14：00～

開催場所　名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室 3

出 席 者（敬称略）

医師会　名古屋市医師会地域医療担当理事　鵜飼 泰光、中村区医師会会長　古山 明夫、西区医師会会長　龍華 二郎、中川区医師会会長　坂野 哲哉、北区医師会会長　山根 則夫、中村区医師会副会長　佐々木 國夫、中村区医師会副会長　谷 能之、中区医師会副会長　稲見 英樹、名古屋市医師会地域医療委員会委員長　宮本 進行

当　院　院長　宮田 完志、副院長　稲尾 意秀、副院長　真野 和夫、副院長　宮村 耕一、救命救急センター長　花木 芳洋、地域医療連携課長　小林 寿

欠 席 者（敬称略）

医師会　中村区医師会副会長　米田 敬

当　院　副院長兼看護部長　坂之上 ひとみ、管理局長　坂井田 稔、総合医局長　羽田野 爲夫

次第

1、開会

2、名古屋第一赤十字病院 院長挨拶

3、名古屋第一赤十字病院病診連携システム運営協議会構成委員及び協議会規則の確認

4、議事

(1)　報告事項

①　平成 24 年度病診連携の実績報告について

(2)　協議事項

①　連携施設からの要望について

②　第 15 回病診連携学術セミナーの開催について

(3)　その他

5、閉会

【議事内容（抜粋）　】

・本協議会は運営協議会規則第 3 条により、名古屋第一赤十字病院長職にある者が本協議会の委員長にあたる事となっておりますので、私が本協議会の委員長を務めさせていただきます。また、副委員長は登録医から 1 名、名古屋第一赤十字病院から 1 名となっておりますので、登録医からは古山先生にお願いしております。また、昨年までは当院の医療社会事業部長兼救急部長の花木が本委員会の副委員長を務めておりましたが、今年度より県の災害コーディネータ等を拝命され、仕事が多忙になることから、救急部長兼救命救急センター長に専念する事になりました。それに伴い、医療社会事業部長を稲尾副院長に引き受けて頂き、併せて本協議会の副委員長もお願いする運びとなりましたので、委員の皆様のご承認のほど、よろしくお願い申し上げます。

・既に多くの先生方はご存知かと思いますが、平成 24 年 5 月から建築が始まりましたバースセンター棟が、平成 25 年 3 月に完成し、順調に稼働しております。併せて緩和ケア病棟も独立家屋型の平屋建てで、緑の多い広い庭園を持った緩和ケアセンターに移動し、これも順調に稼働しております。また、昨日には新たな放射線治療機器の導入に向け起工式を行いました。放射線治療機器は、緩和ケアセンター棟と西棟の間に地下を掘って放射線治療機器を設置いたします。約一年をかけての工事となりますことから、騒音等で近隣住民の皆様及び関係者の皆様にはご迷惑をお掛けすることもあると存じますが、何卒、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

・構成委員数を外部委嘱委員 10 名、院内委嘱委員 9 名に改正（案）いたしました。外部委員の先生方より特にご意見がなければこの改正（案）を本日付けで改正とさせていただきます。名古屋第一赤十字病院病診連携システム運営協議会規則については昨年度と変更がありません。
・第 15 回病診連携学術セミナーの開催について、
日時　平成 25 年 7 月 13 日（土）午後 4 時から
場所　名古屋第一赤十字病院　バースセンター4 階　演習室 1
・テーマについて何かご希望等はありますか。
・中村区が認知症の研究会を始めて 10 年になりますし、過日も中村区の認知症研究会で一連の流れをお話する機会もありました。薬も 4 種類になりますので、神経内科の先生方にその薬の使い分けや新しい認知症のポイントについてご教示していただければ大変ありがたい。
・認知症に関連したテーマとし、演者は古山先生と当院神経内科から 1 名で取り進めさせていただきます。

平成 25 年度（第 8 回）名古屋第一赤十字病院 開放型病床運営協議会

開催日時　平成 25 年 5 月 30 日（木）15：00～
開催場所　名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室 3
出席者（敬称略）
医師会　名古屋市医師会地域医療担当理事　鵜飼 泰光、中村区医師会会長　古山 明夫、西区医師会会長　龍華 二郎、中川区医師会会長　坂野 哲哉、北区医師会会長　山根 則夫、海部医師会会長　谷本 光保、中村区歯科医師会会長　平澤 琢二
当　院　院長　宮田 完志、副院長　稲尾 意秀、副院長　真野 和夫、副院長　宮村 耕一、副院長兼看護部長　坂之上 ひとみ、管理局長　坂井田 稔、救急副部長　小島 俊行
欠席者（敬称略）
医師会　中区医師会会長　森 紀樹
次第
1、開会
2、新構成委員について
　1)委嘱状、2)新委員紹介
3、運営協議会規程について
4、議事
　(1)　報告事項
　　①平成 24 年度開放型病床の実績について
　(2)　協議事項
　　①開放型病床の運用について
　　②連携施設からの要望について
　(3)　その他
5、 閉会
【議事内容（抜粋）　】

・当院の人事異動に伴い、名古屋第一赤十字病院開放型病床運用細則　第 5 条 1-（1）-1 で管理責任医師として開放型病床に統括管理責任医師（副院長兼病床管理部長兼医療社会事業部長）を置く。を改め副院長兼医療社会事業部長を置くに変更させて頂きます。それ以外の本協議会規程等は特に変更ありません。

・開放型病床利用の共同記録用紙は病棟にご用意してあります。共同指導終了後に指導内容をご記載ください。また、記載内容の写しは先生方へお渡しいたします。帰院後、写しをカルテに添付し、診療報酬をご請求ください。

・平成 25 年度までの開放型病床管理責任医師・歯科医師の一覧表を別紙にて作成しておりますのでご確認ください。当番月に問題が発生した場合にはご相談に乗っていただきますのでよろしくお願いいたします。なお、当番について医科は医師会区会長の 2 ヵ月ごとの交代制となっております。歯科については通年で中村区歯科医師会会長 平澤先生にお願いいたします。

平成 25 年度 名古屋第一赤十字病院･地域歯科医師会病診連携システム運営協議会

開催日時　平成 25 年 9 月 5 日（木）　17：00～

開催場所　名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室 3

出 席 者（敬称略）

院　外　中村区歯科医師会会長　平澤 琢二、中川区歯科医師会会長代理　副会長　大北 裕一、海部歯科医師会会長　加藤 隆朗、西春日井歯科医師会会長　水野 晴進、中村区歯科医師会（地域医療従事者研修委員）飯田 丈二

院　内　副院長　稲尾 意秀、副院長兼看護部長　坂之上 ひとみ、歯科部長　大岩 伊知郎

欠 席 者（敬称略）

院　外　名古屋市歯科医師会会長　小木曽 公

院　内　院長　宮田 完志、管理局長　坂井田 稔

次　第

1、 開会

2、 院長挨拶

3、 地域歯科医師会病診連携システム運営協議会構成委員及び協議会規則の確認

4、 議事

(1)　報告事項（平成 24 年度実績報告）

①　紹介・逆紹介について

②　共同利用、講演会・研修会・検討会実績について

③　登録歯科医師数と比率

④　救急実績について

(2)　協議事項

(3)　その他

5、閉会

【議事内容（抜粋）　】

・副院長の稲尾です。本日、院長が急な公務のため、代わりにご挨拶をさせていただきます。当院は平

成 25 年 4 月 1 日より院長が交代し、新院長として宮田が就任いたしました。それから私も本年 4 月から地域歯科医師会病診連携システム運営協議会の構成委員に加えていただくことになりました。職名は副院長兼医療社会事業部長です。皆様どうぞよろしくお願い致します。

・当院の近況報告ですが、平成 25 年 4 月 1 日からバースセンター（助産師が出産を扱う院内助産施設）が開設しました。また、同時に緩和ケアセンターを、従来の一般病棟内から平屋建てで中庭がある独立家屋型の敷地も広く静かな環境に移動させ運営を始めております。正面玄関右側では放射線治療機器の増設工事を開始し、来年 3 月の完成を目指しております。

・歯科医師の先生方には日頃から歯科連携ということで、大変お世話になっております。本日も議事にありますとおり資料を提示しながら経過も含めてご紹介させていただきます。

・平成 24 年度実績では、歯科で救命救急入院（ICU 含む）となる重症な事例はありませんでした。入院治療を要する歯科疾患の方は年間 9 名、救急受診後に帰宅された患者さんは 326 名です。緊急入院された患者さんの傷病名は、頬骨骨折、下顎挫瘡、蜂巣炎等です。

・救急実績に重症入院患者数が 0 件という報告がありました。これは我々歯科医師が重症度の高い患者さんを極力少なくして、名古屋第一赤十字病院にご迷惑をお掛けしないようにしている努力もあるかとは思います。緊急時にも安心安全な第一日赤の口腔外科との連携があり、我々は自信を持って患者さんを診ることができて非常にうれしい限りです。これからも、我々は一生懸命努力をしていく所存ですので、今後も密接な連携をよろしくお願いいたします。

・地域歯科医師会病診連携システム運営協議会と学術セミナーのテーマ並びに開催時期についてですが、昨年は前倒しで運営協議会、学術セミナーを同一日に開催させていただきました。特に不都合はなかったと記憶しております。通年は運営協議会と学術セミナーを別々の日に実施させていただいておりましたが、今後は本年度・昨年度と同様に運営協議会後に学術セミナーを開催させていただきたいと思っています

・開催日時に関しては、歯科医師会等の行事や会議などで重複した場合に調整していただければ良いと思います。

・平成 24 年 4 月 23 日から周術期口腔機能管理計画を立て運用しております。平成 24 年度の実績で総計が 545 件、その内、先生方に周術期口腔機能管理計画策定・周術期口腔機能管理を依頼した件数が 151 件で、率は約 30%です。平成 25 年 8 月末では 433 件、その内依頼した件数は 128 件、率は約 30%です。対象患者は、骨髄移植等がん患者です。主たる業務として取り扱う者を配置しましたので件数も増加しております。今後は先生方に依頼する事も増えるかと思いますのでよろしくお願いいたします。

・貴院で計画書を策定し、連携する歯科医療機関に口腔管理を依頼した件数等を次回の運営協議会でお示ししていただけると幸いです。他の医療機関から来院される場合や手術等を実施する病院に歯科口腔外科がない場合もありますので、是非この周術期口腔機能管理の件数の調査をよろしくお願いいたします。

・本日 17 時 30 分より第 11 回地域歯科医師会病診連携システム学術セミナーを開催いたします。今回は当院看護師長の秋江より「ICU での口腔管理」、歯科医長の佐久間より「NIDCR Dental Provider’s Oncology Pocket Guide について」を講演させていただきます。

平成 25 年度（第 27 回）名古屋第一赤十字病院 地域医療支援病院運営委員会

開催日時　平成 25 年 5 月 30 日（木）　14：00～
開催場所　名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室 3
出席者（敬称略）
院外・医療関係団体代表者
愛知県医師会地域医療計画担当理事　細川 秀一、名古屋市医師会地域医療担当理事　鵜飼 泰光、中村区医師会会長　古山 明夫、西区医師会会長　龍華 二郎、中川区医師会会長　坂野 哲哉、北区医師会会長　山根 則夫、海部医師会会長　谷本 光保、愛知県済生会ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院院長　長嶋 正實、中村区歯科医師会会長　平澤 琢二、中村区薬剤師会会長　水野 輝雄
・学識経験者
名古屋大学名誉教授　青木 國雄、愛知県中村警察署長代理　副署長　風井 信夫、名古屋市消防局救急部長　横田 明典
・市区町村・地域住民代表
中村区役所区民福祉部長　大森 益男、中村区区政協力委員協議会議長　清水 稔
院内・院長　宮田 完志、副院長　稲尾 意秀、副院長　真野 和夫、副院長　伊藤 雅文、副院長　宮村耕一、副院長兼看護部長　坂之上 ひとみ、管理局長　坂井田 稔、救命救急センター長　花木 芳洋、地域医療連携課長　小林 寿
委任状（敬称略）
院外・医療関係団体代表者
中区医師会会長 森　紀樹
次第
1、開会
2、院長挨拶
3、新構成委員について
1)委嘱状、2)新委員紹介
4、議事
(1)　報告事項　【地域医療支援病院実績報告】（平成 24 年度）
① 紹介と逆紹介(件数・率)について
1)年度･月別推移、2)診療科別紹介(初診)･逆紹介件数･初診件数、3)地域別紹介元先動向
② 共同利用の実績について
③ 講演会・研修会・検討会実績について
④ 救急医療の実績について
1)救急搬送手段別年度別推移、2)救急車年度月別推移、3)救急患者搬送手段別転帰、4)救急患者緊急手術及び血管造影、5)救急受診手段別診療科･年度比較、6)救急受診手段別元動向、7)救急受診手段別による紹介有無転帰、8)診療科別救急受診紹介状況、9)診療科･地域別救急受診手段別転帰
(2)　協議事項
① 次回開催日時について
(3)　その他

5、閉会

【議事内容（抜粋）　】

・救急受診手段別による紹介状有無転帰ですが、紹介状の有無にかかわらず患者さんが入院された場合、他の医療機関から過去の医療記録等（既往歴・治療歴）は大体満足するように入手はできておりますか。

・全部ではありませんが分かるものについてはお伺いさせていただいております。例えば、休日等に救急搬送された場合、月曜日の朝まで待って良いものについてはその頃に通信手段を用いて確認をし、どうしても早急に医療情報が欲しい場合には、診療時間が終了していても電話をかけさせていただいて答えをいただく事は何回もあります。患者さんが言っている内容が分からない場合やはっきりしない場合が多々ありますので、その時にはこちらから電話をかけ対応しております。表をご覧いただければお解りになると思いますが、入院された方は大多数が紹介状をいただいております。また、患者さんがご自分で救急車を呼ぶ場合もありますので、かかりつけ医の先生が判明した時点で問い合わせをしております。

・全く過去の記録が得られない人があれば予後も悪かったと、地域連携の中でその様な方は実際におみえになりますか。または情報提供はできますか。

・入院された方に限れば基本情報をはじめ医療情報は地域連携にご配慮をいただいていますので、ほとんどお答えは返ってきているのが現状です。

・理想的にいえば、紹介なしで来院されても医療情報がほとんど全て入手できるのが、地域医療連携の基礎にあるのではないかと思います。そのようなものがあれば地域連携が上手くいっている証拠になるのではないでしょうか。

・実感としてはほとんど入手できていると思います。

・救急受診手段別による紹介状有無転帰の死亡数で救急車紹介無、死亡 265 件、紹介有、死亡 19 件が年間の死亡数ですか。パーセントでいけば、約 5%～6%がここで亡くなられている形ですか。

・救急初療室等での年間の件数です。但し、全例が院外心停止ではありません。なお、非救急車の死亡件数は年間数件です。

・東京の国際医療センターの事例だと思いましたが、DNR の意思表示をされた方の扱いで、これは本当にこのまま見捨てて良いのか非常にジレンマを感じている事例が多いとの話を聞きました。名古屋第一赤十字病院で DNR の意思表示をされた方の対処に差があるのかをお聞きしたい。

・緩和ケアの病棟に入院される方は、ご本人に告知をされております。いわゆる救命のための延命処置はしない事になっております。その方たちが自宅等から来院される時は、名古屋市消防局へお話をさせていただきまして、連絡をいただき、カルテ等を確認し、消防隊の方達が困らない範囲で搬送していただいております。それ以外で 119 番され、当院に依頼があった場合、把握できない状況もありますので、救命の為のコールであると想定して救急処置等を実施いたします。ただし、ご家族等が見え、治療を望まない旨の申出がある場合は別です。また、その様な状態の時のご本人の意向も別です。DNR と言う言葉は非常に難しく、がんに対する治療をこれ以上はしませんと言う意味と、それ以外の病気にかかった時にそれも全て止めてしまって良いかという問題もあります。余命半年だとしても、今週もありましたが、例えばペースメーカーを移植すればまだ生きられる、移植しなければ亡くなってしまう事例がありました。そのような場合、やはり話

合いになります。DNR という言葉が一人歩きしていると思います。気付けないとうっかり治療をしなかった場合、私達が責任を問われる立場になり、やはり確認をせざるを得ないと思います。結論として救急隊から搬送された場合、確認が出来ない限り治療を続けます。但し、当院で診ていた患者であれば、当然、電子カルテを見れば解りますが、そうでない場合はやはり、到着するまでの間に例えば他院で履歴が有る事が解っても、このような患者が搬送されて来るまでは当院で診ていない関係上、到着してからでないと他院との会話が出来ないのが現実です。

・救急隊の立場からも 119 番で呼ばれて、その方が CPA 状態であれば、必ず蘇生に向けて努力を致しております。呼ばれてしまえば必ず努力をするのが、救急隊の使命です。

・我々開業医が DNR と記入してあっても搬送すると言うご意見でよろしいですか。

・その様に記載してあっても、我々救急隊を呼んだという事は、我々の仕事としては救命ですので、搬送いたします。

・鉄道自殺の事例でしたが、明らかに死亡しているのが解る事例でも、警察は引き渡して欲しい、消防は医師に未だ見せていないからまだですと。また、明らかに CPA でだめであろうと言う事例があった場合でも医師に見せる必要がありますと言う。そこでの消防という立場を教えて下さい。

・明らかに死亡という場合の基準が決まっておりまして、例えば首が切断している事例は搬送する必要が無いと明確に判りますが、それ以外の事例は全て搬送する事で決まっております。警察の方から言われたとしても、我々としては搬送しなくてはいけない事例になります。

・火災現場で数時間経過し、発見された方を消防は搬送をしております。理由は消防の方が死亡扱いをして良い規則等にはなっていないからです。

・心肺停止状態であるが、死亡は医師が検案もしくは診断をすると。

・社会的死亡というのはこういうふうですよという所を通り過ぎないとできないというのが、消防の立場である事をご理解下さい。

平成 25 年度（第 28 回）名古屋第一赤十字病院 地域医療支援病院運営委員会

開催日時　平成 25 年 8 月 29 日（木）　14：00～

開催場所　名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室 3

出席者（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

愛知県医師会地域医療計画担当理事　細川 秀一、名古屋市医師会地域医療担当理事代理 理事 真野 寿雄、中村区医師会会長　古山 明夫、西区医師会会長　龍華 二郎、中川区医師会会長　坂野 哲哉、北区医師会会長　山根 則夫、中区医師会会長代理 副会長　稲見 英樹、中村区歯科医師会会長　平澤 琢二、中村区薬剤師会会長　水野 輝雄

・学識経験者

名古屋大学名誉教授　青木 國雄、名古屋市消防局救急部長　横田 明典

・市区町村・地域住民代表

中村区役所区民福祉部部長代理 主幹 石塚 三田夫

院内・院長　宮田 完志、副院長　稲尾 意秀、副院長　伊藤 雅文、副院長　宮村 耕一、管理局長　坂井田 稔、救命救急センター長　花木 芳洋、地域医療連携課長　小林 寿

委任状（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

海部医師会会長　谷本 光保、病病連携関係者 愛知県済生会ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院院長　長嶋 正實

・学識経験者

愛知県中村警察署長　榊原 光隆

・市区町村・地域住民代表

中村区区政協力委員協議会議長　清水 稔

院内・副院長　真野 和夫、副院長兼看護部長　坂之上 ひとみ

次第

1、開会

2、院長挨拶

3、議事

(1)　報告事項　【地域医療支援病院実績報告】(平成 25 年度第 1 四半期)

①紹介と逆紹介(件数・率)について

1)年度･月別推移、2)診療科別紹介(初診)･逆紹介件数･初診件数、3)地域別紹介元先動向

②共同利用の実績について

③講演会・研修会・検討会実績について

④救急医療の実績について

1)救急搬送手段別年度別推移、2)救急車年度月別推移、3)救急患者搬送手段別転帰、4)救急患者緊急手術及び血管造影、5)救急受診手段別診療科･年度比較、6)救急受診手段別地域別動向、7) 診療科別救急受診手段別転帰、8)地域別救急受診手段別転帰

(2)　協議事項

①次回開催日時について

(3)　その他

4、閉会

【議事内容（抜粋）　】

・救急の緊急手術の件ですが、時間外と時間内が半分半分になっておりますが、過去は時間外手術の件数が多いと理解しておりました。何か特別の理由がありますか。

・今回の場合は偶然だと思います。明らかに手術が必要であると想定される場合、例えば外傷患者で救急隊の方が接触時にも解かりそのまま手術室へ運ぶ事例（ベッドがない場合）はあります。それ以外は拝見しないと解らないです。手術の適応の可否がわからない場合は、救急隊からの依頼を一旦受けて手術室の調整や状況確認をしながら、転送又は手術が待てる患者さんかを判断しています。

平成 25 年度（第 29 回）名古屋第一赤十字病院 地域医療支援病院運営委員会

開催日時　平成 25 年 11 月 28 日（木）　13：00～

開催場所　名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室 1・2

出席者（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

愛知県医師会地域医療計画担当理事　細川 秀一、名古屋市医師会地域医療担当理事　鵜飼 泰光、西区医師会会長代理 副会長　後藤 正己、中川区医師会会長　坂野 哲哉、北区医師会会長　山根 則夫、海部医師会会長　谷本 光保、中村区歯科医師会会長　平澤 琢二、中村区薬剤師会会長　水野 輝雄

・学識経験者

名古屋大学名誉教授　青木 國雄、名古屋市消防局救急部長　横田 明典、愛知県中村警察署長　榊原 光隆

・市区町村・地域住民代表

中村区役所区民福祉部長　大森 益男

院内・院長　宮田 完志、副院長　稲尾 意秀、副院長　真野 和夫、副院長　伊藤 雅文、副院長　宮村 耕一、管理局長　坂井田 稔、救命救急センター長　花木 芳洋、地域医療連携課長　小林 寿

委任状（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

中村区医師会会長　古山 明夫、中区医師会会長　森 紀樹、病病連携関係者 愛知県済生会ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院院長　長嶋 正實

・市区町村・地域住民代表

中村区区政協力委員協議会議長　清水 稔

院内・副院長兼看護部長　坂之上 ひとみ

次第

1、開会

2、院長挨拶

3、議事

(1)　報告事項　【地域医療支援病院実績報告】（平成 25 年度第 2 四半期）

①紹介と逆紹介(件数・率)について

1)年度･月別推移、2)診療科別紹介(初診)･逆紹介件数･初診件数、3)地域別紹介元先動向

②共同利用の実績について

③講演会・研修会・検討会実績について

④救急医療の実績について

1)救急搬送手段別年度別推移、2)救急車年度月別推移、3)救急患者搬送手段別転帰、4)救急患者緊急手術及び血管造影、5)救急受診手段別診療科･年度比較、6)救急受診手段別地域別動向、7) 診療科別救急受診手段別転帰、8)地域別救急受診手段別転帰

(2)　協議事項

①次回開催日時について

(3)　その他

4、閉会

【議事内容（抜粋）　】

・私共の地域で検死が少し問題になってまいりまして、お任せしている先生が高齢で年を重ねるた

びにその業務が厳しくなり、警察の方も苦慮しております。ほとんどが近隣の検死をしていただく先生にお世話になっている事実があり、来年度からの対処方法を現在検討中です。当然、医師の義務（医師会員）で実施していかなければならないのですが、我々は夜間であれば比較的対応が可能であり、昼間の診療時間中に警察から呼び出しがあった時にはなかなか直ぐには動けないのが現状で医師会員として苦慮しており、近隣の基幹病院にお願いをして、昼間帯のカバーをしていただいております。名古屋第一赤十字病院の基幹病院としてのお考えをお訊ねしたい。

・往診業務というのは基本的には当院の業務で無いと理解しております。時々、消防の方から現場へと依頼を受ける事があり、条件が整った時には行く事はあります。ただし、そうでない場合には控えさせてもらっています。現実に当院で健康を観察している方がお亡くなりになって、消防の方がまだ蘇生のチャンスがあると考えられて当院へ搬送すると決められた時には運ばれて来る事はあると思います。基本的に消防の方が判断され、これは社会的死亡とされた場合のほとんどが当院に連絡する訳でなく、医師会の方でお願いをしているのが現状であると思っております。

・検死検案の件は、医師が必ず検案しないといけないという事で、これに対し協力捜査義務も当然我々医師は持っているのではないかと思っております。

・愛知県の場合は毎年 7,500 件ほど警察が関与する検案事案があります。その内の半分が名古屋第一赤十字病院を始めとする三次救急病院へ救急車搬送をしたら蘇生する事ができるかもしれない（ビルから飛び込みを含む）事例、残りの半分が県下医師会の我々開業医等で行っているのが現状です。まれに病院によっては少し協力をしていただいている医療機関もあると思いますが、病院勤務の先生が外に出向くというのはほぼ無いです。

・基本的に当院では往診業務等は行っておりませんので、決まっている事は原則できません。それから亡くなっている事がわかっている場合はどちらかというと病院勤務の医師の責務からは少しはずれていると思っております。

・我々医師会側がこの検案に関しては、少し考えて行かなければいけないと思っております。

平成 25 年度（第 30 回）名古屋第一赤十字病院 地域医療支援病院運営委員会

開催日時　平成 26 年 2 月 27 日（木）　14：00～

開催場所　名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室 3

出席者（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

愛知県医師会地域医療計画担当理事　細川 秀一、中村区医師会会長　古山 明夫、西区医師会会長　龍華 二郎、中川区医師会会長　坂野 哲哉、北区医師会会長　山根 則夫、中村区歯科医師会会長　平澤 琢二、中村区薬剤師会会長　水野 輝雄

・学識経験者

名古屋大学名誉教授　青木 國雄、名古屋市消防局救急部長　横田 明典

・市区町村・地域住民代表

中村区役所区民福祉部長　大森 益男、中村区区政協力委員協議会議長　清水 稔

院内・院長　宮田 完志、副院長　稲尾 意秀、副院長　真野 和夫、副院長　伊藤 雅文、副院長　宮村 耕一、副院長兼看護部長　坂之上 ひとみ、管理局長　坂井田 稔、救命救急センター長　花

木 芳洋、地域医療連携課長　小林 寿

委任状（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

名古屋市医師会地域医療担当理事　鵜飼 泰光、中区医師会会長　森 紀樹、海部医師会会長　谷本 光保、病病連携関係者 愛知県済生会ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院院長　長嶋 正實

・学識経験者

愛知県中村警察署長　榊原 光隆

1、開会

2、院長挨拶

3、議事

(1)　報告事項　【地域医療支援病院実績報告】（平成 25 年度第 3 四半期）

①紹介と逆紹介(件数・率)について

1)年度･月別推移、2)診療科別紹介(初診)･逆紹介件数･初診件数、3)地域別紹介元先動向

②共同利用の実績について

③講演会・研修会・検討会実績について

④救急医療の実績について

1)救急搬送手段別年度別推移、2)救急車年度月別推移、3)救急患者搬送手段別転帰、4)救急患者緊急手術及び血管造影、5)救急受診手段別診療科･年度比較、6)救急受診手段別地域別動向、7) 診療科別救急受診手段別転帰、8)地域別救急受診手段別転帰

(2)　協議事項

①次回開催日時について

(3)　その他

4、閉会

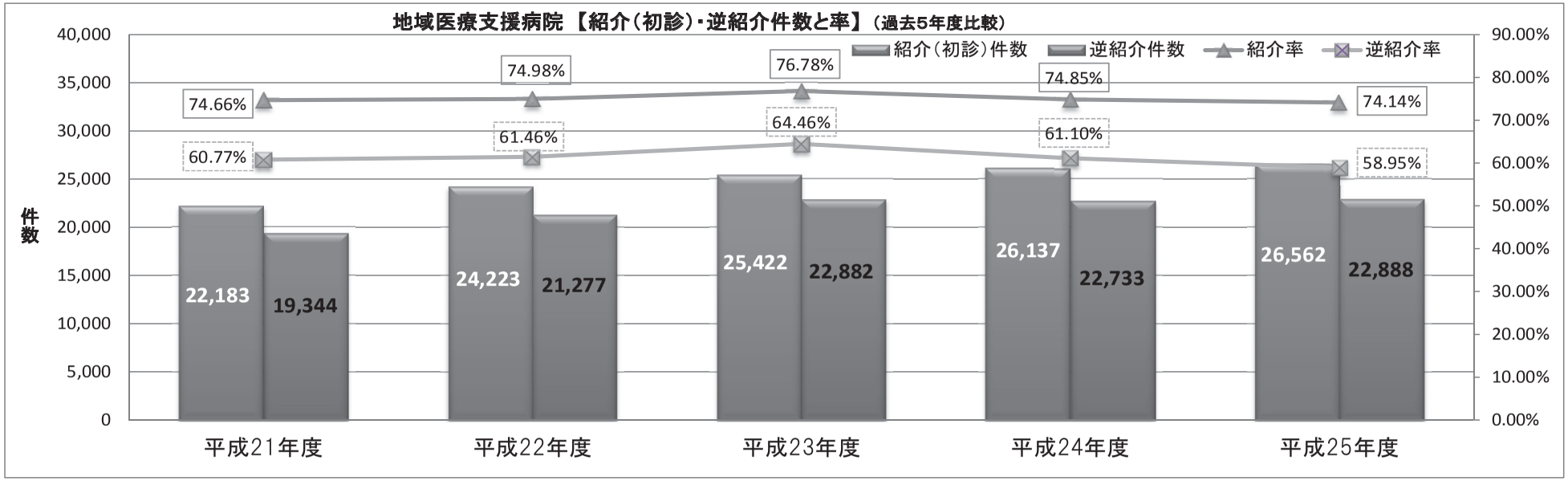
【議事内容（抜粋）　】

・診療報酬改定が平成 26 年 4 月 1 日に施行されます。また、医療法の一部改正に伴い、地域医療支援病院の承認要件も改正がされます。改正後は、紹介率及び逆紹介率の承認要件が少し上がりますことから、新要件を満たすための更なる向上が急務であると考えております。本委員会の委員であります先生方が日頃より紹介や逆紹介などの連携を推進してくださっていますので少し安心しておりますが、国の政策である、病院と診療所の機能分担の推進を更に図るために、今後も多くの患者さんを当院にご紹介して頂けると幸いです。当院は先生方との機能分化による連携強化と紹介率の向上を考え、新年度より先生方からの紹介状をご持参されない初診患者さんの受診を抑制するため、他の医療機関の動向も考慮しまして、平成 26 年 4 月 1 日より初診時選定療養費を現行の 3,150 円（税込）から 5,400 円（税込）に変更いたします。当院は選定療養費の徴収が目的ではないことをご承知おきください。

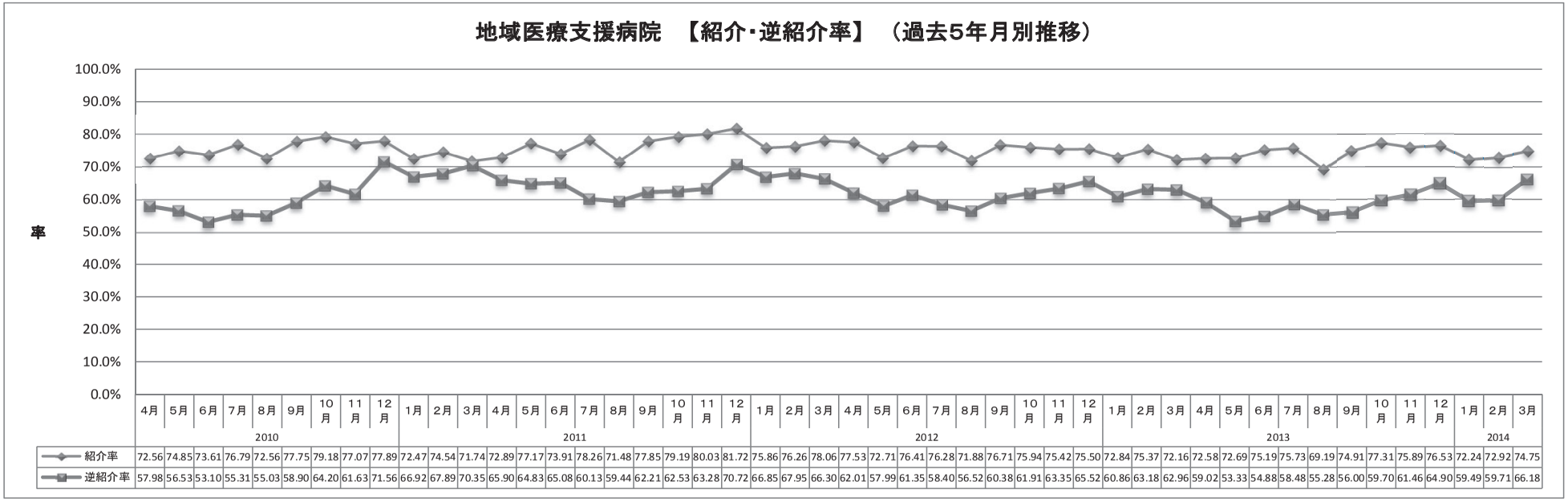
・初診時選定療養費の改定につきましては、各医療機関の皆様はじめ地域住民の皆様への周知を考え、院内ポスターの掲示とホームページにも掲載するなどして幅広い広報に努めてまいります。当院は先生方からご紹介いただいた患者さんが当院での検査などの必要な治療が終わって容態が落ち着いた段階で、地域の先生方にお返しする逆紹介を更に推進してまいる所存です

・当院は今、手術室拡張工事を実施しております。このことから平成 26 年 3 月 15 日（土）作業日、翌 16 日（日）を予備日とし、午前 9 時から 6 時間程度（予備日）で手術室医療ガス切替え作業を行います。そのため、緊急手術への対応が困難となることから、やむを得ず当該作業中につき救急搬送の収容を一次中断とさせて頂きます事をご報告並びにご了解いただきたいと存じます。後日、関係医療機関や行政等に書類を通じてお願いに参りますので、よろしくお願いいたします。
・一昨年に「造血幹細胞移植推進法」の法律が成立しました。これは例えば愛知県下で移植施設が無い地域の患者及びドナーに対して移植機会を適正に与えていく事を目的とした法が整備されたことになります。推進拠点病院は最終的には厚生労働省により選定されますが、全国で 9 施設が推進拠点病院として認定される予定となっています。認定された推進拠点病院は、自病院の移植患者を増加させることではなく、その地域全体の移植の患者さんが移植可能になるようサポートしていく、また、造血幹細胞移植に関する人材育成や診療支援を行うことにより地域の造血幹細胞移植の医療体制の底上げを図ることを目的に事業を開始することとなります。

（2）地域医療支援病院 【紹介・逆紹介件数と率】（年度別推移）



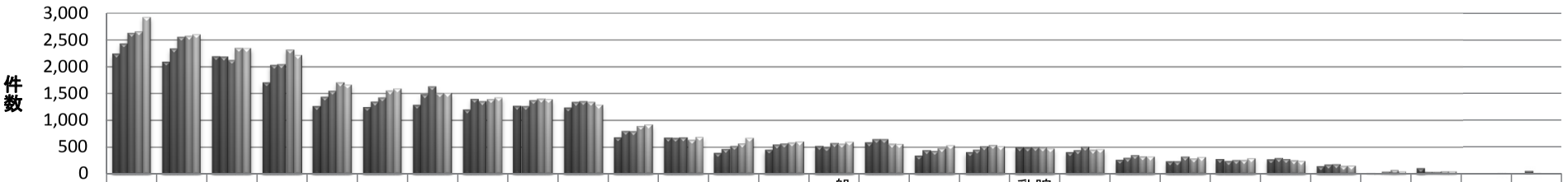
（3）地域医療支援病院 【紹介率・逆紹介率】（年度月別推移）



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	2010									2011											
紹介率	72.56	74.85	73.61	76.79	72.56	77.75	79.18	77.07	77.89	72.47	74.54	71.74	72.89	77.17	73.91	78.26	71.48	77.85	79.19	80.03	81.72
逆紹介率	57.98	56.53	53.10	55.31	55.03	58.90	64.20	61.63	71.56	66.92	67.89	70.35	65.90	64.83	65.08	60.13	59.44	62.21	62.53	63.28	70.72

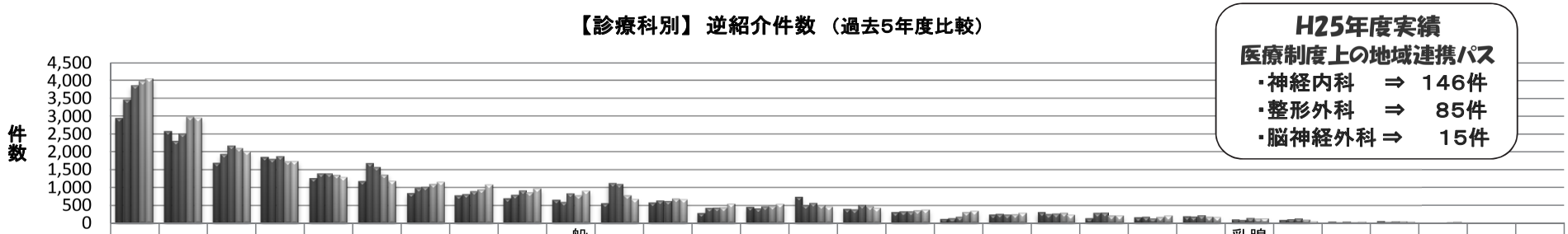
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	2012												2013												2014		
紹介率	75.86	76.26	78.06	77.53	72.71	76.41	76.28	71.88	76.71	75.94	75.42	75.50	72.84	75.37	72.16	72.58	72.69	75.19	75.73	69.19	74.91	77.31	75.89	76.53	72.24	72.92	74.75
逆紹介率	66.85	67.95	66.30	62.01	57.99	61.35	58.40	56.52	60.38	61.91	63.35	65.52	60.86	63.18	62.96	59.02	53.33	54.88	58.48	55.28	56.00	59.70	61.46	64.90	59.49	59.71	66.18

（4）【診療科別】 初診（紹介）件数 （過去5年度比較）



	消化器内科	歯科口腔外科	産婦人科	整形外科	循環器内科	耳鼻咽喉科	小児科	呼吸器内科	神経内科	放射線科	泌尿器科	女性泌尿器科	皮膚科	内分泌内科	一般消化器外科	眼科	血管外科	脳神経外科	乳腺内分泌外科	血液内科	形成外科	腎臓内科	心臓血管外科	小児外科	呼吸器外科	総合診療科	内科	化学療法内科	精神科
H21年度	2,252	2,099	2,199	1,714	1,270	1,251	1,295	1,208	1,274	1,244	689	681	398	459	527	596	348	411	502	412	267	242	284	279	149	20	113		0
H22年度	2,437	2,348	2,193	2,040	1,447	1,356	1,491	1,405	1,273	1,349	805	677	471	553	501	654	448	455	497	446	307	239	244	301	181	17	43		45
H23年度	2,636	2,564	2,131	2,051	1,555	1,432	1,639	1,362	1,382	1,362	802	689	528	570	581	653	434	523	507	511	358	330	262	282	184	46	43	0	5
H24年度	2,662	2,583	2,354	2,326	1,711	1,563	1,511	1,399	1,411	1,349	900	641	573	590	566	566	483	544	497	458	332	294	265	260	156	82	54	4	3
H25年度	2,929	2,607	2,353	2,225	1,670	1,598	1,516	1,433	1,398	1,294	924	696	676	608	604	562	539	523	481	466	327	321	297	244	158	54	51	5	3

（5）【診療科別】 逆紹介件数 （過去5年度比較）



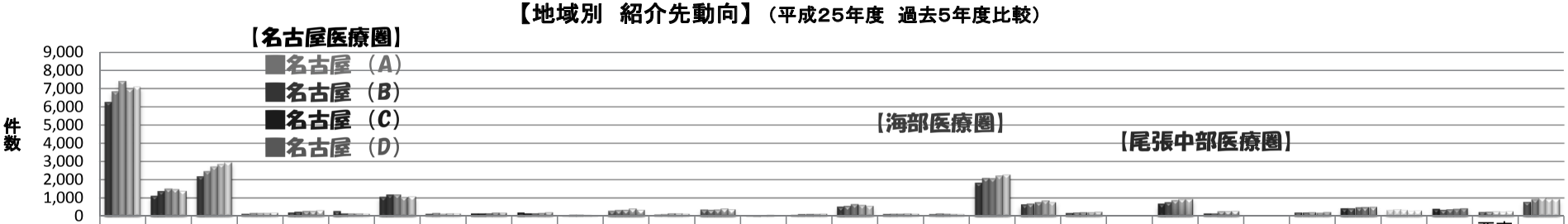
H25年度実績
医療制度上の地域連携パス
- 神経内科 ⇒ 146件
- 整形外科 ⇒ 85件
- 脳神経外科 ⇒ 15件

	循環器内科	歯科口腔外科	整形外科	神経内科	放射線科	消化器内科	産婦人科	小児科	内分泌内科	一般消化器外科	眼科	呼吸器内科	血管外科	心臓血管外科	耳鼻咽喉科	脳神経外科	腎臓内科	泌尿器科	呼吸器外科	血液内科	女性泌尿器科	皮膚科	形成外科	乳腺内分泌外科	内科	小児外科	総合診療科	化学療法内科	精神科	リハビリ科
H21年度	2,949	2,584	1,695	1,856	1,266	1,185	843	779	702	656	559	585	287	456	742	404	312	117	247	312	141	166	196	107	95	42	61		0	0
H22年度	3,468	2,309	1,939	1,803	1,399	1,688	986	818	799	599	1,124	638	433	419	509	391	333	144	267	261	296	185	189	95	114	30	37		2	2
H23年度	3,862	2,512	2,178	1,882	1,395	1,573	1,024	902	919	839	1,099	621	436	469	571	512	337	185	244	269	299	136	225	149	132	45	52	7	7	1
H24年度	3,984	2,985	2,109	1,732	1,355	1,365	1,097	945	862	784	782	691	447	489	507	474	361	316	254	292	220	176	180	126	98	34	49	15	4	0
H25年度	4,060	2,957	2,008	1,738	1,291	1,190	1,160	1,089	978	916	677	673	551	539	468	428	383	347	291	237	215	214	177	133	54	47	44	21	2	0

(6)【地域、医療圏別】 2次医療圏別紹介元動向 （過去5年度比較）

	中村区	西区	中川区	港区	北区	東区	中区	熱田区	瑞穂区	南区	守山区	千種区	名東区	昭和区	天白区	緑区	津島市	愛西市	弥富市	あま市	大治町	蟹江町	飛島村	清須市	北名古屋市	豊山町	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知多半島	西東三河北南部	県外
H21年度	6,999	1,424	2,386	154	411	207	1,369	182	77	204	33	332	85	261	44	48	632	147	119	2,224	952	147	10	694	220	11	138	564	380	511	257	961
H22年度	7,622	1,559	2,704	190	464	242	1,371	184	95	150	55	431	121	221	68	99	630	153	160	2,521	1,022	218	2	838	200	15	172	615	406	454	259	982
H23年度	7,921	1,541	3,194	202	494	298	1,404	244	88	138	61	386	104	268	67	125	670	141	156	2,449	1,093	206	4	949	261	11	191	588	319	441	293	1,115
H24年度	8,198	1,544	3,481	220	462	281	1,330	211	80	184	48	388	120	270	53	137	653	142	137	2,587	1,093	255	5	1,017	330	9	201	628	278	469	248	1,078
H25年度	8,257	1,591	3,453	217	536	334	1,262	221	107	178	52	373	133	239	61	146	681	172	125	2,714	993	277	8	933	319	9	175	706	348	492	305	1,145

(7)【地域、医療圏別】 2次医療圏別紹介先動向 （過去5年度比較）



	中村区	西区	中川区	港区	北区	東区	中区	熱田区	瑞穂区	南区	守山区	千種区	名東区	昭和区	天白区	緑区	津島市	愛西市	弥富市	あま市	大治町	蟹江町	飛島村	清須市	北名古屋市	豊山町	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知多半島	西東三河北南部	県外
H21年度	6,272	1,128	2,196	132	207	288	1,063	128	144	202	58	303	89	361	49	61	522	127	116	1,840	648	173	3	684	144	7	202	429	341	405	235	787
H22年度	6,855	1,377	2,472	173	247	151	1,192	179	146	155	76	332	115	352	46	102	567	133	149	2,093	692	207	3	768	154	8	203	427	377	353	240	933
H23年度	7,425	1,511	2,729	181	279	154	1,186	129	160	163	81	354	159	367	59	126	666	129	132	2,078	768	214	5	876	269	8	216	490	335	382	253	998
H24年度	6,985	1,485	2,867	171	279	142	1,060	159	197	178	64	419	156	421	61	123	625	150	123	2,226	861	217	6	929	273	6	195	494	279	403	229	950
H25年度	7,118	1,389	2,960	194	321	135	1,079	144	193	214	58	346	131	377	48	136	562	128	105	2,278	767	240	9	952	286	8	235	516	312	434	274	939

（8）平成25年度医療機器等の共同利用の実績

1　共同利用の実績
共同利用を行った医療機関延べ数(平成25年4月～平成26年3月)
特殊検査実績　1

検　査　項　目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内視鏡(上部消化管)	15	16	14	26	21	14	22	13	12	20	15	15	203
脳波	1	1	1	1	1	3	5	2	2	1	1	1	20
MR(頭頸部)	66	69	55	59	39	41	60	56	36	38	50	43	612
MR(躯幹)	21	16	13	17	24	21	14	12	10	12	16	13	189
MR(四肢)	2	1	1	3	1	3	0	3	2	2	2	1	21
CT(頭頸部)	6	3	5	4	1	4	6	2	5	3	1	5	45
CT(躯幹)	25	25	26	29	23	21	27	31	25	11	22	19	284
CT(四肢)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
PET－CT	24	22	16	20	17	14	15	13	10	12	4	6	173
64列マルチスライスCT	17	16	13	17	2	8	12	11	5	11	4	14	130
シンチグラム	2	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	2	7
骨塩定量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療	1	0	1	1	0	0	4	0	0	2	2	3	14
合　計	181	169	145	178	129	129	165	144	107	113	117	122	1,699

開設者と直接関係のない医療機関延べ数(平成25年4月～平成26年3月)
特殊検査実績　2

検　査　項　目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内視鏡(上部消化管)	15	16	14	26	21	14	22	13	12	20	15	15	203
脳波	1	1	1	1	1	3	5	2	2	1	1	1	20
MR(頭頸部)	66	69	55	59	39	41	60	56	36	38	50	43	612
MR(躯幹)	21	16	13	17	24	21	14	12	10	12	16	13	189
MR(四肢)	2	1	1	3	1	3	0	3	2	2	2	1	21
CT(頭頸部)	6	3	5	4	1	4	6	2	5	3	1	5	45
CT(躯幹)	25	25	26	29	23	21	27	31	25	11	22	19	284
CT(四肢)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
PET－CT	24	22	16	20	17	14	15	13	10	12	4	6	173
64列マルチスライスCT	17	16	13	17	2	8	12	11	5	11	4	14	130
シンチグラム	2	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	2	7
骨塩定量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療	1	0	1	1	0	0	4	0	0	2	2	3	14
合　計	181	169	145	178	129	129	165	144	107	113	117	122	1,699

2　共同利用実績(開放型病床)
共同利用による病床利用率(平成25年4月～平成26年3月)

区　分	開放病床		利用登録医数	利用した医師数	共同指導回数	利用率
	入院患者数	入院患者延人数				
平成25年4月	7	73	1,208	7	0	48.7%
平成25年5月	0	83	1,216	0	0	53.5%
平成25年6月	3	43	1,214	3	0	28.7%
平成25年7月	2	42	1,218	2	0	27.1%
平成25年8月	4	46	1,220	4	0	29.7%
平成25年9月	3	59	1,216	3	0	39.3%
平成25年10月	0	42	1,221	0	0	27.1%
平成25年11月	3	28	1,225	3	0	18.7%
平成25年12月	2	47	1,226	2	0	30.3%
平成26年1月	0	26	1,229	0	0	16.8%
平成26年2月	3	36	1,231	3	0	25.7%
平成26年3月	0	16	1,236	0	0	10.3%
年間合計・年間病床利用率	27	541		27	0	29.6%
月平均	2.3	45.1	1,221.7	2.3	0	30.0%

（9）病診連携システム登録医数

地　区	医師会会員数(A)	医師会会員数(B)	登録医師(A)	登録医師(B)	登録医師比率(A)	登録医師比率(B)	登録医師比率(A)+(B)	歯科医師会会員数	登録歯科医師	登録歯科医師比率	総比率
中村区	156	183	122	23	78.2%	12.6%	42.8%	120	99	82.5%	53.2%
西　区	105	70	72	11	68.6%	15.7%	47.4%	86	22	25.6%	40.2%
中川区	122	102	69	12	56.6%	11.8%	36.2%	97	73	75.3%	48.0%
中　区	164	153	79	9	48.2%	5.9%	27.8%	134	15	11.2%	22.8%
熱田区	47	55	13	4	27.7%	7.3%	16.7%	35	3	8.6%	14.6%
東　区	78	78	34	2	43.6%	2.6%	23.1%	65	2	3.1%	17.2%
千種区	165	173	26	6	15.8%	3.5%	9.5%	123	1	0.8%	7.2%
守山区	101	67	24		23.8%	0.0%	14.3%	66	2	3.0%	11.1%
北　区	127	130	35	7	27.6%	5.4%	16.3%	93	6	6.5%	13.7%
港　区	72	40	15		20.8%	0.0%	13.4%	54	2	3.7%	10.2%
名東区	124	86	18	5	14.5%	5.8%	11.0%	98	4	4.1%	8.8%
天白区	112	84	17	2	15.2%	2.4%	9.7%	76	2	2.6%	7.7%
緑　区	146	73	17	1	11.6%	1.4%	8.2%	104	1	1.0%	5.9%
南　区	102	143	17	3	16.7%	2.1%	8.2%	73	0	0.0%	6.3%
瑞穂区	95	72	13		13.7%	0.0%	7.8%	72	2	2.8%	6.3%
昭和区	103	148	12	3	11.7%	2.0%	6.0%	73	5	6.8%	6.2%
名古屋市合計	1,819	1,657	583	88	32.1%	5.3%	19.3%	1,369	239	17.5%	18.8%
海　部	133	86	109	19	82.0%	22.1%	58.4%	83	70	84.3%	65.6%
西名古屋/西春日井	75	70	39	6	52.0%	8.6%	31.0%	66	42	63.6%	41.2%
津島市	44	29	21	1	47.7%	3.4%	30.1%				30.1%
尾　北	131	152	4		3.1%	0.0%	1.4%				1.4%
小牧市	74	38	1		1.4%	0.0%	0.9%				0.9%
知多郡	181	82	2		1.1%	0.0%	0.8%				0.8%
一宮市	217	288		1	0.0%	0.3%	0.2%				0.2%
春日井市	179	100	1	1	0.6%	1.0%	0.7%				0.7%
稲沢市	72	54	4	1	5.6%	1.9%	4.0%				4.0%
東海市	59	37	1		1.7%	0.0%	1.0%				1.0%
豊田加茂	197	217	2	1	1.0%	0.5%	0.7%				0.7%
総合計	3,181	2,810	767	118	24.1%	4.2%	14.8%	1,518	351	23.1%	16.5%

名古屋大学	名古屋市立大学	藤田保健衛生大学	愛知医科大学
188	117	78	77

(10)病診連携システム学術セミナー開催状況

①医科病診連携システム学術セミナー

回数	開催日：会場	開催内容	講師	参加者(医療従事者) 院内	参加者(医療従事者) 院外
第 1 回	平成11年10月23日(土) 午後3時～午後4時30分 日本赤十字愛知女子短期大学 4階階段教室	狭心症をめぐって	座長：循環器科部長　大野三良 内科側から循環器科副部長　神谷春雄 外科側から心臓外科副部長　伊藤敏明	39名	80名
第 2 回	平成12年6月24日(土) 午後2時30分～午後4時30分 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1　内視鏡　up－to－date 2　内視鏡的止血処置と 3　内視鏡手術	司会：第二消化器科部長　日下部篤彦 内視鏡による異物除去 消化器科医師　佐久間晶子 主として上部消化管 第一消化器科副部長　春田純一 主として下部消化管及び胆道系 第二消化器科副部長　山口丈夫 診療所医師の立場から 竹田内科胃腸科クリニック　竹田信彦	28名	53名
第 3 回	平成13年9月29日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1　内視鏡　up－to－date 2　外科系各科における今日の 3　内視鏡治療	外科、呼吸器外科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科、脳神経外科 各科から主にVideoを中心に発表 開業医における内視鏡検査の実情 奥村胃腸科外科院長　奥村恪郎	39名	51名
第 4 回	平成14年9月21日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1　Brain　attackの時代に診療の現場から 2　診断・超音波診断の有用性・SPECTの有用性 3　治療・外科的治療の現状・脳動脈瘤、脳出血の治療、 4　閉塞性脳血管障害の治療・リハビリテーションの効果 5　・エビデンスに基づく二次予防	司会：神経内科部長　真野和夫 脳神経外科部長　稲尾意秀 診断・超音波診断の有用性：神経内科：中野智伸SPECTの有用性：神経内科：山下史国 脳動脈の治療：脳神経外科：西沢俊久　脳出血の治療：脳神経外科副部長：池田浩司 閉塞性脳血管障害：脳神経外科：壁谷隆介　リハビリテーションの効果：鵜飼リハビリテーション病院副院長：郷　統圭 神経内科副部長　後藤洋二	32名	44名
第 5 回	平成15年10月25日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	糖尿病 より良い全身管理を目ざして 1　診療所の立場から 2　糖尿病網膜症の実態、内科医に期待したいこと 3　糖尿病性腎症の自然暦、現況と腎症管理の基本的視点糖尿病性腎症以外の腎疾患をどう疑うか 4　冠動脈疾患の視点から見た糖尿病とその予防 5　抹梢血管病変から見た糖尿病とその予防 6　まとめ	司会：第三内科部長　山守育雄 糖研会R&Kクリニック鬼頭内科 院長 鬼頭柳三 眼科医師　鈴木俊光 第二内科部長代理　市田静憲 第一循環器科副部長　佐野宏明 第一外科副部長　山本清人 第三内科部長　山守育雄	23名	49名
第 6 回	平成16年10月23日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	高血圧症−合併症を防ぐには− 1　家庭医からみた高血圧症 2　高血圧と腎障害 3　高血圧と脳血管障害 4　高血圧と心臓病 5　まとめ	司会：副院長　大野三良 藤田内科小児科医院 院長　藤田淳士 第二内科部長　市田静憲 脳神経外科副部長　加藤恭三 第一循環器科副部長　佐野宏明 副院長　大野三良	23名	47名
第 7 回	平成17年10月29日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	「めまい」について 1　「メニエール病とその注意点」 2　耳鼻科医の立場から 3　循環器科医の立場から 4　神経内科医の立場から 5　脳神経外科医の立場から 副題「脳腫瘍と椎骨動脈解離」 6　精神科医の立場から	司会：第一神経内科部長　真野和夫 吉川耳鼻咽喉科 院長　吉川兼人 名古屋第一赤十字病院 耳鼻咽喉科医師　古橋　篤 名古屋第一赤十字病院 第二循環器科副部長　牧野光恭 名古屋第一赤十字病院 第二神経内科部長　後藤洋二 名古屋第一赤十字病院 脳神経外科副部長　池田浩司 名古屋第一赤十字病院 精神科部長　中西雅夫	30名	61名
第 8 回	平成18年10月21日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	「プライマリー・ケアで診る家庭医に必要な小児救急の知識」 1　開業医から診た小児救急の問題点について 2　名古屋第一赤十字病院小児科の立場から (1)発熱の対処、紹介、入院の目安 (2)嘔吐、下痢などの脱水のCare、入院回避のコツ (3)喘鳴、気道感染などの対処	座長：第四小児科部長　羽田野 爲夫 フジノ内科 藤野　均先生 名古屋第一赤十字病院 小児科医長　丸山　幸一 名古屋第一赤十字病院 第四小児科部長　羽田野 爲夫 名古屋第一赤十字病院 第一小児科副部長　月舘　千寿子	28名	92名

回　数	開 催 日 ： 会 場	開 催 内 容	講　　師	参加者(医療従事者) 院 内	院 外
		3　名古屋第一赤十字病院皮膚科の立場から「小児期発疹のあれこれ」 4　勤務医から診療所へ、診療所から勤務医へ	名古屋第一赤十字病院 皮膚科部長　安藤　浩一 名古屋第一赤十字病院 第四小児科部長　　羽田野 爲夫		
第　9　回	平成19年10月20日(土) 午後6時30分～午後8時 名古屋第一赤十字病院・病診連携システム運営協議会 ヒルトン名古屋	平成20年度開始の特定健診に臨んで 講演Ⅰ 「当院での特定健診・特定保健指導」 講演Ⅱ 「開業医から考える特定健診とは」 講演Ⅲ 「特定健診・特定保健指導とNPOのかかわり」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長　大野 三良 名古屋第一赤十字病院 健診部長　野村 史郎 細川外科クリニック 院長　細川 秀一 先生 愛知県医師会 健診・保健事業理事 水上クリニック 院長　水上 哲秀 先生	15名	100名
第　10　回	平成20年7月12日(土) 午後5時～午後7時 名古屋第一赤十字病院・病診連携システム運営協議会 名古屋ルーセントタワー	在宅医療に向けて Ⅰ)診療所側から 1　「在宅医療の病診連携における問題点」 2　「診療所からみた在宅医療のための病診連携」 Ⅱ)病院側から 1　「在宅における胃瘻管理」 2　「在宅における酸素療法」 3　「在宅における排尿管理」 4　「がん性疼痛・緩和ケア」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長　酒井　秀造 (医)心月会　じょうど医院 森　光春 先生 (医)古山医院 院長　古山　明夫 先生 名古屋第一赤十字病院 消化器科　山田　恵一 名古屋第一赤十字病院 呼吸器科部長　野村　史郎 名古屋第一赤十字病院 泌尿器科部長　村瀬　達良 名古屋第一赤十字病院 緩和ケア科部長　北折　健次郎	17名	56名
第　1　1　回	平成21年7月11日(土) 午後5時～午後7時 名古屋第一赤十字病院・病診連携システム運営協議会 名古屋ルーセントタワー	日常臨床におけるうつ病対策 講演Ⅰ 「当院での特定健診・特定保健指導」 「見逃しやすいうつ病患者とその対応」 講演Ⅱ 「うつ病の早期発見と治療」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長　大野 三良 中村公園メンタルクリニック 院長　佐藤　信幸 先生 名古屋大学名誉教授・愛知淑徳大学教授 (医)北林会　北林病院 名誉院長　太田　龍朗 先生	27名	72名
第　1　2　回	平成22年7月10日(土) 午後5時～午後7時 名古屋第一赤十字病院・病診連携システム運営協議会 名鉄グランドホテル	「投薬禁忌の注意点」と 「がんのクリティカルパス」 講演Ⅰ 「併用注意、禁忌薬剤について」 ～各診療科からのコメントを含めて～ 講演Ⅱ 診療所側から 「がん地域連携クリティカルパスにおける開業医の役割」 病院側から 1　「作成から運用と進捗状況について」 2　「胃癌・大腸癌の地域連携クリティカルパスについて」 3　「乳癌地域連携パスの運用について」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長　大野 三良 名古屋第一赤十字病院 薬剤部　教育研修課長　池田 義明 座長:名古屋第一赤十字病院 第二循環器内科部長　神谷 春雄 (医)順英会　太田なごやかクリニック 院長　太田 英正 先生 名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科部長　野村 史郎 名古屋第一赤十字病院 第二一般・消化器外科部長　竹内 英司 名古屋第一赤十字病院 乳腺・内分泌外科部長　後藤 康友	43名	87名
第　1　3　回	平成23年7月9日(土) 午後5時～午後7時 名古屋第一赤十字病院・病診連携システム運営協議会 名鉄グランドホテル	～東日本大震災における医療活動と支援～ 講演Ⅰ 「医師会JMAT活動を通じて見えたもの」 講演Ⅱ 「東日本大震災(大津波):被災地の砦として」	座長:名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長兼医療社会事業部長　花木　芳洋 名古屋市医師会中村区支部 副会長　細川　秀一　先生 石巻赤十字病院 院長　飯沼　一宇　先生	42名	49名
第　1　4　回	平成24年7月21日(土) 午後5時～午後7時 名古屋第一赤十字病院・病診連携システム運営協議会 名古屋観光ホテル	～かかりつけ医と病院医師が相互に期待すること　～ 講演Ⅰ「診療所で診る腰痛、関節痛、しびれ ～専門医への紹介のタイミング～」 講演Ⅱ「慢性腰痛について　」 講演Ⅲ「四肢のしびれをどう診るか。 神経内科の立場から」	座長:名古屋第一赤十字病院 医療社会事業部長　花木 芳洋 名古屋市中村区医師会 副会長　谷　能之先生 名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション科部長　井上　英則 名古屋第一赤十字病院 副院長兼神経内科部長　真野　和夫	34名	57名
第　1　5　回	平成25年7月13日(土) 午後4時～午後5時30分 名古屋第一赤十字病院 バースセンター棟4階　演習室1	～認知症診療について～ 講演Ⅰ「中村区医師会の認知症疾患への 取り組みと地域連携」 講演Ⅱ「認知症の診断と治療について」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長兼医療社会事業部長　稲尾 意秀 中村区医師会会長 (医)古山医院院長　古山 明夫 先生 名古屋第一赤十字病院 副院長兼神経内科部長　真野 和夫	24名	35名

(11)平成25年度地域医療研修プログラム実績

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
						院　内	院　外
2013年4月17日	月	19:30 〜	第396回総合医療開発研究会 参加対象:医療従事者 湯元館	「周術期の口腔機能管理」について 講師:名古屋第一赤十字病院 歯科部長　大岩 伊知郎	医療従事者	1名	62名
2013年5月24日	金	19:00 〜 21:00	第14回東海外来化療フォーラム 参加対象:医療従事者	「化学療法患者のオーラルマネージメント」 講師:名古屋第一赤十字病院 歯科部長　大岩 伊知郎	医療従事者	21名	130名
2013年9月5日	木	17:30 〜	第11回地域歯科医師会病診連携システム学術セミナー 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	「ICUでのオーラルケア」 講師:名古屋第一赤十字病院　看護師長　秋江 百合子 「NIDCR Dental Provider's Oncology Pocket Guideについて」 講師:名古屋第一赤十字病院　歯科医長　佐久間　英規	医療従事者	15名	76名
2013年9月20日	金	12:30 〜 16:30	第16回口腔顎顔面外科研究会(OMFSM) 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	「顎部廓清について」 講師:名古屋第一赤十字病院 歯科部長　大岩 伊知郎	医師	7名	17名
2013年10月7日	月	18:30 〜	名古屋西部・病院歯科研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　会議室1	症例報告、研究報告	医師	9名	12名
2013年10月8日	火	20:00 〜 21:00	第1回名古屋第一赤十字病院歯科口腔外科地域連携研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　バースセンター棟4階　研修室5,6	有病者に対する口腔管理・歯科治療について 講師:名古屋第一赤十字病院　歯科部長　大岩 伊知郎 歯科医長　佐久間　英規	医師	8名	13名
2014年1月20日	月	18:30 〜 20:30	名古屋西部・病院歯科研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　会議室3	症例報告、研究報告	医師	9名	14名
2014年2月4日	火	20:00 〜 21:30	第5回名古屋第一赤十字病院歯科口腔外科地域連携研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　バースセンター棟4階　研修室5,6	血液疾患患者の口腔管理について 講師:名古屋第一赤十字病院 歯科医長　佐久間　英規	医師	9名	11名
2013年5月24日	金	10:00 〜 12:00	MC事後検証会 西春日井広域事務組合　西消防署3階　会議室 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部長　花木 芳洋	医師、救命救急士	1名	31名
2013年9月5日	木	10:00 〜 12:00	MC事後検証会 西春日井広域事務組合　西消防署3階　会議室 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部長　花木 芳洋	医師、救命救急士	1名	38名
2013年11月21日	木	15:30 〜 17:30	MC事後検証会 西春日井広域事務組合　西消防署3階　会議室 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部長　花木 芳洋	医師、救命救急士	1名	25名
2014年2月17日	月	15:00 〜 17:00	MC事後検証会 西春日井広域事務組合　西消防署3階　会議室 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部長　花木 芳洋	医師、救命救急士	1名	35名
2013年6月7日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	5名
2013年6月14日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	4名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
						院　内	院　外
2013年6月21日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長　横山 俊彦	医師	1名	4名
2013年6月28日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長　横山 俊彦	医師	1名	3名
2013年7月5日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	5名
2013年7月12日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	5名
2013年7月19日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長　横山 俊彦	医師	1名	4名
2013年7月26日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長　横山 俊彦	医師	1名	6名
2013年8月2日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	4名
2013年8月9日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	5名
2013年8月23日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長　横山 俊彦	医師	1名	7名
2013年8月30日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	8名
2013年9月6日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	7名
2013年9月13日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	7名
2013年9月20日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長　横山 俊彦	医師	1名	6名
2013年9月27日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長　横山 俊彦	医師	1名	8名
2013年10月4日	金	13:00 〜	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科　酒井　秀造	医師	1名	7名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
						院　内	院　外
2013年5月24日	金	15:00 ～ 16:00	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科部長　春田　純一	医師	1名	5名
2013年7月26日	金	15:00 ～ 16:00	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科部長　春田　純一	医師	1名	4名
2013年9月27日	金	15:00 ～ 16:00	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科部長　春田　純一	医師	1名	5名
2013年11月22日	金	15:00 ～ 16:00	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科部長　春田　純一	医師	1名	6名
2014年1月24日	金	15:00 ～ 16:00	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科部長　春田　純一	医師	1名	6名
2014年3月28日	金	15:00 ～ 16:00	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科部長　春田　純一	医師	1名	6名
2013年4月24日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	7名
2013年5月22日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 2	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	7名
2013年6月26日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	6名
2013年7月24日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	6名
2013年8月28日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長　横山 俊彦	医師	1名	6名
2013年9月26日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	7名
2013年10月23日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	6名
2013年11月27日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	6名
2013年12月25日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	6名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
						院　内	院　外
2014年1月22日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	7名
2014年2月26日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	6名
2014年3月26日	水	14:30 ～ 15:30	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	1名	7名
2013年5月9日	木	20:00 ～ 21:00	第4回ANN循環器カンファランス～若手循環器の集い～ 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 会議室1	「循環器疾患(狭心症)に関する症例」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長　神谷　春雄	医師	4名	5名
2013年9月26日	木	20:00 ～ 21:00	第5回ANN循環器カンファランス～若手循環器の集い～ 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 会議室1	「ARVCの症例」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長　神谷　春雄	医師	3名	5名
2013年11月28日	木	20:00 ～ 21:00	第6回ANN循環器カンファランス～若手循環器の集い～ 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 会議室1	「心不全」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長　神谷　春雄	医師	6名	6名
2014年1月23日	木	20:00 ～ 21:00	第7回ANN循環器カンファランス～若手循環器の集い～ 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 会議室1	「MICSの話題」 演者:名古屋第一赤十字病院 第二心臓血管外科部長　前川　厚生	医師	8名	5名
2014年3月27日	木	20:00 ～ 21:00	第8回ANN循環器カンファランス～若手循環器の集い～ 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 会議室1	「心不全に関わる栄養管理について」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長　神谷　春雄	医師	8名	5名
2013年4月15日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	形成外科研修会・症例検討会 演者:形成外科部長　林　祐司	医師	1名	16名
2013年5月20日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 1,2	一般消化器外科研修会・症例検討会 演者:一般消化器外科第二部長　竹内　英司	医師	19名	12名
2013年6月17日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 1,2	循環器内科研修会・症例検討会 演者:第一循環器内科部長　神谷　春雄	医師	11名	15名
2013年7月22日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 1,2	呼吸器内科研修会・症例検討会 演者:第一呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	9名	16名
2013年9月30日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　内ヶ島講堂	小児科研修会・症例検討会 演者:第三小児科部長　加藤　剛二	医師	18名	17名
2013年10月21日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 1,2	循環器内科研修会・症例検討会 演者:第一循環器内科部長　神谷　春雄	医師	11名	17名
2013年11月18日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 1,2	消化器内科研修会・症例検討会 演者:第一消化器内科部長　春田　純一	医師	11名	12名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
						院　内	院　外
2013年12月16日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 1,2	内分泌内科研修会・症例検討会 演者:副院長兼脳神経外科部長　稲尾　意秀	医師	7名	13名
2014年1月20日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 1,2	呼吸器内科研修会・症例検討会 演者:呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	12名	12名
2014年2月17日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 1,2	循環器内科研修会・症例検討会 演者:第一循環器内科部長　神谷　春雄	医師	13名	12名
2014年3月17日	月	20:30 ～ 22:00	中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　内ヶ島講堂	研修会・症例検討会 演者:副院長兼神経内科部長　真野　和夫	医師	5名	11名
2013年4月5日	金	19:00 ～ 21:00	第1回がん薬物療法の質・安全研究会 参加対象:医療従事者 八事サーウィンストンホテル	「がん薬物療法の質・安全について」 講師:名古屋第一赤十字病院 教育研修課長兼病棟薬剤業務課長　池田 義明	医療従事者	10名	40名
2013年4月6日	土	14:15 ～ 16:00	第21回中村区糖尿病研究会 参加対象:医療従事者 ミッドランドスクエア5階　ミッドランドホール(会議室B)	症例検討会 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守 育雄	医療従事者	3名	23名
2013年5月11日	土	15:00 ～ 16:30	地域医療学術講演会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	「これからの緩和ケアが目指すもの」 講師:国立がん研究センター中央病院 緩和医療科　科長　的場 元弘　先生	医療従事者	40名	40名
2013年5月24日	金	19:00 ～ 21:00	第69回内分泌若手勉強会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室3	症例検討会 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守 育雄、乳腺内分泌外科部長　後藤 康友	医師	17名	23名
2013年5月25日	土	14:30 ～ 16:30	名古屋市港区薬剤師会講演会 参加対象:医療従事者 港区休日診療所 2階会議室	「がん患者さんやそのご家族への対応」 講師:名古屋第一赤十字病院 教育研修課長兼病棟薬剤業務課長　池田 義明	医療従事者	1名	36名
2013年6月14日	金	19:30 ～	第3回名古屋西部地区循環器疾患連携の会 参加対象:医療従事者 名古屋マリオットアソシアホテル　16階 「サルビア」	「外来で役立つ栄養指導 ～減塩のポイント～」 演者:名古屋大学 栄養管理部 副部長 鈴木　富夫 先生 「心臓病を予防する糖尿病治療」 演者:佐賀大学医学部 循環器内科　教授　野出 孝一 先生	医療従事者	3名	43名
2013年6月19日	水	14:00 ～ 15:15	中村区医師会研修会 参加対象:医療従事者 中村区休日急病診療所　3階会議室	「循環器疾患につながる脂質異常症改善の重要性」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長　神谷 春雄	医療従事者	1名	9名
2013年7月13日	土	17:00 ～ 19:00	第13回産婦人科内分泌研究会 参加対象:医療従事者 名古屋マリオットアソシアホテル　16階　アイリス	「月経血流出障害と伴うミュラー管奇形症例の経験」 演者:名古屋第一赤十字病院 第三産婦人科部長　安藤 智子	医療従事者	2名	84名
2013年7月13日	土	16:00 ～	第15回名古屋第一赤十字病院 病診連携システム学術セミナー 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　バースセンター棟4階　演習室1	「中村区医師会の認知症疾患への取り組みと地域連携」 演者:名古屋市中村区医師会 会長 (医)古山医院　院長　古山　明夫　先生 「認知症の診断と治療について」 演者:名古屋第一赤十字病院 副院長兼神経内科部長　真野 和夫	医療従事者	25名	35名
2013年7月14日	日	9:30 ～ 16:40	平成25年度 第1回愛知県栄養士会生涯学習研修会 参加対象:医療従事者 名古屋文化短期大学	「関連職種からみた糖尿病透析予防」 演者:名古屋第一赤十字病院 薬剤部　教育研修係長　野村　浩夫	医療従事者	1名	2名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
						院　内	院　外
2013年7月25日	木	14:00 ～ 19:00	第38回中村区整形外科医会 参加対象:医療従事者 名鉄ニューグランドホテル　7階　椿の間	「骨粗鬆症性椎体骨折に対する最新の治療法と病診連携の提案」 演者:名古屋第一赤十字病院 脊椎脊髄外科副部長　平野　健一	医療従事者	13名	7名
2013年7月27日	土	14:00 ～ 17:00	中村区薬剤師会合同研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2F　内ヶ島講堂	「当院における麻薬製剤の取り扱いについて」 演者:名古屋第一赤十字病院 薬剤部　薬剤管理係長　新美　博之	医療従事者	4名	51名
2013年8月22日	木	19:00 ～ 20:00	第1回中村泌尿器疾患勉強会 参加対象:医療従事者 名古屋ルーセントタワー 16階　アルキメデス	「泌尿器疾患手術の現状」 演者:名古屋第一赤十字病院 腎泌尿器内視鏡外科部長　服部 良平	医療従事者	5名	12名
2013年8月27日	火	20:30 ～ 22:00	緑区薬剤師会学術講演会 参加対象:医療従事者 鳴海商工会館　2F　会議室	「産婦人科領域における妊娠と薬」 演者:名古屋第一赤十字病院 産婦人科　廣村　勝彦	医療従事者	1名	44名
2013年9月13日	金	18:20 ～ 20:00	第1回医薬薬連携セミナー 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　会議室1	「潰瘍性大腸炎治療の現状」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科部長　春田 純一	医療従事者	17名	27名
2013年9月21日	土	14:30 ～ 17:50	第6回海部津島糖尿病地域連携研究会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 バースセンター4階	「インスリン導入のカンどころ」 演者:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守　育雄	医療従事者	1名	62名
2013年10月30日	水	18:30 ～ 20:00	名古屋第一赤十字病院　産婦人科病診連携の会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　会議室1,2	「胎児機能不全(NRFS)で日帯搬送:分娩方法は？」 「長期間挿入されていた膣内異物の2症例」 演者:名古屋第一赤十字病院 第三産婦人科部長　安藤　智子	医療従事者	16名	13名
2013年11月14日	木	19:30 ～ 21:00	第2回名古屋西部地区心房細動Network Meeting 参加対象:医療従事者 名古屋マリオットアソシアホテル　17F「桐」	「当院における抗凝固薬の使用経験」 演者:名古屋第一赤十字病院 第二循環器内科部長　柴田 義久	医療従事者	8名	30名
2013年11月20日	水	14:00 ～ 15:15	中村区医師会研修会 参加対象:医療従事者 中村区休日急病診療所　3階会議室	「泌尿器科疾患について」 演者:名古屋第一赤十字病院 腎泌尿器内視鏡外科部長　服部　良平	医療従事者	1名	11名
2013年11月30日	土	14:00 ～ 17:00	中村区薬剤師会合同研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　バースセンター棟4階　演習室1	「妊婦と薬外来」 ～専門薬剤師の取り組みと症例の紹介～ 講師:名古屋第一赤十字病院　薬剤部医薬品情報係長　水野　恵司	医療従事者	5名	43名
2013年12月19日	木	17:00 ～	地域医療連携診療検討会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階 内ヶ島講堂	「名古屋第一赤十字病院における現状報告」 講師:名古屋第一赤十字病院 脊椎脊髄外科部長　井上 英則 「転倒について」 講師:名古屋第一赤十字病院 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ第二課長　中山 靖唯	医療従事者	22名	27名
2014年1月17日	金	18:30 ～ 20:00	地域医療連携学術講演会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階 内ヶ島講堂	「コミュニケーションスキルとバットニュースの伝え方 -癌患者とその家族に対して-」 演者:自治医科大学附属病院　緩和ケア科 臨床心理士 稲田 美和子先生	医療従事者	58名	8名
2014年1月30日	木	17:00 ～	地域連携パス診療検討会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 ﾊﾞｰｽｾﾝﾀｰ4階　演習室1	「脳卒中地域医療連携パスを利用しての退院調整状況」 演者:名古屋第一赤十字病院 医療社会事業課 医療社会事業司　浅野 賢太	医療従事者	27名	29名
2014年2月15日	土	15:30 ～ 17:00	西名古屋医師会学術講演会 参加対象:医療従事者 済衆館病院 2階会議室	「冠動脈疾患診療の現状」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長　神谷 春雄	医療従事者	1名	26名
2014年3月5日	水	18:30 ～ 20:15	第2回医薬薬連携セミナー 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　会議室1	「気管支喘息治療における吸入療法」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一呼吸器内科部長　野村 史郎	医療従事者	4名	19名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
						院　内	院　外
2014年3月20日	木	19:00 ～ 20:00	地域連携パス診療検討会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	「大腿骨頸部骨折の実際」 演者:名古屋第一赤十字病院　整形外科　広石 将行 「地域連携パスの現状-神経内科-」 演者:名古屋第一赤十字病院　脳卒中科　副部長　馬渕 直紀 「脳卒中に対する最近の治療-　脳血管内治療について-」 演者:名古屋第一赤十字病院　脳卒中科　副部長　岡本　剛	医療従事者	39名	21名
2014年3月24日	月	20:30 ～ 22:00	第18回小児医療センター症例検討会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	「経過中に高脂血症を呈した乳児線維腫症の1例」 演者:名古屋第一赤十字病院　小児科　神野 眞輔 「貧血・黄疸で入院加療を要した1カ月未満の3症例」 演者:名古屋第一赤十字病院 小児科 野澤 明史 「急性腹症と鑑別を要した急性巣状細菌性腎炎(AFBN)も1例 (当院におけるAFBNの動向を含めて)」 演者:名古屋第一赤十字病院 小児科 多代 篤史 「小児外科の日常的疾患」 講師:名古屋第一赤十字病院 小児外科部長　金子 健一朗	医師	24名	11名
合　計						613名	1,623名
							2,236名

＊医療従事者＝医師、看護師、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師、理学・作業療法士、及びその他の医療技術者

（12）平成25年度科別救急患者数

	入院	外来	計	%
内科	8	375	383	1.5
腎臓内科	137	111	248	1.0
内分泌内科	41	132	173	0.7
血液内科	114	132	246	1.0
消化器内科	613	2,319	2,932	11.4
呼吸器内科	525	1,156	1,681	6.5
神経内科	617	1,286	1,903	7.4
循環器内科	642	1,261	1,903	7.4
一般消化器外科	369	259	628	2.4
呼吸器外科	32	24	56	0.2
心臓血管外科	93	50	143	0.6
血管外科	22	20	42	0.2
乳腺内分泌外科	7	16	23	0.1
小児外科	10	12	22	0.1
整形外科	349	2,644	2,993	11.6
リハビリ科	0	0	0	0.0
脳神経外科	197	1,464	1,661	6.5
産婦人科	495	755	1,250	4.9
小児科	829	3,935	4,764	18.5
耳鼻咽喉科	80	2,053	2,133	8.3
皮膚科	13	879	892	3.5
形成外科	2	88	90	0.3
泌尿器科	134	837	971	3.8
女性泌尿器科	3	10	13	0.1
眼科	4	105	109	0.4
歯科口腔外科	15	377	392	1.5
精神科	0	0	0	0.0
総合診療科	4	31	35	0.1
化学療法内科	22	23	45	0.2
救急科	0	0	0	0.0
計	5,377	20,354	25,731	100.0

（13）平成25年度曜日別救急患者数

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日、休日	計	1日平均
4月	249	304	233	223	234	353	550	2,146	71.5
5月	187	226	210	317	220	358	732	2,250	72.6
6月	221	210	209	211	236	412	471	1,970	65.7
7月	241	278	280	241	232	369	506	2,147	69.3
8月	254	239	249	312	308	429	368	2,159	69.6
9月	177	213	227	230	221	348	695	2,111	70.4
10月	198	252	261	270	248	327	503	2,059	66.4
11月	152	214	206	244	265	441	491	2,013	67.1
12月	167	220	222	238	217	362	837	2,263	73.0
1月	170	226	233	232	240	411	904	2,416	77.9
2月	254	185	242	214	227	363	536	2,021	72.2
3月	279	235	229	232	169	418	614	2,176	70.2
合計	2,549	2,802	2,801	2,964	2,817	4,591	7,207	25,731	70.5
平均	212.4	233.5	233.4	247.0	234.8	382.6	600.6	2,144.3	306.3
%	9.9	10.9	10.9	11.5	10.9	17.8	28.0	100.0	

（14）平成25年度月別救急患者数

	入　院			外　来			合　計
	時間内	時間外	深　夜	時間内	時間外	深　夜	
4月	（97） 116	（84） 186	（63） 124	（69） 196	（178） 1,059	（83） 465	（574） 2,146
5月	（68） 85	（116） 272	（53） 105	（73） 235	（159） 1,078	（91） 475	（560） 2,250
6月	（69） 91	（101） 223	（65） 130	（67） 200	（171） 932	（64） 394	（537） 1,970
7月	（60） 74	（113） 258	（64） 122	（80） 238	（150） 992	（92） 463	（559） 2,147
8月	（68） 92	（98） 229	（55） 108	（99） 299	（188） 971	（91） 460	（599） 2,159
9月	（58） 73	（99） 231	（64） 128	（69） 193	（181） 1,049	（90） 437	（561） 2,111
10月	（89） 115	（91） 217	（52） 106	（70） 221	（152） 952	（95） 448	（549） 2,059
11月	（81） 96	（120） 249	（61） 121	（70） 225	（138） 909	（94） 413	（564） 2,013
12月	（69） 87	（149） 299	（64） 126	（72） 198	（167） 1,103	（90） 450	（611） 2,263
1月	（66） 87	（105） 251	（67） 121	（78） 232	（188） 1,283	（80） 442	（584） 2,416
2月	（79） 107	（88） 181	（63） 111	（62） 226	（166） 1,010	（75） 386	（533） 2,021
3月	（79） 106	（111） 232	（67） 118	（65） 232	（167） 1,024	（89） 464	（578） 2,176
合計	（883） 1,129	（1,275） 2,828	（738） 1,420	（874） 2,695	（2,005） 12,362	（1,034） 5,297	（6,809） 25,731
1日平均	（2.4） 3.1	（3.5） 7.7	（2.0） 3.9	（2.4） 7.4	（5.5） 36.6	（2.8） 14.5	（18.7） 73.4

※（　）内、救急車及びパトカーでの搬入件数再掲

（15）平成25年度地域別救急患者数

地域		患者数	地域		患者数
名古屋市内	中村区	8,724	名古屋市以外	清須市	1,535
	中川区	3,805		津島市	242
	西区	1,890		北名古屋市	212
	北区	414		稲沢市	205
	中区	506		愛西市	159
				あま市	2,850
	その他	1,490		その他	1008
	小計	16,829		小計	6,211
海部郡	大治町	1,704	西春日井郡	豊山町	16
	蟹江町	173		その他	0
	その他	4		小計	16
			その他	県外	765
	小計	1,881		不明	29

２．医療社会事業課

（1） 平成25年度年間援助件数

1.ケース人数

《年度実人数》

ケースの区分	実人数
年度実人数	5,565

《月別実人数年度合計》

ケースの区分	入院・外来	実人数
月別継続ケースの年度合計		2,774
月別新規ケースの年度合計	入院	3,416
	外来	1,881
合計		8,071

月別終了ケースの年度合計	5,326

2.年度別延人数

ケースの区分	延人数
年度延人数	30,748

3.新規ケースの紹介経路

区分	実件数
医師	2,714
看護師	287
リハビリ職	1
その他院内職員	117
本人	759
家族・親戚縁者	560
院外関係機関	684
近隣者・知人	14
ソーシャルワーカー	161
合計	5,297

4.問題

区分	実件数
家族関係の問題	85
介護・療養生活上の問題	2,587
経済に関する問題	448
日常生活上の問題	118
就労・職場の問題	5
教育の問題	5
医療の確保に関する問題	2,679
人権に関わる問題	53
心理・情緒的問題	6
制度活用に関する問題	2,205
その他	603
合計	8,794

5.援助方法

方法		実件数
面接	本人	5,417
	家族	6,469
電話	本人	467
	家族	5,970
訪問	家族	3
	その他	3
同行・同伴・代行		199
文章・FAX		3,037
情報収集		4,364
院内協議・院内カンファレンス		21,674
院外協議・院外カンファレンス		22,683
合同カンファレンス		611
合計		70,897

6.相談援助調整内容

内容		延件数
1.家族関係に関すること		146
2.在宅介護・地域生活に関すること		11,443
3.療養生活に関すること		3,691
4.経済的問題に関すること		2,337
5.就労・職場環境に関すること		13
6.就学・教育環境に関すること		5
7.虐待・暴力・人権に関すること		333
8.受診・受療に関すること		2,019
9.転院に関すること(医療機関)		25,834
10.他施設利用に関すること		3,755
11.心理・情緒的問題に関すること		29
12.他福祉関係法利用に関すること		8,620
その他		1,461
		0
合計		59,686

7.介入の時期

区分	実人数
1.受診	300
2.外来継続	1,277
3.入院時	230
4.入院継続	1,221
5.退院期	1,948
6.その他	321
合計	5,297

（２）平成25年度科別援助件数

		家族関係に関すること	在宅介護・地域生活に関すること	療養生活に関すること	経済的問題に関すること	就労・職場環境に関すること	就学・教育環境に関すること	虐待・暴力・人権に関すること	受診・受療に関すること	転院に関すること	他施設利用に関すること	心理・情緒的問題に関すること	他福祉関係法利用に関すること	その他	小計	合計
内科	入院			3	1				2	1				1	8	47
	通院				1				20					18	39	
血液内科	入院	1	445	214	65				32	806	175		293	37	2,068	2,451
	通院		54	14	64				61	57	12	1	102	18	383	
内分泌科	入院	1	105	55	13			1	11	255	91		34	3	569	838
	通院		72	11	30				48	11			88	9	269	
腎臓内科	入院	15	450	104	139			25	46	585	440		342	53	2,199	2,506
	通院	1	69	7	17			3	10	14	7		163	16	307	
神経内科	入院	21	1,850	455	175			35	181	6,748	556		544	121	10,686	12,393
	通院	5	431	45	39	3	1	3	336	217	35	1	537	54	1,707	
循環器内科	入院	10	731	334	81			1	18	1,745	389	1	492	61	3,863	4,539
	通院		157	18	73				43	45	32		278	30	676	
呼吸器内科	入院	16	858	579	168			9	58	2,693	511	6	301	125	5,324	6,332
	通院	1	319	61	157				114	89	16	5	192	54	1,008	
消化器内科	入院	8	718	514	147			1	41	1,199	353		379	128	3,488	4,380
	通院	1	157	37	30				164	90	27		344	42	892	
一般消化器外科	入院	11	719	286	92	1			16	1,090	208	5	365	79	2,872	3,469
	通院	2	163	18	45				68	50	3		208	40	597	
心臓血管外科	入院		130	23	15				14	847	10		310	20	1,369	1,646
	通院		53	4	11				6	42	1		158	2	277	
血管外科	入院		30		1				5	83	8		16	1	144	192
	通院		9	3					13	5			13	5	48	
呼吸器外科	入院		74	28	1				2	140	18		37	7	307	340
	通院		2	10					9	1	1		8	2	33	
小児外科	入院		1	5						5			1		12	15
	通院		1										2		3	
整形外科	入院	1	1,172	97	109			4	29	5,872	266		291	38	7,879	8,870
	通院		126	22	120			4	112	183	23	1	355	45	991	
形成外科	入院		26	35	24				1	120	34		7	2	249	276
	通院		1	4	5				7	2	1		3	4	27	
脳神経外科	入院	17	256	63	165			15	51	1,771	200		369	97	3,004	3,456
	通院		59	3	22	1		1	81	100	15	1	149	20	452	
乳腺・内分泌外科	入院		31	54					1	60			21	9	176	289
	通院		13	2	3				35	12			40	8	113	
小児科	入院	13	773	52	13		1	103	22	92	36		467	8	1,580	2,122
	通院	5	175	7	19		3	85	40		5		167	36	542	
皮膚科	入院		49	40					2	114	2		18	5	230	365
	通院	1	33	1	2				33	25			31	9	135	
泌尿器科	入院		224	165	8				3	192	47	1	112	25	777	978
	通院		27	14	8				54	7	9		71	11	201	
女性泌尿器科	入院		33	9					3	83	14		5		147	168
	通院	1							1	4	1		14		21	
産婦人科	入院	2	181	75	103			13	29	44	178	1	310	26	962	1,419
	通院		64	10	63			13	29	1	7	3	236	31	457	
眼科	入院		3	1						3	1		4	1	13	109
	通院	2	7		6			10	34				33	4	96	
耳鼻咽喉科	入院	3	340	106	115				6	214	17		152	42	995	1,303
	通院		32	6	43			4	23	22			169	9	308	
歯科・口腔外科	入院	1	57	39	4				1	58	1		18	4	183	239
	通院		3		1				29	4			17	2	56	
総合診療科	入院		19	9						12					40	57
	通院		5						9	1			1	1	17	
精神科	入院														0	47
	通院	1							12			1	27	6	47	
放射線科	入院														0	4
	通院												4		4	
化学療法内科	入院		71	32					1	6			18	6	134	229
	通院		15	7	11	1			13			2	44	2	95	
救急科	入院			2	4								38	13	57	506
	通院	6	28	7	109	7		3	33	4	4		181	67	449	
その他	入院									7					7	101
	通院		22	1	15				7	3	1		41	4	94	
小計	入院	120	9,346	3,379	1,443	1	1	207	575	24,845	3,555	14	4,944	912	49,342	
	通院	26	2,097	312	894	12	4	126	1,444	989	200	15	3,676	549	10,344	
合計		146	11,443	3,691	2,337	13	5	333	2,019	25,834	3,755	29	8,620	1,461		59,686

援助領域の説明

援助の領域の内容については下記のような業務である。

（１）家族関係に関すること
クライエントの傷病が原因で顕在化した家族関係の悪化、家族機能の低下が、クライエントの治療継続を困難にしている場合の家族関係調整を行う。

（２）在宅介護・地域生活に関すること
在宅療養を行っている、または行う予定であるクライエントに対する相談、また地域社会資源の説明及び在宅介護支援センター、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等、地域関係機関との調整を行う。

（３）療養生活に関すること
入院中の生活問題に対する心理・社会的援助。具体的には入院環境の整備を行う、あるいは療養中に発生する治療以外の原因による患者対患者、患者対職員といった対人関係に問題がある場合、その解決を援助する。

（４）経済的問題に関すること
クライエントが医療費・生活費に困窮している場合、保険・福祉関係法を活用し、問題解決に向けた援助や具体的調整を行う。
金銭管理等困難者について、地域福祉権利擁護事業・成年後見人等制度の利用をはかるとともに、必要者には事務管理等の援助を実施する。

（５）就労・職場環境に関すること
クライエント自身の職業選択、職場問題の相談をはじめ、クライエントの社会復帰を目的とする援助を行う。

（６）教育環境・就学に関する相談援助
クライエントに適した就園・就学への相談、クライエント自身の復学等に関する相談援助、環境調整を行う。

（７）虐待・暴力・人権に関すること
家庭内暴力、児童虐待等、身体的・精神的な人権侵害について具体的調整を行う。

（８）受診・受療に関すること
クライエントが適切な医療を受けることができるよう、クライエントへ受診に関する情報提供や調整や、医師等へ心理・社会的背景や問題の情報提供を行う。また受診・受療に関する不安解消のための援助や、医師等から依頼のあった治療拒否のクライエントに対しての援助を行う。

（９）転院に関すること
クライエントに対する他医療機関への紹介、転院の調整を行う。

(10) 他施設利用に関すること
療養可能な生活の場を確保するため、福祉施設及び介護保険施設等への入所を調整する。

(11) 心理・情緒的問題に関すること
主として面接を通し、クライエントとの間でソーシャルワークの原則に基づいた援助関係を築くことにより、クライエントのワーカビリティーを引き出す。

(12) その他福祉関係法利用に関すること
クライエントが利用できる社会保障・社会福祉制度の紹介を行う。

（3）平成25年度がん相談支援センター援助件数

1.相談者の状況

	相談形式			相談者性別			相談者続柄				
	面接	電話	その他	男	女	不明	本人	家族	知人・友人	医療関係者	不明
院内患者	379	132	1	156	356	0	276	200	1	35	0
院外患者	66	484	4	174	378	2	84	198	4	268	0
計	445	616	5	330	734	2	360	398	5	303	0

2.現在の治療状況

診断なし	3
治療前	279
治療中	379
治療後	54
経過観察中	55
その他・緩和	280
不明	16
計	1,066

3.がんの状況

初発	506
再発・転移	523
その他	14
不明	23
計	1,066

4.対応内容

傾聴・語りの促進・支持的対応	164
助言　提案	173
情報提供	479
自施設受診の説明	223
他施設受診の説明	121
自施設他部門への連携	144
他施設への連携	155
その他	44
判断不明	0
計	1,503

5.相談内容

	眼 脳 神経	耳鼻 咽喉	食道	胃	大腸 小腸	肝 胆	膵	肺 縦隔 心臓	乳房	子宮 卵巣	前立 腺 精巣	腎 尿管 膀胱	甲状 腺 副腎	リンパ 血液	骨	皮膚	中皮 腫	肉腫 腹膜 後腹 膜	原発 不明	不明	計
がんの治療	1	2	1	17	15	3	6	30	20	6	2	6	2	12						2	125
がんの検査		1		4				1				1									7
症状・副作用・後遺症				1				3	2	3				3							12
セカンドオピニオン（一般）	1	2	4	4	8	4	2	32	9	9		5		27						2	109
セカンドオピニオン（受入）	5		3	6	6	4	2	18	12	1		4	2	129							192
セカンドオピニオン（他へ紹介）	3	1	1	9	30	16	20	37	12	16	2	10	2	12	3			2			176
治療実績								1						2							3
受診方法・入院	1	1		5	6	4	1	5	2					6							31
転院	1			4		2	1	2	1	1	1			2							15
医療機関の紹介							1		1	1		1		1				1			6
がん予防・検診				1					4												5
在宅医療				3			2														5
ホスピス・緩和ケア	4	8	10	26	47	22	38	52	11	17	4	7	1	5	1	3		5		10	271
症状・副作用・後遺症への対応					1			2													3
食事・服薬・入浴・運動・外出等		1		3	1			3	1	1		1		5							16
介護・看護・養育	2		1	2		1		4						2							12
社会生活								1	1	1											3
医療費・生活費・社会保障制度	1	3	7	8	10	3	4	16	4	5	4	4	1	3					1	2	76
補完代替療法																					0
不安・精神的苦痛	1	1	1	12	6	7	2	13	13	7	1	5		7				1			77
告知					2				2												4
医療者との関係				1				1	2		1	1		2		1					9
患者・家族間の関係					1			2	1			1		1							6
知人・職場の関係																					0
患者・家族会　ピア情報				1	6	1		4	7	7				3						1	30
その他			1	4	2	1	2	4	5	2		3	1	6				1		2	34
不明																					0
計	20	20	29	111	141	68	81	231	110	77	15	49	9	228	4	4	0	10	1	19	1,227

＊相談者の状況、治療状況・がんの状況・対応内容・相談内容の内容については、厚生労働省調査シート内容を反映させて作成された国立がん研究センターがん対策情報センターが提示している相談支援センター相談記録に沿って集計しています。

3. 社会課

（1）平成25年度災害救護訓練・臨時救護実施・派遣実績

1.臨時救護事業

No.	事業名	実施日	会場	職種	派遣者	所属
1	アイアンマントライアスロン	6月8日（土）～9日（日）	常滑市	医師	竹内　康剛	整形外科
				看護師	作間　千夏	西11A
					小川　朝美	救命B
					佐伯　暢隆	西7
				主事	三浦　康男	社会課
2	中村公園夏まつり	7月24日（水）	中村公園	看護師	安藤　香奈子	西8B
					田淵　裕美	西8B
		7月25日（木）			柚木　さよ	初療室
					遠藤　由美子	西8B
		7月26日（金）			山口　直子	西1
					佐々　直美	西1
3	青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター	7月24日（水）～25日（木）	碧南市	看護師	世古　真美子	GCU
		7月31日（水）～8月2日（金）	春日井市		井内　豊子	西10A
		8月17日（土）～19日（月）	岡崎市		矢澤　千穂	西7
4	はだか祭り	2月12日（水）	稲沢市	医師	山下　浩正	一般消化器外科
				看護師長	上田　美寿代	東8
				看護師	加藤　留美子	西9B
					伊東　大輔	中央手術室
				主事	稲垣　裕也	医事サービス課

2.地方公共団体等行政訓練

No.	事業名	実施日	会場	職種	派遣者	所属
1	県営名古屋空港消火救難総合訓練	11月7日（木）	豊山町	医師	横山　俊彦	呼吸器内科
				看護師長	根倉　美矢子	西9B
				看護師	田口　美穂	GCU
					馬場　周作	中央手術室
				主事	立松　淳	経理部付
					三浦　康男	社会課
2	洋上救急慣熟訓練	11月28日（木）	伊勢湾	医師	小島　俊行	救急部
				看護師	垣見　勲子	西1

3.赤十字救護員としての訓練・研修

No.	事業名	実施日	会場	職種	派遣者	所属
1	第1回こころのケア指導者養成研修	6月22日（土）～24日（月）	本社	研修生	服部　希恵	看護部
				講師	渡邉　美佐子	GCU
	第2回こころのケア指導者養成研修	3月15日（土）～17日（月）	本社	研修生	浅野　賢太	医療社会事業課
				講師	渡邉　美佐子	GCU
2	支部dERU研修	6月26日（水）	日赤豊田看護大学	未研修者	山崎　幹道	社会課
				メンテナンス要員	三浦　康男	社会課
					難波　裕子	初療室
3	全国赤十字救護班研修会	第1回 7月6日（土）～8日（月）	兵庫県支部	講師	花木　芳洋	救急部
					難波　裕子	初療室
		第2回 9月14日（土）～16日（月）	名古屋第一赤十字病院	講師	花木　芳洋	救急部
					小島　俊行	救急部
					難波　裕子	初療室
				スタッフ	山中　紗央里	初療室
					浅野　賢太	医療社会事業課
				医師	小栗　幸一	麻酔科
				看護師	加藤　美也子	西7
					塚本　志保子	西10A
				主事	久保　敦史	医療情報課
		第3回 11月2日（土）～4日（月）	日本赤十字看護大学武蔵野キャンパス	講師	花木　芳洋	救急部
					小島　俊行	救急部
					難波　裕子	初療室
				主事	加藤　徹	人事課
					奥村　仁哉	人事課
		第4回 1月11日（土）～13日（月）	本社	講師	花木　芳洋	救急部
					小島　俊行	救急部

No.	事業名	実施日	会場	職種	派遣者	所属
4	こころのケア研修会	第1回 7月12日（金）	愛知県支部	スタッフ	渡邉　美佐子 森　早苗	GCU 西9A
				看護師	土方　結理 星　ツタ子 世古　真美子 加藤　留美子	西7 西8A GCU 西9B
				主事	三浦　康男 石原　豊之 豊島　幹一郎 向山　直樹	社会課 医療情報課 医療社会事業課 薬剤部
		第2回 9月27日（金）		スタッフ	渡邉　美佐子 服部　希恵	GCU 看護部
				看護師	小林　春美 田口　美穂 森久　明美 高坂　久美子 平岩　美緒	西7 GCU 西10B 看護部 GCU
				主事	布野　晋太郎 岩成　清和 小澤　健 新美　博之	医事業務課 企画課 医事サービス課 薬剤部
		第3回 2月14日（金）		スタッフ	大鐘　隆宏	中央手術室
				看護師	岩瀬　みどり 佐藤　晴代 松田　麻希 柴田　幸子	西7 西1 ICU バースセンター
				主事	諸戸　秀斗 田畑　真規子 伴野　広幸 成瀬　徳彦	総務課 医療社会事業課 栄養課 薬剤部
5	支部救護員研修	12月11日（水）	愛知県支部	災害医療コーディネーター	花木　芳洋	救急部
				コーディネートスタッフ	浅野　賢太	医療社会事業課
				企画スタッフ	小島　俊行 渡邉　美佐子 大鐘　隆宏 難波　裕子 黒野　康正 三浦　康男	救急部 GCU 中央手術室 初療室 薬剤部 社会課
		12月12日（木）～13日（金）	豊田看護大学	医師	澤木　完成 中山　淳	第一心臓血管外科 小児科
				研修医	津村　悠介 福原　伸彦	－ －
				看護師長	上田　美寿代	東8
				看護師	小澤　賀子 伊東　大輔 佐藤　晴代 山中　紗央里 福山　直美	西9B 中央手術室 西1 初療室 西11B
				主事	安井　元規 恒川　美智子 山崎　幹道 山内　淳平	医療情報課 人事課 社会課 検査部
				薬剤部	福井　佳明	薬剤部
				助産師	角谷　奈美	MFICU

4.DMAT関係

No.	事業名	実施日	会場	職種	派遣者	所属
1	愛知DMAT養成研修	12月14日(土)・15日(日)	愛知医科大学	医師	小栗　幸一	麻酔科
				看護師	根倉　美矢子 朝日　綾子	西9B 救命B
				主事	蜂須賀　章友 久保　敦史	ME 医療情報課
2	愛知県・名古屋市 国民保護共同実動訓練	1月28日(火)	愛知県	医師	岡阪　敏樹	呼吸器外科
				看護師	島田　香穂梨 難波　裕子 疋津　由利子	西8A 初療室 初療室
				調整員	加藤　秀樹	検査部
3	中部ブロック技能維持研修	6月22日(土)～23日(日)	愛知県	DMAT隊員	山中　紗央里	初療室
				講師	花木　芳洋	救急部
		10月8日(火)～9日(水)	石川県	DMAT隊員	岩成　清和	企画課
				講師	花木　芳洋	救急部
4	統括DMAT技能維持研修	7月22日(月)～23日(火)	東京都(立川市)	統括DMAT	小島　俊行	救急部
5	中部ブロックDMAT実動訓練	11月2日(土)～3日(日)	静岡県	医師	岡阪　敏樹	呼吸器外科
				看護師長	大鐘　隆宏	中央手術室
				看護師	錦戸　幸 高浜　由加里	ICU 西8A
				調整員	林　隆宏	放射線科部
6	災害派遣医療チーム研修	9月11日(水)～14日(土)	兵庫県(神戸市)	医師	澤木　完成	第一心臓血管外科

（2）病院ボランティア活動状況

1．病院ボランティア活動状況（その1）

活動項目	平成25年度活動報告	
	具体的活動内容〔主催者等〕	備　考
広報媒体等を活用した地域住民に対する共生意識・ノーマライゼーション理念の普及啓発	1．名古屋第一赤十字病院奉仕団 （1）　ボランティア活動内容 ①玄関案内業務(再来受付機、自動精算機含) ②入院患者案内、付き添い ③患者サロンにおける図書管理 ④患者図書室「希望の泉」対応業務 ⑤超音波検査室清拭タオルの整理 ⑥慢性疾患児家族宿泊施設(めばえ)清掃整備 ⑦衛生材料作成 ⑧健康教室受付 ⑨健康管理センター資料作成 ⑩車椅子点検整備 ⑪病院機関紙等発送作業 （2）役員会等活動 ①総会 平成25年5月28日（火）開催 ②役員会・委員会　毎月1回開催 ③機関誌発行「よこいと」72号　5月1日発行 （3）　日本病院ボランティア協会との連携（講演会含む） 平成25年10月29日（火 ）病院ボランティア協会総会出席 （4）　中部善意銀行「愛のチャリティーバザー」への協力 ①平成25年11月6日（水)～11月28日(木) 愛のチャリティーバザー整理収納奉仕 ②平成25年12月2日（月）～9日（月） 愛のチャリティーバザー販売奉仕	会員約72名が月～金に分れて(1日10～16人)8時30分～15時まで活動 会場：ホテルアウィーナ大阪
	2．同朋大学　保育ボランティアサークル「あんぱんまん」 ・保育指導ボランティア	小児医療センター 火曜日18時30分～20時 1回約3名
	3．おはなしグループ　「ぽしぇっと」 ・おはなし会の開催	小児医療センター 第2、4木曜日15時30分～16時 1回約1、2名
	4.(有)プレジャー企画　クラウンファミリープレジャーB ・日本ホスピタル・クラウン協会　ホスピタルクラウンボランティア	小児医療センター 第1、3木曜日15時～17時 1回約3、4名
	5.特定非営利活動法人「ぷくぷくばるーん」 ばるーんで遊ぼうボランティア	小児医療センター 第2火曜日15時～17時 1回約5～8名
	6．愛知県立旭丘高等学校美術科生徒作品展示 病院通路絵画展示	常設　10名作品
	7.緩和ケアセンター (1)個人ボランティア　、季節写真展示、音楽療法、食事日常生活支援、喫茶、トリートメント等	緩和ケアセンター 個人ボランティア 月～金に約19名
	(2)緩和ケアセンター　傾聴ボランティア“陽だまり”	緩和ケアセンター 木曜日14時～16時　6名交代

1．病院ボランティア活動状況（その2）

活動項目	平成25年度活動報告	
	具体的活動内容〔主催者等〕	備　　考
広報媒体等を活用した地域住民に対する共生意識・ノーマライゼーション理念の普及啓発	1．　病院外赤十字奉仕団活動 ①津島市赤十字奉仕団 機関紙「なかむら」「日赤なごや」発送作業 ②甚目寺町赤十字奉仕団 健康管理センター封筒のりしろ作成 機関紙「なかむら」「日赤なごや」発送作業	1回 約50名～60名 第1木曜日 第3月曜日

2．患者慰問活動

活動項目	平成25年度活動報告	
	具体的活動内容〔主催者等〕	備　　考
その他地域福祉活動に関すること	1．小児医療センター慰問 ①ひまわり(学級)コンサート　7月9日(火) ②ゆいの会患児慰問(人形劇)　1月30日(木) ③写真寄贈慰問　写真(心)家　松本康國　　11月13日(水) ④クリスマス会　　12月25日(水)　内ヶ島講堂 2．緩和ケアセンター慰問 ①お誕生日会　　随時　　花束贈呈 ②夏まつり　　8月16日(金) ③クリスマス会　12月20日(金) ④春の音楽祭　　3月3日(月)	

（3）地域福祉活動状況

1．平成25年度赤十字健康教室開催状況

回　数	講演日時	講演テーマ	講師	参加人員
第146回	6月13日（木）	「緩和ケア」～がんによる心と身体の苦痛を和らげる医療～		164名
		講演1．「緩和ケアについて」	湯浅　典博【座長】 （緩和ケアセンター長）	
		講演2．「緩和ケアセンターにおけるケア」	平野　美枝子 （緩和ケアセンター看護師長）	
		講演3．「緩和ケアチームの活動」	服部　希恵 （リエゾン精神看護専門看護師）	
第147回	7月30日（火）	「がん化学療法」～安心してがん化学療法を受けるために～		154名
		講演1．「がんの化学療法を受ける方のために」	野村　史郎【座長】 （呼吸器内科部長兼化学療法内科部長）	
		講演2．「抗がん剤ってどんな薬？」	池田　義明 （教育研修課長兼病棟薬剤業務課長）	
		講演3．「副作用対策について」	濱嶋　なぎさ （がん化学療法認定看護師）	
		講演4．「高額療養費制度について」	田畑　真規子 （医療ソーシャルワーカー）	
第148回	9月30日（月）	「救急医療」～こんなときどうする？～		138名
		講演1．「社会全体で考える緊急度」	花木　芳洋【座長】 （救命救急センター長）	
		講演2．「胸痛」	小栗　光俊 （第二循環器内科副部長）	
		講演3．「頭痛」	後藤　洋二 （脳卒中科部長）	
第149回	11月11日（月）	「糖尿病」～正しい知識で予防と治療を～	山守　育雄（内分泌内科部長）【座長】	161名
		講演1．「知っていますか？糖尿病のあんなこと、こんなこと	山内　雅子 （内分泌内科副部長）	
		講演2．「食事療法のウソ、ホント」	木下　紗里 （栄養課　管理栄養士）	
第150回	2月14日（金）	「バースセンターについて」～新しい命の誕生をご家族と共に～		35名
		講演1．「バースセンターを開設して」	真野　真紀子【座長】 （バースセンター長）	
		講演2．「自然なお産に向けて」	大島　和美 （バースセンター係長）	
		DVD鑑賞　「バースセンターでのお産」		
合　計	計 5回			652名

2．平成25年度慢性疾患児家族宿泊施設「めばえ」利用状況

利用月 ＼ 部屋号	月別利用日数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	0	15	8	31	29	21	16	0	3	18	8	31	180
2	0	0	0	2	1	22	31	30	31	31	28	31	207
3	5	8	0	0	0	9	28	30	31	31	28	31	201
5	0	0	0	30	31	30	31	30	31	31	28	22	264
6	30	31	30	31	31	30	31	30	22	5	0	15	286
合　計	35	54	38	94	92	112	137	120	118	116	92	130	1,138

備考　総日数　365　日　×　5　＝　1,825
利用日数　1,138　日　利用率　62.3　％

編 集 後 記

このたび、「平成25年病院年報」を編集し、発行する運びとなりました。

平成25年の最大の出来事は、小林前院長から宮田新院長へと歴史のバトンが受け継がれたことです。

このほかには、地域の医療ニーズへの対応をより充実させるため増築工事を進めておりましたバースセンター及び緩和ケアセンターが完成し、順調に稼動しております。

また、新たに放射線治療棟の着工を開始するなど新たな歴史のページを刻み始めた年となりました。

このような新しい歴史の始まりを平成25年の業績と共に振り返る資料としてご覧いただければと思います。

平成25年　病院年報

発行日　平成26年11月
発行者　名古屋第一赤十字病院
院長　宮 田　完 志
名古屋市中村区道下町3丁目35番地
TEL(052)481-5111
編集者　広報活動委員会

委員長	伊 藤 雅 文	副院長
副委員長	竹 内 勝 秀	企画課
委員	市 田 靜 憲	腎臓内科部
	井 上 英 則	脊椎脊髄外科部
	真 野 真紀子	看護部
	川 瀬 とし子	看護部
	宮 本 克 己	管財課
	山 田 敏 人	医事業務課
	井 上 千賀子	医事サービス課
	新 井 千 香	看護部
	横 山 稔 厚	薬剤部
	藤 井 よね子	会計課
	水 野 剛 希	放射線科部
	郡 司 昌 治	病理部
	工 藤 祐 介	人事課
	小 島 裕 子	地域医療連携課
	森 下 和 子	医事サービス課
写真班	石 田 泰 之	薬剤部
	大 野 正 美	放射線科部
	安 井 元 規	医療情報課
幹事	岩 成 清 和	企画課

印刷所　相羽印刷株式会社
製本所　名古屋市守山区瀬古一丁目241番地